

# 平成30年度 事業報告書・収支決算書

足腰の強い「健都ふくしま」を目指して  
新たな100年へのスタート  
～ふくしま将来ビジョン実現に向けて～

自 平成30年4月1日

至 平成31年3月31日

# 目 次

総括的概要	1
事業報告	4
平成30年度 施策体系	8
<b>I 定款および規約等</b>	
① 定 款	13
② 規 約	13
<b>II 組 織</b>	
① 会 員	15
② 特定商工業者	16
③ 役 員	16
④ 議員定数	18
⑤ 正副部長	22
⑥ 正副委員長	24
⑦ 顧問・参与	25
<b>III 議員選挙および役員議員の選任</b>	
① 議員の選挙	26
② 役員を選任	26
③ 役員議員の補充選任	26
<b>IV 事務局</b>	
① 組 織	28
② 職 員	28
<b>V 庶 務</b>	
① 文 書	29
② 授 章	29
③ 名義承諾	30
④ 慶弔・その他	32

<b>VI 会 議</b>	
① 議員総会	33
② 常議員会	34
③ 正副会頭会議	34
④ 監 査 会	35
⑤ 議員懇話会	35
⑥ 部 会	36
⑦ 委 員 会	45
<b>VII 事 業</b>	
① 各種事業	
I 活力ある福島の創造	
I A ふくしま将来ビジョンの推進	54
I B 政策提言・要望活動の推進	55
I C 中心市街地の活性化	58
I D 広域連携の推進	63
I E 観光振興と交流人口拡大の推進	66
I F 地域の祭り・伝統文化の興隆	72
I G 消費拡大の推進	74
II 会員事業所の発展	
II A 小規模事業者の伴走型支援の推進	76
II B 相談支援体制の充実・強化	76
II C 経営革新の推進	76
II D 事業再生・事業承継の支援	76
II E 創業の推進	76
II F ふるさと元気支援事業（新規創業・新分野進出・新たな販売促進等への補助支援）の推進	77
II G ビジネス拡大の推進	80
II H 人材育成事業の推進	87
II I 雇用対策事業の推進	97
II J 各種調査・情報提供	100
II K 業種別振興事業の推進	103
II L 福利厚生 of 充実	104

Ⅲ 魅力ある商工会議所	
Ⅲ A 商工会議所の運営強化	107
Ⅲ B 運営基盤の強化	113
Ⅲ C 事務局機能の強化	113
Ⅲ D 情報収集力と発信力の強化	114
② 意見活動（陳情・要望活動等）	117
③ 調査研究	117
④ 広 報	117
⑤ 証明等（貿易関係証明）	117
⑥ 技能技術の普及および検定	117
1. 簿記検定試験	
2. リテールマーケティング（販売士）検定試験	
3. 珠算能力検定試験	
4. PC検定試験	
5. 福祉住環境コーディネーター検定試験	
6. ビジネス実務法務検定試験	
7. カラーコーディネーター検定試験	
8. 環境社会検定試験（eco検定）	
9. ビジネスマネジャー検定試験	
⑦ 取引紹介（照会）斡旋件数	117
⑧ 経営改善普及事業	118
⑨ 受託事業	129
1. 雇用型訓練を活用する企業に対する支援等実施事業（ジョブ・カード制度推進事業）	
2. 福島市雇用促進サポート事業	
3. 公害健康被害補償業務の徴収業務	
4. 容器包装リサイクル業務	
5. GS1コード（旧称：JANメーカーコード）	
6. 地域創業促進支援事業（福島創業スクール）	
7. 加工食品の放射性物質測定事業	
8. 消費税軽減税率対策窓口相談等事業	

## VII 登 録

① 法定台帳	130
--------	-----

## IX 事務所等

## X 団体への加入および連携

① 外郭団体	131
② 日本商工会議所	132
③ 東北六県商工会議所連合会	132
④ 福島県商工会議所連合会	133

## XI その他の会議等への参加

### 平成30年度収支決算書

1 収支決算総括表	143
2 一般会計収支決算書	144
3 特別会計収支決算書	
(1) 中小企業相談所収支決算書	146
(2) 会員事業所共済制度等収支決算書	148
(3) 特定退職金共済制度収支決算書	149
(4) 職員退職給与積立金収支決算書	150
(5) 会館営繕準備積立金収支決算書	150
(6) 財政調整積立金収支決算書	151
(7) ふるさと元気支援基金収支決算書	151
(8) まちづくり推進基金収支決算書	152
(9) 記念行事準備積立金収支決算書	152
4 貸借対照表	153
5 財産目録	154
6 監査報告書	156

# 事業報告書



# 総括的概要

平成29年に創立100周年を迎えた当所は、「足腰の強い『健都ふくしま』を目指して」を基本理念に掲げ、「新たな100年へのスタート～ふくしま将来ビジョン実現に向けて～」を平成30年度の年間テーマとして、市民・企業・地域社会の元気づくりのために様々な事業を展開した。

商工会議所の最重要使命の一つである中小企業の振興は、平成30年3月に経済産業大臣から認定を受けた「経営発達支援計画」に基づき、事業者に寄り添った伴走型支援を推進し、売上げ・受注の減少をはじめとする経営課題の解決に取り組んだ。

また、深刻な人手不足への対応として生産性向上につながる各種セミナーや実践型の健康経営セミナーを初めて開催するなど個社の経営支援を推進した。

中小企業を取り巻く課題は多層化、複雑化している。また、東日本大震災から8年が経過し、いまだ続く風評や復興需要のピークアウトなど事業環境は引き続き厳しい。

当所は会員事業所の課題・ニーズを的確にとらえ、今後の施策に活かすために会員実態調査を実施した。調査から浮かび上がった販路開拓や事業承継、新分野進出への取り組み、人材育成などの各種支援策を一層充実させ、現場主義で会員事業所が抱える課題の解決に向けて取り組んだ。

福島市は平成30年12月に「風格ある県都を目指すまちづくり構想」を発表した。福島駅東口再開発事業が動き出す中、当所は構想に描かれた賑わいと中心市街地の実現に向け、若い世代の意見を聴くなど幅広い世代によるまちづくりの参画に取り組んだ。

半世紀の歴史を重ねてきた「福島わらじまつり」は、令和元年の50回目を目指して全面リニューアルに取り組んだ。令和元年6月開催の「東北絆まつり2019福島」の事務局を平成30年12月に設置以降、絆まつりでの初披露を目標にリニューアル事業はさらに加速した。

平成31年2月28日、NHKは2020年春期の朝の連続テレビ小説について、本市出身の昭和の作曲家、古関裕而・金子夫妻をモデルとして放映すると発表した。同年7月の東京2020オリンピック・パラリンピックの開催など福島市を訪れる観光客に対するおもてなし力向上を目指したセミナーも相次いで開催した。

これらの事業を展開するためには商工会議所自らが元気かつ魅力的な組織でなければならない。平成30年度も組織率40%を維持するため会員増強に努めたほか、「スイーツバイキング」「会員交流ビアパーティー」をはじめとする会員サービス事業の充実を図りながら会員同士の交流の機会を設けた。また、「会員満足度調査」も実施し、会員事業所のニーズや課題の把握に努めた。今期は25年ぶりとなる部会の再編・統合が承認され、組織活性化に向けた新たなスタートに立った。

総括的概要

事業報告

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙  
役員・議員の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I  
活力ある  
福島の創造

VII 事業 II  
会員事業所の  
発展

VII 事業 III  
魅力ある  
商工会議所

VII 事業  
経営改善  
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入  
および連携

XI その他の  
会議等への  
参加

## 1. 組 織

会員数は平成31年3月31日現在、3,907件となった。会員増強に努めたものの、休廃業の増加を背景に脱退が加入を上回る状況が顕著となった一年となった。

今後も組織率40%を堅持する議員・職員による会員増強運動に取り組み、事業所に寄り添った経営支援の強化や事業承継の支援、会員サービスの充実などを通じて会員満足度の向上を図る。

## 2. 財 政

### ◇収入について

会費については、議員会費は前年度並みの収入を確保したものの、一般会費は廃業による脱退の増加などを理由とし、総額では前年度決算額対比で737千円の減少となった。

収益事業の中心となる生命共済、個人保険の手数料については、議員・職員による加入増強キャンペーンを活発に行い、前年度決算額対比で749千円増の110,881千円となった。なお、特定退職金共済制度の会計方針の変更により、平成30年度からアクサ生命への保険料送金額と加入者に支給した退職給付金のアクサ生命からの受入額を計上している。

補助金は事業費の増額により県からの補助金が増え、総額121,907千円となったほか、受託費については福島わらじまつりのリニューアルや伴走型小規模事業者推進事業など新規事業もあり55,351千円となった。

### ◇支出について

事業費支出については、部会・委員会事業を活発に展開するとともに、わらじまつりリニューアルやふるさと元気支援事業など各種事業を活発に推進し、127,172千円となった。

職員の新規採用等により人件費が増加したものの、管理費支出については事務効率化に一層努めて支出抑制に取り組んだ。

積立金については計画通り積み立てることができた。

### ◇繰越金について

次年度の繰越剰余金となる一般会計収支剰余金は39,247千円となり、今後の環境変化や不測の事態に対応し、必要な事業を実施できる健全な財政内容となった。

## 3. 事 業

新たな100年のスタートとなった平成30年度は、「現場主義」を第一に積極的に各事業を展開した。

「活力ある福島の創造」、「会員事業所の発展」、「魅力ある商工会議所」を実現するため、10の部会、6つの委員会、役職員が一丸となって取り組んだほか、女性会・青年部、関連団体と連携し、地域経済の活性化、企業の安定・成長につながる事業を相次いで推進した。

商工会議所の最も重要な使命である中小企業の振興については、「経営発達支援計画」に基づき、事業所の課題に寄り添った伴走型支援を推進した。

地域経済の活性化では、福島わらじまつりのリニューアルに取り組んだほか、おもてなし力の向上を図り、令和元年に開催される「東北絆まつり2019福島」、「第50回福島わらじまつり」、さらに東京2020オリンピック・パラリンピックを見据えた観光振興や広域連携を一層推進した。

# 写真で振り返る 平成30年度

## 活力ある福島の創造

わらじまつり、50回目に向けてリニューアル



福島市ゆかりの音楽家・大友良英氏を総合プロデューサーに迎え、音楽や踊り、衣装を一新するリニューアルに着手した。「東北絆まつり2019福島」で初披露される。

幅広い世代の意見を街づくりに



中心市街地の活性化を大学生と考えるまちづくりワークショップなど幅広い世代の意見を聴いた。今後の福島駅東口再開発事業などに反映させていくことが期待される。

## 会員事業所の発展

健康経営セミナーの開催



実践型の健康経営セミナーを年6回開催し、カラダと頭に効くプログラムを展開した。

スイーツバイキングを通じた伴走型支援



参加者の声を今後の経営に生かすため、専門家を交えた経営ブラッシュアップ事業を展開した。

経営課題に対応したセミナーの充実



会員実態調査で明らかになった売上減、販路拡大、事業承継、人材育成など各種経営課題や消費税軽減税率の導入に備えたセミナーを積極的に開催した。

## 魅力ある商工会議所

おもてなし規格認証を取得



東京2020オリ・パラを控え、会員事業所のおもてなし力UPを呼び掛けている商工会議所自らもおもてなし規格認証を取得した。

総括的概要

事業報告

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙  
役員・議員の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I  
活力ある福島の創造

VII 事業 II  
会員事業所の発展

VII 事業 III  
魅力ある商工会議所

VII 事業  
経営改善普及事業他

VII 登録

IX 事務所等

X 団体加入および連携

XI その他の会議等への参加

# 平成30年度 事業報告

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

基本  
理念

# 足腰の強い「健都ふくしま」を目指して

## 中心市街地を元気に

**幅広い世代のまちづくり参画推進**  
まちづくりに関心のある市民に広く呼びかけ「歴史勉強会」「リノベーションまちづくりセミナー」を開催。

また、福島駅東口再開発に向けた意見懇談会も開催し、幅広い世代によるまちづくり参画の推進を図った。



リノベーションまちづくりセミナー  
(平成30年11月29日)



駅前東口再開発準備組合の説明に耳を傾ける参加者  
(平成31年2月20日)

## 「福島駅前元気プロジェクト」

福島駅前通りおよび周辺商店街の活性化を図るため、四季ごとに「ハルフェス・ナツフェス・アキフェス・フユフェス」を開催し、街なかから元気を発信した。フェス実施期間中は周辺商店街の買い物で参加できるスタンプラリーも実施し、2千件超の応募があった。



## 「ランチで食うボン（春・秋）」

(春)平成30年4月1日～5月31日

(秋)平成30年10月1日～11月30日

参加した飲食店で1,000円以上のメニューが1,000円(税込)で食事できる“クーポン券”を発行し、市内飲食店の消費拡大と売上増進を図った。

春季実績：73,892枚

秋季実績：61,866枚



## わらじまつりで元気な福島を発信

福島の夏を彩る最大のイベント「福島わらじまつり」を開催するとともに、東北絆まつりや東京都内にも出張し、福島の元気を国内外に発信した。

## 第49回福島わらじまつり

平成30年8月3・4日開催。29万3千人が来場



## 「東北絆まつり2018盛岡」

平成30年6月2・3日 盛岡市



## 「東北復興大祭典なかの」

平成30年10月27・28日 東京都中野区



## 50回目に向けたリニューアル

令和元年の開催で50回目を迎えるのを機に大きく生まれ変わる福島わらじまつり。福島市ゆかりの音楽家・大友良英氏をプロデューサーとして迎え、これまでの歴史を守りながら新たな伝統を創り出すリニューアルに着手した。



## 交流人口拡大の取り組み強化

東北中央自動車道は平成29年11月に福島大笹生IC～米沢北IC、30年3月に相馬福島道路(相馬玉野IC～霊山IC)が無料開通したことを受け、福島・相馬・米沢地域の横軸連携をさらに強化した。



沿線の観光ドライブマップを2万部作成し、高速道路SA・PA等で配布した。

## おもてなし力の向上

東京2020オリンピック・パラリンピックの開催を控え何度も訪れたいくなる福島を目指すため、おもてなし力の向上を図るセミナーの開催や外国人観光客向け接客マニュアルを作成した。



写真左：おもてなし力向上セミナーの講師・正宗エリザベス氏 (平成30年6月8日)

写真右：旅館飲食業部会が作成した外国人観光客向け接客マニュアル (平成30年7月発行)

## 古関裕而氏をモデルとするNHK朝ドラ放映決定

名誉市民・古関裕而氏とその妻金子氏(愛知県豊橋市出身)の連続テレビ小説実現に向けて、両市と共同で署名活動を実施した。

署名者数 168,803名

(福島市91,524名、豊橋市77,279名)

NHKは平成31年2月28日、2020年春期の朝の連続テレビ小説について、古関裕而氏夫妻をモデルとするドラマ「エール」として放送すると発表した。

## 東北絆まつり2019福島 事務局の設置

令和元年6月1・2日に開催する「東北絆まつり2019福島」の事務局を平成30年12月3日に設置した。



部会・委員会事業の充実

小売商業部会

POP黑板作成セミナー 平成30年11月27日



工業部会

出前工場見学会 5・8・12・2月 計4回開催



金融業部会

ふくしま医療機器開発支援センター視察  
郡山市／平成30年10月11日



情報文化部会

山形大学工学部 有機EL研究視察  
米沢市／平成30年12月5日



不動産部会・建設部会・運輸交通部会

大笹生IC周辺で進められている「道の駅」整備計画と「福島おおぞらインター工業団地」整備状況に関する講演会 平成30年7月5日



総務委員会

会員満足度向上に関わる事業、東京オリ・パラについて東京商工会議所を視察 平成31年3月28日



復興・創生委員会

福島市中心市街地の活性化を大学生と考えるワークショップの開催 平成31年2月25日



中小企業振興委員会

連携中枢都市圏構想、新潟駅付近連続立体交差事業の概要、沼垂テラス商店街の視察  
新潟市／平成30年11月8・9日



雇用・育成委員会

高等学校就職担当教諭向け企業見学会、会員企業人事担当者と高等学校就職担当教諭との意見交換会 平成30年11月29日



総括的概要

事業報告

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙  
役員・議員  
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I  
活力ある  
福島の創造

VII 事業 II  
会員事業所  
の発展

VII 事業 III  
魅力ある  
商工会議所

VII 事業  
経営改善  
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入  
および連携

XI その他の  
会議等への  
参加

## 経営発達支援計画に基づく伴走型支援

平成30年3月に経済産業大臣から認定を受けた経営発達支援計画に基づき、小規模事業者の経営課題に対してより添いながら支援する「伴走型支援」を推進し、生産性向上や人材育成、販路開拓や新分野進出、事業承継など、さまざまな課題に対する支援策の充実に努めた。

### 巡回・窓口を通じた経営相談

〔経営指導員による巡回・窓口指導件数〕	
◇経営全般に関する相談	1,215件
◇税務相談	1,773件
◇金融相談	187件
◇その他(経理、労働、情報化等)	1,490件
合計	4,665件

### 「ふるさと元気支援事業」

本市の賑わい創出と地域経済を活性化させる」ことを目的として本年度も実施した。創業、新分野進出、新たな販売促進等に挑戦する事業所に対し、補助対象経費の2/3を補助した。

- ◇募集期間：平成30年6月1日～7月27日
- ◇補助率：補助対象経費の2/3以内(上限30万円)
- ◇支援採択企業：12事業所(応募17件)

### 「小規模事業者持続化補助金」申請支援

小規模事業者が販路開拓に取り組む際の費用の2/3が補助される「小規模事業者持続化補助金」の申請と経営計画の作成についてアドバイスを行った。

- ◇採択：11事業所(申請13事業所)

## ビジネス拡大の推進

### ふくしま医療関連ビジネス研究会

平成25年度に立ち上げた「福島市医産連携推進事業」を平成30年度から「ふくしま医療関連ビジネス研究会」に改称し、福島県立医大および医療機器メーカーと中小企業のマッチング支援を行った。



### 新入会員交流会

加入1年未満の新入会員を対象に商工会議所の利活用方法を解説後、名刺交換の時間を設けて人脈づくりの場とした。

- ◇参加者数：年2回開催・24社27名



## 安定・成長・継続・創出につながる支援

### 事業計画策定支援

ランチで食うポン事業参加店の売上げ状況や利用者アンケートによる利用実態を把握し、課題抽出による事業計画の策定を支援し、店舗のレベルアップを図った。  
◇参加事業所：10社

### 新たな需要開拓に寄与する事業

果物を利用したスイーツを作っている店舗を集め、「スイーツバイキング」を開催し、参加者にアンケートを実施。その結果を踏まえてフードコーディネーターと連携し、パッケージまで含めたスイーツのブラッシュアップを図り、売上向上を目指した。  
◇スイーツバイキング：平成30年11月23日(祝・金)

- ◇参加者数：100名
- ◇ブラッシュアップ参加事業所：5社



## 人材育成事業の推進

### 商売繁盛塾

商売繁盛のための意識啓発講座と商売力・商人力向上のための個別実践講座(訪問コンサルティング事業)を実施した。



### 小学生職場体験事業

福島市の将来を担う子どもたちに働くことの楽しさ、やりがいを学ぶ場を提供することを目的に実施し、市内の小学生106名が32の事業所・官公庁で実際の企業活動を体験した。



## 実践的な健康経営セミナー

理論だけでなく実践的な内容に重点を置いた健康経営セミナーを6回開催し、役職員の健康維持・推進が生産性向上につながることを啓発した。



インストラクターの軽快な指導で汗をかけた第1回健康経営セミナー

## 各種課題に対応したセミナー

### 事業承継

福島県事業承継ネットワーク事務局と共催し、後継者へ円満にバトンタッチする具体的な方法や課題を学んだ。



### 消費税軽減税率対策

消費税率引上げと軽減税率の導入に備え、税率引上げ分を円滑・適正に転嫁できる経営ヒントを見つけるセミナーを相次いで開催した。



Googleマップを活用した集客方法やキャッチコピー作成術、顧客心理を学ぶセミナーを相次いで開催

### 福島創業スクール

6日間のプログラムを通じて商売の基礎知識を習得しながら自らのビジネスプランを何度も練り直して具体化した。

- ◇受講者数：11名
- ◇新規創業者数：5名(予定者含む)



先輩創業者の体験談を真剣に聴く受講者

## 元気あふれる女性会！

### 「コラッセ夢ばざーる」

地域社会福祉への貢献を目的として開催している「コラッセ夢ばざーる」は36回目を迎えた。35年にわたる実績が評価され、日本商工会議所会頭から「個として光る」女性会事業最優秀賞を受賞した。  
(平成30年10月13日)



## 部会再編

部会活動のさらなる活発化を図るため、社会環境および産業構造の変化に合わせた部会の再編成が平成30年10月4日開催の臨時総会で承認された。部会の再編は25年ぶり。平成31年4月から9部会が始動した。新しい部会は次の通り。

1. 食品商業部会
2. 生活関連商業部会
3. 工業部会
4. 建設業部会
5. 金融・経営支援部会
6. 情報・通信部会
7. 不動産業部会
8. 観光・飲食部会
9. 健康・社会サービス部会

## おもてなし規格を当所が取得

会員事業所のおもてなし規格認証の取得を支援している当所自らが「おもてなし規格認証（紅認証）」を平成30年9月に取得し、より一層のサービス向上に努めることとした。東北・北海道の商工会議所としては初。

## 会員同士の交流

会員交流ビアパーティーなど会員同士の交流機会を設けたほか、サービス向上を目指した会員満足度調査を実施。回答で寄せられたニーズを今後の施策に反映させていく。



約300名の会員が交流を深めたビアパーティー（平成30年7月27日）

## 躍進する青年部！

### 「ふくしま古関楽団2020」結成発表会

古関裕而氏の楽曲をもっと親しんでもらい、福島市で開催される東京オリンピックへの関心を高めてもらうことを目的に開催した。

(平成30年7月24日)



## 会議所活用辞典を発行

当所のさまざまな事業をわかりやすく、会員事業所の声を載せて編集した活用辞典を発行した。

新規会員への加入勧奨時の利用だけでなく、会員巡回を通じて既加入の会員へも配布し、当所各種サービスの一層の利用を呼び掛けた。



## 所報の充実

渡邊会頭による会員事業所訪問リポートを新たに掲載するなど地域の元気、経営者の勇気・本気を発信した。



総括的概要

事業報告

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙  
役員・議員  
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I  
活力ある  
福島の創造

VII 事業 II  
会員事業所  
の発展

VII 事業 III  
魅力ある  
商工会議所

VII 事業  
経営改善  
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入  
および連携

XI その他の  
会議等への  
参加

# 平成30年度 施策体系

## 施策 I

## 活力ある福島の創造 (地域経済の活性化)

### IA ふくしま将来ビジョンの推進

- 1 「ふくしま将来ビジョン アクションプラン」の遂行
- 2 会員実態調査の実施

### IB 政策提言・要望活動の推進

- 1 商工会議所ネットワークの活用による提言力の強化
  - 1 日商・東北六県連・福島県連との連携
    - (1) 日本商工会議所との連携
    - (2) 東北六県商工会議所連合会との連携
    - (3) 福島県商工会議所連合会との連携
    - (4) 東京商工会議所との連携
  - 2 政策提言・要望活動の実施
    - 1 復興・再生に関する要望
    - 2 原子力災害に関する要望
    - 3 復興のための幹線道路の整備促進および建設促進に関する要望

### IC 中心市街地の活性化

- 1 中心市街地活性化の推進
  - 1 福島市中心市街地活性化協議会の運営と第2期基本計画の推進
  - 2 福島駅前通り活性化に向けた取り組み支援
  - 3 周辺商店街との連携
  - 4 幅広い世代のまちづくり参画推進
  - 5 無料貸し傘サービス事業の実施
  - 6 ㈱福島まちづくりセンターとの連携
- 2 にぎわい創出の推進
  - 1 福島駅前元気プロジェクトによるにぎわい創出イベントの実施
  - 2 商店街元気イベントの実施
    - (1) ふくしまふれあい商店街朝市の開催
    - (2) 街なかパーベキューの開催
    - (3) まちなかイルミネーション事業への協力
    - (4) 福島バスまつりへの協力
  - 3 街なか情報の発信
    - 1 ホームページによる「まちなかイベントカレンダー」の発信

### ID 広域連携の推進

- 1 福島・相馬・米沢地域経済開発懇談会による地域連携の促進
- 2 福島西道路の南伸および北伸促進

### IE 観光振興と交流人口拡大の推進

- 1 「花のまちふくしま」による誘客事業の推進
  - 1 「ふくしま花のまちフェスティバル2018」の実施
  - 2 花ももの木プランター設置事業の実施
- 2 地域資源を活用した観光素材等の情報発信による誘客の推進
  - 1 観光集客拠点と連携した観光情報の発信
  - 2 WEB版ふくしまフォトライブラリーの充実と情報発信
- 3 福島市名誉市民古閑裕而氏に関連した各種事業の実施
  - 1 古閑裕而・金子夫妻NHK朝の連続テレビ小説放映実現に関する事業の実施
- 4 観光振興のための連携の推進
  - 1 広域連携による交流人口拡大への支援・協力
- 5 交流人口拡大に向けたスポーツイベントへの支援・協力
  - 1 福島ユナイテッドFCへの支援・協力
  - 2 第21回あづま荒川クロスカントリー大会への運営支援
  - 3 第20回ふくしま吾妻荒川・花見山ツアーデーマーチへの支援
  - 4 2018ふくしま花ウォークへの支援
  - 5 第16回あづまの郷ウォーク大会への支援
- 6 国際交流の推進
  - 1 ふくしま台湾友好協会による交流事業の実施
  - 2 台湾経済団体との交流促進事業の実施（風評被害・風化対策事業）

### IF 地域の祭り・伝統文化の興隆

- 1 福島わらじまつりの実施
- 2 ふくしま花火大会の実施協力
- 3 ふくしま山車祭りの実施協力
- 4 福島踊屋台の活動支援

### IG 消費拡大の推進

- 1 飲食店ガイド・パンフレット等活用による消費拡大の推進
  - 1 「2018-19ようこそふくしま うまいもの店&湯けむり紀行宿泊ナビ」の配布
  - 2 優待食事券事業「2018ランチで食うポン」の作成・配布

## 施策 II

# 会員事業所の発展 (企業の安定・成長)

### II A 小規模事業者の伴走型支援の推進

- 1 小規模支援法に基づく経営発達支援計画による伴走型個社支援の強化

### II B 相談支援体制の充実・強化

- 1 金融に関すること
  - (1)小規模事業者経営改善資金融資制度（マル経融資）の利用促進
  - (2)小規模事業者経営発達支援融資事業の利用促進
  - (3)会員向け特別融資制度（メンバーズローン）の利用促進
  - (4)各種制度資金（国・県・市等）の利用促進
  - (5)金融相談会の開催
- 2 税務・経理に関すること
  - (1)記帳、決算指導および確定申告に関する支援
  - (2)記帳の電子化に関する支援（ブルーリターンA等）
  - (3)消費税申告に関する支援
  - (4)改正民法に関するセミナーの開催
- 3 消費税に関すること
  - (1)消費税転嫁対策窓口相談事業の実施
  - (2)消費税軽減税率導入に関する相談事業の実施
- 4 労務に関すること
- 5 原子力損害賠償に関すること
- 6 専門家による指導体制の充実
  - (1)中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業
  - (2)嘱託専門職員（専門指導センター）の活用
  - (3)専門家（中小企業診断士等）の個別企業への派遣指導
  - (4)弁護士、社会保険労務士等による個別相談の実施
  - (5)国際ビジネスアドバイザーによる貿易相談の実施
- 7 事業継続に関する支援

### II C 経営革新の推進

- 1 経営革新等支援機関としての経営革新支援の充実・強化
  - (1)経営革新計画策定および認定に関する支援
  - (2)経営革新に関する個別相談会の開催

### II D 事業再生・事業承継の支援

- 1 事業再生に関すること
  - (1)経営安定特別相談事業による倒産防止相談の実施
  - (2)事業転換に関する支援
- 2 後継者対策、事業承継に関する支援の充実
  - (1)事業承継のマッチングに関する支援
  - (2)事業承継に関する個別相談の実施
  - (3)福島県事業引継ぎ支援センターとの連携

### II E 創業の推進

- 1 創業スクールの実施
- 2 創業に関する個別相談の充実

### II F ふるさと元気支援事業 (新規創業・新分野進出・新たな販売促進等への補助支援)の推進

### II G ビジネス拡大の推進

- 1 医産連携推進事業の充実
  - 1 福島県医療関連ビジネス研究会の推進並びに福島県立医科大学および医療機器メーカーと中小企業のマッチング支援
- 2 ビジネスチャンスの提供
  - 1 会員交流会・新入会員交流会の開催
  - 2 企業情報サイト「ザ・ビジネスモール」の利用促進による会員事業所の情報発信と取引拡大支援
  - 3 商取引の紹介・斡旋
  - 4 運転免許証自主返納に対する取り組み
- 3 優良会員事業所表彰制度による会員企業の顕彰
- 4 経営リスク回避策の支援
  - 1 事業継続計画（BCP）に関すること

### II H 人材育成事業の推進

- 1 人材育成・経営課題に関するセミナーの実施
  - 1 商売力向上対策事業「商売繁盛塾」の開催
  - 2 組織階層別セミナーの実施
    - (1)新入社員研修
  - 3 製造企業の技術力向上に関するセミナーの実施
    - (1)2018年人財育成塾「県北技塾」
  - 4 生産性向上支援訓練セミナーの実施
    - (1)「業務効率向上のための時間管理」
  - 5 小学生職場体験事業の実施
- 2 各種検定試験による商工技術の向上
  - 1 簿記検定試験
  - 2 リテールマーケティング（販売士）検定試験
  - 3 珠算能力検定試験
  - 4 PC検定試験
  - 5 福祉住環境コーディネーター検定試験
  - 6 ビジネス実務法務検定試験
  - 7 カラーコーディネーター検定試験
  - 8 環境社会検定試験（eco検定）
  - 9 ビジネスマネジャー検定試験

### II I 雇用対策事業の推進

- 1 求人・求職間のミスマッチ解消に関すること
  - 1 会員企業人事担当者と高等学校就職担当教諭との意見交換会の開催
- 2 雇用創出事業の推進
  - 1 雇成型訓練を活用する企業に対する支援等実施事業（ジョブ・カード制度推進事業）の実施
  - 2 福島市雇用促進サポート事業（職場見学体験講習事業）の実施
- 3 健康経営に関すること
  - 1 健康経営セミナーの実施

総括的概要

事業報告

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙  
役員・議員  
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I  
活力ある  
福島の創造

VII 事業 II  
会員事業所  
の発展

VII 事業 III  
魅力ある  
商工会議所

VII 事業  
経営改善  
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入  
および連携

XI その他の  
会議等への  
参加

## 施策 Ⅱ

# 会員事業所の発展 (企業の安定・成長)

### Ⅱ J 各種調査・情報提供

- 1 登録・申請・検査業務の実施
  - 1 公害健康被害補償業務の徴収業務の実施
  - 2 容器包装リサイクル業務の実施
  - 3 GS 1 コードの登録受付業務の実施
  - 4 貿易関係証明書の発行
  - 5 加工食品の放射性物質測定事業の実施
- 2 地域経済に関する各種調査の実施
  - 1 LOBO（早期景気観測）調査
  - 2 年末年始商戦アンケート調査
  - 3 中小企業景況調査
  - 4 会員実態調査

### Ⅱ K 業種別振興事業の推進

- 1 卸商業に関すること
- 2 小売商業に関すること
- 3 工業に関すること
- 4 建設業に関すること
- 5 金融業に関すること
- 6 運輸交通業に関すること
- 7 旅館飲食業に関すること
- 8 情報文化に関すること
- 9 不動産業に関すること
- 10 庶業に関すること

### Ⅱ L 福利厚生の充実

- 1 会員事業所の福利厚生と事業リスク対策の充実
  - 1 生命共済制度等の普及・拡大
    - (1) 生命共済制度
    - (2) 特定退職金共済制度
    - (3) 個人保険（商工会議所福祉制度）
  - 2 共済加入者還元バスツアーの開催
  - 3 共済制度加入者懇談会の開催
  - 4 会員交流ビアパーティーの実施
- 2 会員事業所従業員の健康増進と疾病リスク対策の推進
  - 1 生活習慣病健診の実施
- 3 会員事業所従業員の永年勤続表彰事業の実施
- 4 会員事業所従業員の婚活事業の推進
  - 1 「コミュニケーション力アップセミナー&交流会」の開催

### 施策 Ⅲ

## 魅力ある商工会議所 (商工会議所の活性化)

### Ⅲ A 商工会議所の運営強化

- 1 運営強化のための会議等の充実
  - 1 常議員会・議員懇話会の充実
  - 2 他地区商工会議所の視察会の開催
  - 3 議員親睦事業の開催
    - (1) 議員親睦ゴルフ大会
    - (2) 議員忘年会
  - 4 福島市新年市民交歓会の開催
- 2 部会・委員会の運営強化
  - 1 部会・委員会活動活性化に向けた意見交換
- 3 会員サービスの充実
  - 1 会員満足度調査の実施
  - 2 会員交流ビアパーティーの開催
  - 3 スイーツバイキングの開催
  - 4 商工会議所活用ガイドブックの作成
  - 5 オリジナルカレンダーの作成
- 4 女性会・青年部の運営支援と連携強化
  - 1 女性会の活動状況
  - 2 青年部の活動状況
- 5 福島県商工会議所連合会の運営
- 6 外郭団体との連携
  - 1 福島市商店街連合会
  - 2 福島市商店街連合会青年部
  - 3 福島青色申告会連合会
  - 4 福島市青色申告会
  - 5 福島県珠算連盟
  - 6 福島珠算連盟
  - 7 福島エネルギー懇談会
  - 8 東北経済連合会福島地域懇談会
  - 9 福島県警察官友の会連合会
  - 10 福島地区警察官友の会
  - 11 福島県クリーンふくしま運動推進協議会県北地域協議会
  - 12 福島県自衛隊協力会連合会
  - 13 福島市自衛隊協力会
  - 14 福島わらじまつり実行委員会・福島夏まつり委員会
  - 15 福島リサイクル推進協議会
  - 16 ふくしま台湾友好協会

### Ⅲ B 運営基盤の強化

- 1 議員・職員による新規会員加入促進
- 2 会員事業所の巡回訪問

### Ⅲ C 事務局機能の強化

- 1 職員の経営支援能力等の向上

### Ⅲ D 情報収集力と発信力の強化

- 1 情報戦略の構築
  - 1 情報発信の研究・強化
  - 2 未加入事業所と市民への発信情報の研究・強化
    - (1) 街かど情報ステーション「ほっとボックス」による情報発信
    - (2) ももりんビジョンによる情報発信
  - 3 メディアへの発信情報の研究・強化
    - (1) マスコミとの意見交換会の開催
    - (2) ラジオによる情報発信
  - 4 コーポレートアイデンティティの展開
- 2 所報ふくしまの充実
  - 1 所報ふくしまによる情報発信
  - 2 DM配送サービスによる企業情報の発信（企業情報宅配便）
- 3 物産展示室における資料提供の拡充・強化
- 4 ICT環境の整備促進（ホームページによる情報発信）

総括的概要

事業報告

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙  
役員・議員の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I  
活力ある  
福島の創造

VII 事業 II  
会員事業所  
の発展

VII 事業 III  
魅力ある  
商工会議所

VII 事業  
経営改善  
普及事業他

VII 登録

IX 事務所等

X 団体加入  
および連携

XI その他の  
会議等への  
参加



# I

# 定款および規約等

## 1 定 款

### 定款の改正

■改正決議 平成30年10月4日 第1回臨時議員総会

■改正要旨

第47条 部会の設置についての改正

■改正条文

(部 会)

第47条 本商工会議所に、会員が営んでいる主要な事業の種類ごとに、それぞれの事業の適切な改善  
発達を図るために、次の部会を置く。

- (1) 食品商業部会
- (2) 生活関連商業部会
- (3) 工業部会
- (4) 建設業部会
- (5) 金融・経営支援部会
- (6) 情報・通信部会
- (7) 不動産業部会
- (8) 観光・飲食部会
- (9) 健康・社会サービス部会

附 則

(実施の時期)

- 1 第47条(部会)の改正規定は、平成31年4月1日から実施する。

## 2 規 約

### 規則等の改正

#### (1) 部会規則の一部改正

■改正決議 平成30年10月4日 第2回常議員会

■改正要旨 部会規則 別表の改正

■施行期日 平成31年4月1日

#### (2) 職員就業規則の一部改正

■改正決議 平成31年3月27日 第5回常議員会

■改正要旨

日本商工会議所準則集に基づく一部改正

- ・使用者による年次有給休暇の時季指定(第31条の2)

総括的概要

事業報告

施策体系

I 定款・  
規約等

II 組 織

III 議員選挙  
役員・議員  
の 選 任

IV 事 務 局

V 庶 務

VI 会 議

VII 事業 I  
活力ある  
福島の創造

VII 事業 II  
会員事業所  
の 発 展

VII 事業 III  
魅力ある  
商工会議所

VII 事業  
経営改善  
普及事業他

VIII 登 録

IX 事務所等

X 団体加入  
および連携

XI その他の  
会議等への  
参 加

- ・ハラスメント処分の明確化（第43条）
- ・管理監督者の出退勤の記録の必要性の明記（第27条）
- ・医師による面接指導対象者の拡大（74条） ほか

■施行期日 平成31年4月1日

### (3) 職員給与規則の一部改正

■改正決議 平成30年12月4日 第3回常議員会

■改正要旨

小規模事業経営支援事業費の補助対象職員への人件費補助の変更に伴う職員給与規則の改正

- ・給与表の改定（第5条）
- ・勤勉手当の見直し（第21条）
- ・期末手当の配分見直し（第20条）

■施行期日

- ・給与表の改定 平成30年12月1日
- ・勤勉手当の見直し 平成30年12月1日
- ・期末手当の配分見直し 平成31年4月1日

### (4) 臨時職員就業規則の改正

■改正決議 平成31年3月27日 第5回常議員会

■改正要旨

日本商工会議所準則集に基づく一部改正

- ・使用者による年次有給休暇の時季指定（第23条の2）
- ・ハラスメント処分の明確化（第34条）
- ・医師による面接指導対象者の拡大（第66条） ほか

■施行期日 平成31年4月1日

### (5) 嘱託職員就業規則の改正

■改正決議 平成31年3月27日 第5回常議員会

■改正要旨

日本商工会議所準則集に基づく一部改正

- ・年次有給休暇の請求手続きの追加（第18条）

■施行期日 平成31年4月1日

# Ⅱ 組 織

## 1 会 員

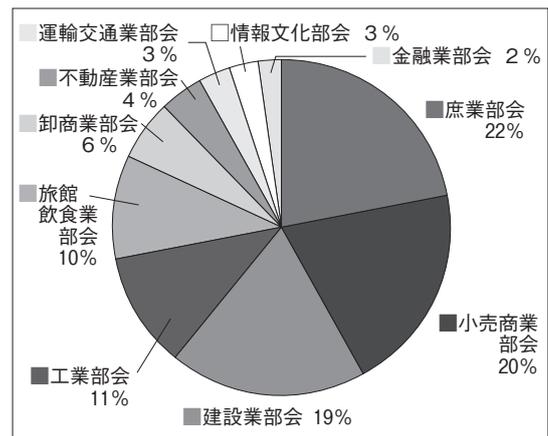
### 1. 会員数

( ) 内は前年度末数

①年度末会員数	②区分別会員数	③地区別会員数	④会費持口数別（選挙権者数）会員数
<b>3,907</b> (4,001) 新規 77 退会 171	個人 1,513 (1,553) 新規44/退会84	地区内会員数 3,649	100口以上/ 50票 57会員
	法人 2,323 (2,377) 新規33/退会87		50～99口/ 50票 79会員
	団体 71 ( 71) 新規0/退会0	地区外会員数 258	30～49口/30～49票 10会員
			10～29口/10～29票 74会員
			5～9口/5～9票 136会員
			2～4口/2～4票 1,798会員
			1口/ 1票 1,753会員

### 2. 部 会

部 会 名	所 属 業 種	部 会 員 数
卸商業部会	物品卸売業	244
小売商業部会	物品小売業	760
工業部会	製造業、加工業、修理業、印刷業、電気・ガス供給業等	435
建設業部会	建設業、建設関連業	743
金融業部会	金融業、証券業、保険業等	93
運輸交通業部会	交通、運輸関係業	119
旅館飲食業部会	旅館業、飲食業	381
情報文化部会	新聞・放送業、ICT関連産業、広告業等	122
不動産業部会	不動産業	158
庶業部会	娯楽、一般サービス業、その他他部会に属さない業種	852
合 計		3,907



### 3. 委員会

※議員、女性会、青年部で構成

委 員 会 名	活 動 目 的	委 員 数
総務委員会	商工会議所の組織運営に関すること	20
復興・創生委員会	復興対策および将来ビジョンに関すること	34
中小企業振興委員会	企業支援および販路拡大に関すること	30
観光・交流委員会	観光振興および交流人口拡大に関すること	25
まちなかにぎわい委員会	商業振興および中心市街地活性化に関すること	23
雇用・育成委員会	雇用対策および人材育成に関すること	20
合 計		152

総括的概要

事業報告

施策体系

I 定款・規約等

Ⅱ 組 織

Ⅲ 議員選挙  
役員・議員  
の 選 任

Ⅳ 事 務 局

Ⅴ 庶 務

Ⅵ 会 議

Ⅶ 事業 I  
活力ある  
福島の創造

Ⅶ 事業 II  
会員事業所  
の 発 展

Ⅶ 事業 III  
魅力ある  
商工会議所

Ⅶ 事業 IV  
経営改善  
普及事業他

Ⅶ 登 録

Ⅷ 事務所等

Ⅷ 団体加入  
および連携

Ⅷ その他の  
会議等への  
参 加

## 2 特定商工業者



## 3 役員

区分	定数	実数
会 頭	1名	1名
副 会 頭	4名	4名
専務理事	1名	1名
理 事	2名以内	1名
常 議 員	43名	43名
監 事	3名	3名
計	52~54名	53名

※常議員、監事は50音順

地位	氏 名	企業の名称および企業上の地位	業 種
会 頭	渡 邊 博 美	福島ヤクルト販売(株) 代表取締役会長	食料品卸・小売業
副 会 頭	菅 野 日 出 喜	菅野建設(株) 代表取締役	建設業
副 会 頭	後 藤 忠 久	(株)後藤歯科商店 代表取締役	歯科機材販売業
副 会 頭	坪 井 大 雄	福島貸切辰巳屋自動車(株) 代表取締役社長	旅客運送業
副 会 頭	大 槻 博 太	大槻電設工業(株) 代表取締役	電気工事業
専務理事	石 井 浩	福島商工会議所	
常 議 員	博 多 義 雄	朝日システム(株) 代表取締役	情報処理サービス業
常 議 員	伊 藤 信 弘	(株)いちい 代表取締役社長	各種商品小売業
常 議 員	上 西 皓 愼	入三機材(株) 代表取締役	建設業
常 議 員	岩 見 政 弘	(株)岩見 代表取締役会長	業務用食品卸売業
常 議 員	内 池 浩	内池醸造(株) 代表取締役会長	調味料製造業
常 議 員	加 藤 利 夫	加藤鉄工(株) 代表取締役社長	金属製品製造業
常 議 員	清 野 弘	北芝電機(株) 取締役社長	電気器具製造業
常 議 員	加 藤 守	協三工業(株) 代表取締役	輸送用機械器具製造業
常 議 員	吾 妻 学	キョウワプロテック(株) 代表取締役	総合ビル管理業
常 議 員	齋 藤 高 紀	こころネット(株) 代表取締役社長	冠婚葬祭・石材業
常 議 員	渡 辺 豊	(株)ザ・ホテル大亀 代表取締役	旅館業
常 議 員	渡 邊 和 裕	(株)山水荘 代表取締役	旅館業

地 位	氏 名	企業の名称および企業上の地位	業 種
常 議 員	三 枝 通 晃	サンヨー缶詰(株) 代表取締役社長	食料品製造業
常 議 員	大和田 知 昭	(株)大丸工務店 代表取締役社長	建設業
常 議 員	三 瓶 善 明	(株)ダイユーエイト 専務取締役	日用品雑貨小売業
常 議 員	新 田 良 一	(株)テレビユー福島 代表取締役社長	放送業
常 議 員	安 部 宏	東栄物産(株) 代表取締役	不動産業
常 議 員	佐久間 政 文	東信建設(株) 代表取締役	建設業
常 議 員	佐 藤 稔	(株)東邦銀行 専務取締役	金融業
常 議 員	江 波 恒 夫	東北電力(株)福島支店 執行役員福島支店長	電気供給業
常 議 員	黒 崎 浩 一	(株)中合 代表取締役社長	各種商品小売業
常 議 員	佐久間 信 幸	(株)日進堂印刷所 代表取締役社長	印刷業
常 議 員	小 柳 亮 太	日東紡績(株)福島工場 工場長兼複材製造部長	繊維製造業
常 議 員	藤 田 勝 太 郎	日本通商(株) 代表取締役	不動産業
常 議 員	山 口 圭 介	東日本電信電話(株)福島支店 理事 支店長	電気通信業
常 議 員	加 藤 容 啓	(株)福島銀行 取締役社長	金融業
常 議 員	村 田 文 雄	福島県信用保証協会 会長	金融業
常 議 員	茅 原 稔	福島交通(株) 執行役員福島支社長	旅客運送業
常 議 員	小 河 日 出 男	福島市商店街連合会 会長	小売商業団体
常 議 員	樋 口 郁 雄	福島信用金庫 理事長	金融業
常 議 員	三 田 進	福島製鋼(株) 代表取締役社長	鉄鋼業
常 議 員	百 田 昭 洋	(株)福島製作所 代表取締役	船舶用機器製造業
常 議 員	森 洋 一	福島テレビ(株) 代表取締役社長	放送業
常 議 員	佐 藤 健 介	福島トヨタ自動車(株) 代表取締役社長	自動車小売業
常 議 員	金 子 興 志 人	福島日産自動車(株) 代表取締役社長	自動車小売業
常 議 員	石 本 朗	(株)福島丸公 代表取締役会長	水産物卸売業
常 議 員	芳 見 弘 一	(株)福島民報社 専務取締役・編集主幹	新聞発行業
常 議 員	五阿弥 宏 安	福島民友新聞(株) 代表取締役社長	新聞発行業
常 議 員	鈴 木 宏 幸	(株)杜設計 代表取締役	建築設計業
常 議 員	山 川 彬	(株)山川印刷所 専務取締役	印刷業
常 議 員	畠 隆 章	(有)吉川屋 代表取締役	旅館業
常 議 員	半 野 秀 一	(株)ラジオ福島 代表取締役社長	ラジオ放送業
常 議 員	山 岸 則 紀	ワイザーエル(株) 取締役会長	梱包資材製造業
監 事	川 瀬 成 人	(株)川瀬酒販 代表取締役社長	酒類小売業
監 事	大 橋 廣 治	日東物産(株) 代表取締役会長	内装工事業
監 事	大 沼 健 次	ネッツトヨタ福島(株) 代表取締役会長	自動車小売業
常務理事	本 田 政 博	福島商工会議所	

総括的概要

事業報告

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙  
役員・議員の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I  
活力ある  
福島の創造

VII 事業 II  
会員事業所の  
発展

VII 事業 III  
魅力ある  
商工会議所

VII 事業  
経営改善  
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入  
および連携

XI その他の  
会議等への  
参加

## 4 議員定数

区 分	内 容	人 数
選 挙 議 員（1号議員）	会員・特定商工業者の選挙による選任	86名
部会選出議員（2号議員）	業種別に設置された部会による選任	27名
推 薦 議 員（3号議員）	選定委員会による選任	17名
計		130名

### 1. 選挙議員（86名）

（敬称略・事業所50音順）

役職名	氏 名	企業の名称・企業上の地位	業 種
議 員	麻 生 大	アクサ生命保険(株)福島営業所 所長	保険業
常議員	博 多 義 雄	朝日システム(株) 代表取締役	情報処理サービス業
議 員	菅 野 寿 夫	アサヒ通信(株) 代表取締役	電気機械器具製造業
〃	阿 部 裕 治	(株)阿部紙工 代表取締役社長	印刷業
〃	相 良 元 章	(株)アポロガス 代表取締役専務	燃料小売業
常議員	上 西 皓 愼	入三機材(株) 代表取締役	建設業
〃	岩 見 政 弘	(株)岩見 代表取締役会長	業務用食品卸売業
議 員	富 樫 健 一	EY新日本有限責任監査法人福島事務所 所長	監査法人
〃	富 田 光	(株)インフォメーション・ネットワーク福島 代表取締役社長	情報処理業
〃	岡 部 政 美	(株)エスケーコーポレーション 代表取締役会長	不動産管理業
〃	佐 藤 秀 哉	NECプラットフォームズ(株)福島事業所 執行役員	通信機器製造業
〃	矢 野 武 臣	NOK(株) 常務執行役員オイルシール事業部長	金属製品製造業
〃	原 澤 二 郎	(株)エフ・イー・ティーシステム ザ・セレクトン福島 執行役員総支配人	ホテル業
〃	追 分 拓 哉	(株)追分 代表取締役	酒類小売業
〃	五十嵐 俊 道	(株)オノヤスポーツ 代表取締役社長	スポーツ用品小売業
〃	小 林 勇 一	(株)家具のこばやし 代表取締役	家具販売業
常議員	清 野 弘	北芝電機(株) 取締役社長	電気器具製造業
〃	加 藤 守	協三工業(株) 代表取締役	輸送用機械器具製造業
議 員	鈴 木 廣 明	(株)クラシマ 代表取締役社長	石油卸売業
〃	八 卷 正 衛	倉島商事(株) 顧問	燃料小売業
〃	反 後 堯 雄	(株)クリーンテック 相談役名誉会長	産業廃棄物処理業
〃	小 林 仁 一	コボックス(株) 代表取締役	管工事業
〃	小 林 健 夫	小林土木(株) 代表取締役	建設業
〃	古 俣 猛	(株)古俣工務店 代表取締役	建設業
〃	近 野 輝 雄	(株)近野 代表取締役	厨房用品卸売業
〃	千 葉 政 行	(株)サン・ベンディング福島 代表取締役	清涼飲料水販売業
常議員	三 枝 通 晃	サンヨー缶詰(株) 代表取締役社長	食料品製造業
議 員	日比野 恒 夫	(有)シーリン 代表取締役	飲食業
〃	佐 藤 正 敏	(株)七十七銀行福島支店 支店長	金融業
〃	今 野 朗	信夫木材通商(株) 代表取締役	飲食業
〃	渋 谷 順 子	渋谷レックス(株) 代表取締役会長	菓子・食品卸売業
〃	菅 野 修 一	(株)商工組合中央金庫福島支店 支店長	金融業
〃	高 橋 博 明	(株)常陽銀行福島支店 支店長	金融業
〃	古 川 幸 治	(株)第一印刷 代表取締役社長	印刷業
〃	大 内 弘 之	第一温調工業(株) 代表取締役	管工事業

役職名	氏名	企業の名称・企業上の地位	業種
常議員	大和田 知 昭	(株)大丸工務店 代表取締役	建設業
議 員	大 村 雅 恵	大和自動車交通(株) 代表取締役社長	旅客運送業
〃	高 橋 良 行	(株)高橋設備工業所 代表取締役	管工事業
〃	林 克 重	タカラ印刷(株) 代表取締役	印刷業
〃	森 岡 幸 江	(株)辰巳屋 代表取締役	ホテル業
〃	尾 越 建 一	(株)帝北ロジスティックス 代表取締役	貨物運送業
〃	佐 藤 ミヨ子	(有)鐵扇屋 代表取締役社長	寝装具小売業
常議員	安 部 宏	東栄物産(株) 代表取締役	不動産業
議 員	三 浦 康 伸	東開クレテック(株) 代表取締役	建設資材卸売業
〃	佐 藤 英 俊	東京電力ホールディングス(株) 福島復興本社副代表	電気供給業
〃	當 間 裕 介	(株)東北博報堂福島支社 取締役常務執行役員福島支社長	広告代理業
〃	守 山 勝 雄	トーホー産業(株) 代表取締役会長	包装資材卸売業
〃	西 川 博 美	西川サッシ販売(株) 代表取締役会長	建設資材卸売業
常議員	佐久間 信 幸	(株)日進堂印刷所 代表取締役社長	印刷業
議 員	桃 井 三 夫	(株)日新土建 代表取締役社長	建設業
監 事	大 橋 廣 治	日東物産(株) 代表取締役会長	内装工事業
議 員	後 藤 浩 之	日本中央競馬会福島競馬場 場長	競馬開催業
監 事	大 沼 健 次	ネットトヨタ福島(株) 代表取締役会長	自動車小売業
議 員	佐 藤 豪 一	東日本旅客鉄道(株)福島駅 福島駅長	旅客運送業
〃	樋 口 幸 一	(株)樋口商店 代表取締役社長	燃料小売業
〃	西 形 健 吉	福島ガス(株) 代表取締役社長	ガス供給業
〃	藤 田 博 文	福島県酒類卸(株) 代表取締役会長	食料品卸売業
常議員	村 田 文 雄	福島県信用保証協会 会長	金融業
議 員	星 春 男	(株)福島県中央計算センター 代表取締役社長	情報処理業
常議員	茅 原 稔	福島交通(株) 執行役員福島支社長	旅客運送業
議 員	鈴 木 一 海	福島コミュニティ放送(株) 代表取締役社長	ラジオ放送業
〃	渡 邊 勉	福島市観光開発(株) 代表取締役社長	市有財産管理運営
〃	涌 井 敏 秀	福島水産物商業協 専務理事	水産物小売業
〃	眞 柴 三 次	福島中央青果卸売(株) 代表取締役	青果物卸売業
〃	齋 藤 修	福島ツーリストサービス(株) 代表取締役	旅行代理業
常議員	金 子 與志人	福島日産自動車(株) 代表取締役社長	自動車小売業
議 員	吉 川 昭	福島ネオ工業(株) 代表取締役	管工事業
〃	佐戸川 政 美	福島钣金工業(株) 代表取締役社長	钣金製品製造業
〃	上遠野 清 人	(株)福島放送福島支社 執行役員福島支社長	放送業
〃	草 野 健	(株)福島まちづくりセンター 常務取締役	産業業務支援
常議員	芳 見 弘 一	(株)福島民報社 専務取締役・編集主幹	新聞発行業
〃	五阿弥 宏 安	福島民友新聞(株) 代表取締役社長	新聞発行業
議 員	澁 谷 修 一	(有)福島熔材工業所 代表取締役社長	精密機械加工業
〃	先 崎 良 博	文化設備工業(株) 代表取締役	管工事業
〃	右 近 八 郎	(株)マクサムコミュニケーションズ 代表取締役社長	携帯電話等小売業
〃	菅 野 晋	丸進機業(株) 代表取締役社長	絹織物製造業
〃	齋 藤 嘉 紀	丸藤ガラス(株) 代表取締役社長	ガラス製品卸売業
〃	友 田 久 也	(株)みずほ銀行福島支店 支店長	金融業
〃	遠 藤 武 義	みちのく陸運(株) 代表取締役社長	貨物運送業
〃	三 宅 一 秀	(株)三宅新聞店 代表取締役	新聞販売業
常議員	山 川 彬	(株)山川印刷所 専務取締役	印刷業

総括的概要

事業報告

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙  
役員・議員の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I  
活力ある  
福島の創造

VII 事業 II  
会員事業所  
の発展

VII 事業 III  
魅力ある  
商工会議所

VII 事業  
経営改善  
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入  
および連携

XI その他の  
会議等への  
参加

役職名	氏名	企業の名称・企業上の地位	業種
議員	佐藤 允 昭	山正酸素(株) 代表取締役会長	ガス製造販売業
〃	山形 俊 一	(株)彌満和プレジジョン 執行役員本社工場長	機械部品製造業
〃	國府 俊 吾	(株)ユアテック福島支社 上席執行役員支社長	電気・管工事業
〃	村山 広 一	陽光社印刷(株) 代表取締役	印刷業
常議員	畠 隆 章	(有)吉川屋 代表取締役	旅館業

### 議員職務執行者の変更（選挙議員）

- 平成30年4月1日 (株)東北博報堂福島支社 取締役常務執行役員福島支社長 當麻 裕介（前任：支社長 植木 博隆）
- 平成30年4月1日 (株)みずほ銀行福島支店 支店長 友田 久也（前任：支店長 井上 賢司）
- 平成30年4月1日 NECプラットフォームズ(株)福島事業所 執行役員 佐藤 秀哉（前任：取締役執行役員常務 佐梁 智昭）
- 平成30年4月10日 (株)クラシマ 代表取締役社長 鈴木 廣明（前任：(株)倉高商店 代表取締役社長 氏家 忠）
- 平成30年5月21日 アサヒ通信(株) 代表取締役 菅野 寿夫（前任：代表取締役会長 菅野 國延）
- 平成30年6月15日 (株)インフォメーション・ネットワーク福島 代表取締役社長 富田 光（前任：代表取締役社長 半澤 隆）
- 平成30年6月22日 北芝電機(株) 取締役社長 清野 弘（前任：取締役社長 管野 義知）
- 平成30年6月27日 (株)常陽銀行福島支店 支店長 高橋 博明（前任：支店長 鬼澤 俊久）
- 平成30年6月29日 福島市観光開発(株) 代表取締役社長 渡邊 勉（前任：代表取締役社長 小林 克弘）
- 平成30年7月27日 (株)高橋設備工業所 代表取締役 高橋 良行（前任：代表取締役 高橋 一朗）

### 新議員

- 平成30年5月30日 (株)アポロガス 代表取締役専務 相良 元章
- 平成30年5月30日 福島鋳金工業(株) 代表取締役社長 佐戸川政実

## 2. 部会選出議員（27名）

（敬称略・事業所50音順）

役職名	氏名	企業の名称・企業上の地位	業種
議員	相原 禎 徳	(株)秋田銀行福島支店 支店長	金融業
常議員	伊藤 信 弘	(株)いちい 代表取締役社長	各種商品小売業
議員	手塚 健 一	(株)ウェディングエルティ 代表取締役社長	結婚式場業
副会頭	大槻 博 太	大槻電設工業(株) 代表取締役	電気工事業
議員	平子 健	(一財)大原記念財団 理事長	病院業
常議員	加藤 利 夫	加藤鉄工(株) 代表取締役社長	金属製品製造業
監事	川瀬 成 人	(株)川瀬酒販 代表取締役社長	酒類小売業
副会頭	菅野 日出喜	菅野建設(株) 代表取締役	建設業
常議員	吾妻 学	キョウワプロテック(株) 代表取締役	総合ビル管理業
副会頭	後藤 忠 久	(株)後藤歯科商店 代表取締役	歯科機材販売業
常議員	渡辺 豊	(株)ザ・ホテル大亀 代表取締役	旅館業
議員	森 明 彦	仙台ターミナルビル(株)エスパル福島店 店長	各種商品小売業
〃	二瓶 一 之	(株)大東銀行福島支店 執行役員県北ブロック長兼福島支店長兼福島南支店長	金融業
常議員	佐久間 政 文	東信建設(株) 代表取締役	建設業
〃	藤田 勝太郎	日本通商(株) 代表取締役	不動産業
議員	石田 みゆき	(学)福島学院 理事長	学校業
副会頭	坪井 大 雄	福島貸切辰巳屋自動車(株) 代表取締役社長	旅客運送業
常議員	小河 日出男	福島市商店街連合会 会長	小売商業団体

役職名	氏名	企業の名称・企業上の地位	業種
常議員	三田進	福島製鋼(株) 代表取締役社長	鉄鋼業
〃	百田昭洋	(株)福島製作所 代表取締役	船舶用機器製造業
議員	小林典子	(株)福島中央テレビ福島支社 福島支社長	放送業
常議員	石本朗	(株)福島丸公 代表取締役会長	水産物卸売業
議員	蒲倉達也	福島リコピー(株) 代表取締役社長	事務機器卸売業
〃	斎藤武二	(株)峰亀 取締役会長	飲食業
常議員	鈴木宏幸	(株)杜設計 代表取締役	建築設計業
〃	半野秀一	(株)ラジオ福島 代表取締役社長	ラジオ放送業
〃	山岸則紀	ワイザーエル(株) 取締役会長	梱包資材製造業

### 議員職務執行者の変更（部会選出議員）

- 平成30年4月1日 (一財)大原記念財団 理事長 平子 健（前任：常務理事 高荒 俊勝）
- 平成30年4月1日 (株)福島製作所 代表取締役 百田 昭洋（前任：相談役 藤原 英男）
- 平成30年4月1日 (株)福島中央テレビ福島支社 福島支社長 小林 典子（前任：福島支社長 三本菅 誠）

### 3. 推薦議員（17名）

（敬称略・事業所50音順）

役職名	氏名	企業の名称・企業上の地位	業種
常議員	内池浩	内池醸造(株) 代表取締役会長	調味料製造業
常議員	齋藤高紀	こころネット(株) 代表取締役社長	冠婚葬祭・石材業
議員	紺野道昭	(株)こんの 代表取締役	再生資源卸売業
〃	佐藤勝也	佐藤工業(株) 代表取締役社長	建設業
常議員	渡邊和裕	(株)山水荘 代表取締役	旅館業
〃	三瓶善明	(株)ダイユーエイト 専務取締役	日用品雑貨小売業
〃	新田良一	(株)テレビユー福島 代表取締役社長	放送業
〃	佐藤稔	(株)東邦銀行 専務取締役	金融業
〃	江波恒夫	東北電力(株)福島支店 執行役員福島支店長	電気供給業
〃	黒崎浩一	(株)中合 代表取締役社長	各種商品小売業
〃	小柳亮太	日東紡績(株)福島工場 工場長兼複材製造部長	繊維製造業
〃	山口圭介	東日本電信電話(株)福島支店 理事 支店長	電気通信業
〃	加藤容啓	(株)福島銀行 取締役社長	金融業
〃	樋口郁雄	福島信用金庫 理事長	金融業
〃	森洋一	福島テレビ(株) 代表取締役社長	放送業
〃	佐藤健介	福島トヨタ自動車(株) 代表取締役社長	自動車小売業
会頭	渡邊博美	福島ヤクルト販売(株) 代表取締役会長	食料品卸・小売業

### 議員職務執行者の変更（推薦議員）

- 平成30年6月21日 (株)福島銀行 取締役社長 加藤 容啓（前任：取締役社長 森川 英治）
- 平成30年6月27日 (株)テレビユー福島 代表取締役社長 新田 良一（前任：代表取締役社長 信国 一郎）
- 平成30年6月27日 東北電力(株)福島支店 執行役員福島支店長 江波 恒夫（前任：執行役員福島支店長 林 隆壽）
- 平成30年7月10日 こころネット(株) 代表取締役社長 齋藤 高紀（前任：代表取締役会長 菅野 松一）
- 平成30年10月1日 日東紡績(株)福島工場 工場長兼複材製造部長 小柳 亮太（前任：工場長兼複材製造部長 梶田 明正）

## 5 正副部長

(敬称略)

部会名と部会役職名	氏名	企業の名称および企業上の地位	業種
卸商業部会	部会長	石本 朗 (株)福島丸公 代表取締役会長	業務用食品卸売業
	副部長	近野 輝雄 (株)近野 代表取締役社長	厨房用品卸売業
		渋谷 順子 渋谷レックス(株) 代表取締役会長	菓子・食品卸売業
		蒲倉 達也 福島リコピー(株) 代表取締役社長	事務機器卸売業
		右近 八郎 (株)マクサムコミュニケーションズ 代表取締役社長	携帯電話等小売業
小売商業部会	部会長	三瓶 善明 (株)ダイユーエイト 専務取締役	各種商品小売業
	副部長	伊藤 信弘 (株)いちい 代表取締役社長	各種商品小売業
		川瀬 成人 (株)川瀬酒販 代表取締役	酒類小売業
		黒崎 浩一 (株)中合 代表取締役社長	各種商品小売業
		小河 日出男 福島市商店街連合会 会長	小売商業団体
工業部会	部会長	加藤 利夫 加藤鉄工(株) 代表取締役社長	金属製品製造業
	副部長	加藤 守 協三工業(株) 代表取締役	輸送用機械器具製造業
		三枝 通晃 サンヨー缶詰(株) 代表取締役社長	食料品製造業
		三田 進 福島製鋼(株) 代表取締役社長	鉄鋼業
		山川 彬 (株)山川印刷所 専務取締役	印刷業
		山岸 則紀 ワイザーエル(株) 取締役会長	梱包資材製造業
建設業部会	部会長	佐久間 政文 東信建設(株) 代表取締役	建設業
	副部長	上西 皓愷 入三機材(株) 代表取締役	建設業
		大和田 知昭 (株)大丸工務店 代表取締役	建設業
		鈴木 宏幸 (株)社設計 代表取締役	建築設計業
		大橋 廣治 日東物産(株) 代表取締役会長	内装工事業
		小林 仁一 コバックス(株) 代表取締役	管工事業
		小林 健夫 小林土木(株) 代表取締役	建設業
		吉川 昭 福島ネオ工業(株) 代表取締役	管工事業
金融業部会	部会長	樋口 郁雄 福島信用金庫 理事長	金融業
	副部長	佐藤 稔 (株)東邦銀行 専務取締役	金融業
		加藤 容啓 (株)福島銀行 取締役社長	金融業
運輸交通業部会	部会長	佐藤 健介 福島トヨタ自動車(株) 代表取締役社長	自動車小売業
	副部長	大沼 健次 ネットトヨタ福島(株) 代表取締役会長	自動車小売業
		茅原 稔 福島交通(株) 執行役員福島支社長	旅客運送業
		金子 與志人 福島日産自動車(株) 代表取締役社長	自動車小売業
旅館飲食業部会	部会長	渡辺 豊 (株)ザ・ホテル大亀 代表取締役	ホテル業
	副部長	菅野 裕輔 福島飲食業組合 組合長	飲食業団体
		高橋 光子 福島社交飲食業組合 組合長	社交飲食業団体
		畠 隆章 (有)吉川屋 代表取締役	旅館業
		日比野 恒夫 (有)シーリン 代表取締役	飲食業

部会名と部会役職名	氏名	企業の名称および企業上の地位	業種	
情報文化部会	部会長	山口圭介	東日本電信電話(株)福島支店 理事 支店長	電気通信業
	副部会長	博多義雄	朝日システム(株) 代表取締役	情報処理サービス業
		富田光	(株)インフォメーション・ネットワーク福島 代表取締役社長	情報処理業
		新田良一	(株)テレビユー福島 代表取締役社長	放送業
		森洋一	福島テレビ(株) 代表取締役社長	放送業
		芳見弘一	(株)福島民報社 専務取締役・編集主幹	新聞発行業
		五阿弥宏安	福島民友新聞(株) 代表取締役社長	新聞発行業
		半野秀一	(株)ラジオ福島 代表取締役社長	ラジオ放送業
不動産部会	部会長	藤田勝太郎	日本通商(株) 代表取締役	不動産業
	副部会長	安部宏	東栄物産(株) 代表取締役	不動産業
		岡部政美	(株)エスケーコーポレーション 代表取締役会長	不動産管理業
		加納武志	(有)菅野地所 代表取締役	不動産業
		小松富彦	小松興商(株) 代表取締役	不動産業
		金子克之	(株)北陽不動産鑑定事務所 代表取締役	不動産鑑定業
		斎藤伸洋	(株)芭蕉堂 代表取締役	不動産業
丹治洋子	(株)丹治伊蔵商店 代表取締役	不動産業		
産業部会	副部会長	吾妻学	キョウワプロテック(株) 代表取締役	警備業
		反後堯雄	(株)クリーンテック 相談役名誉会長	産業廃棄物処理業

総括的概要

事業報告

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙  
役員・議員  
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I  
活力ある  
福島の創造

VII 事業 II  
会員事業所  
の発展

VII 事業 III  
魅力ある  
商工会議所

VII 事業  
経営改善  
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入  
および連携

XI その他の  
会議等への  
参加

## 6 正副委員長

(敬称略)

委員会名	役職名	氏名	企業の名称および企業上の地位
総務委員会	委員長	博多義雄	朝日システム(株) 代表取締役
	副委員長	西川博美	西川サッシ販売(株) 代表取締役会長
		佐久間信幸	(株)日進堂印刷所 代表取締役社長
復興・創生委員会	委員長	伊藤信弘	(株)いちい 代表取締役社長
	副委員長	小林仁一	コボックス(株) 代表取締役
		古川幸治	(株)第一印刷 代表取締役社長
中小企業振興委員会	委員長	内池浩	内池醸造(株) 代表取締役会長
	副委員長	大和田知昭	(株)大丸工務店 代表取締役
		佐藤允昭	山正酸素(株) 代表取締役会長
観光・交流委員会	委員長	佐藤豪一	東日本旅客鉄道(株)福島駅 福島駅長
	副委員長	齋藤修	福島ツーリストサービス(株) 代表取締役
		畠隆章	(有)吉川屋 代表取締役
まちなかにぎわい委員会	委員長	小河日出男	福島市商店街連合会 会長
	副委員長	黒崎浩一	(株)中合 代表取締役社長
		草野健	(株)福島まちづくりセンター 常務取締役
雇用・育成委員会	委員長	佐藤稔	(株)東邦銀行 専務取締役
	副委員長	大橋廣治	日東物産(株) 代表取締役会長
		古俣猛	(株)古俣工務店 代表取締役

## 7 顧問・参与

(敬称略)

顧 問	金子 恵 美	衆議院議員
	亀岡 偉 民	衆議院議員
	増子 輝 彦	参議院議員
	森 雅 子	参議院議員
	佐藤 正 久	参議院議員
	若松 謙 維	参議院議員
	山口 和 之	参議院議員
	内堀 雅 雄	福島県知事
	吉田 栄 光	福島県議会議長
	木幡 浩	福島市長
	半沢 正 典	福島市議会議長
	向山 喜 浩	福島県警察本部長
	中井 勝 己	国立大学法人 福島大学学長
	山本 健 治	東北財務局福島財務事務所長
	森戸 和 美	福島労働局長

参 与	櫻井 泰 典	福島県企画調整部長
	橋本 明 良	福島県商工労働部長
	横田 雄 也	福島警察署長
	渡邊 則 夫	福島公共職業安定所長
	横澤 靖	福島市商工観光部長
	田頭 哲 也	(株)日本政策金融公庫福島支店 支店長兼中小企業事業統轄
	隅田 裕	(株)日本政策金融公庫福島支店 国民生活事業統轄

総括的概要

事業報告

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙  
役員・議員の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I  
活力ある  
福島の創造

VII 事業 II  
会員事業所  
の発展

VII 事業 III  
魅力ある  
商工会議所

VII 事業  
経営改善  
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入  
および連携

XI その他の  
会議等への  
参加

### Ⅲ

## 議員選挙および役員議員の選任

### 1 議員の選挙

なし

### 2 役員を選任

なし

### 3 役員議員の補充選任

#### 1. 副会頭補充選任

選任年月日と選任方法	被 選 任 副 会 頭	
平成30年5月30日 通常議員総会において満場一致で承認	常 議 員	大槻電設工業(株) 代表取締役 大槻 博太 氏

#### 2. 常議員補充選任

選任年月日と選任方法	被 選 任 常 議 員	
平成30年5月30日 通常議員総会において満場一致で承認	議 員	内池醸造(株) 代表取締役会長 内池 浩 氏
	議 員	(株)大丸工務店 代表取締役 大和田知昭 氏
	議 員	(株)福島製作所 代表取締役 百田 昭洋 氏
平成30年10月4日 臨時議員総会において満場一致で承認	議 員	(株)福島銀行 取締役社長 加藤 容啓 氏
	議 員	北芝電機(株) 取締役社長 清野 弘 氏
	議 員	(株)テレビユー福島 代表取締役社長 新田 良一 氏
	議 員	東北電力(株)福島支店 執行役員福島支店長 江波 恒夫 氏
	議 員	こころネット(株) 代表取締役社長 齋藤 高紀 氏
	議 員	日東紡績(株)福島工場 工場長兼複材製造部長 小柳 亮太 氏

### 3. 議員補充選任

選任年月日と選任方法	被 選 任 議 員
平成30年5月30日 通常議員総会において満場一致で承認	(株)アポロガス 代表取締役専務 相良 元章 氏
	福島鋳金工業(株) 代表取締役社長 佐戸川政実 氏

総括的概要

事業報告

施策体系

I 定款・  
規約等

II 組 織

III 議員選挙  
役員・議員  
の 選 任

IV 事 務 局

V 庶 務

VI 会 議

VII 事業 I  
活力ある  
福島の創造

VII 事業 II  
会員事業所  
の 発 展

VII 事業 III  
魅力ある  
商工会議所

VII 事業  
経営改善  
普及事業他

VIII 登 録

IX 事務所等

X 団体加入  
および連携

XI その他の  
会議等への  
参 加

# IV 事務局

## 1 組織

部課名および所掌事務			職員数	
常務理事 事務局長			1名	
総合企画部	部長		1名	19名
	総務課	議員、人事、経理、庶務 等	6名	
	商工サービス課	会員管理募集、共済事業、雇用対策、女性会 等	8名	
	総合企画課	中心市街地活性化、所報、原子力災害対策、情報化、福島県商工会議所連合会 等	4名	
事業推進部	部長		1名	16名
	次長		1名	
	地域振興課	交流人口拡大、地域開発、まちづくり、商業振興、青年部 等	7名	
	経営支援課	中小企業の経営相談・指導 等	7名	
			合計	36名

## 2 職員

### 1. 職員数

区分	一般職員	専門経営指導員	経営指導員	補助員	嘱託職員	臨時職員	計
男性	9名	3名	8名	4名	3名	0名	27名
女性	3名	0名	1名	0名	0名	5名	9名
計	12名	3名	9名	4名	3名	5名	36名

※嘱託職員男性3名は、地域ジョブカード事業の嘱託職員

※臨時職員のうち、女性1名が復興支援員

### 2. 主な職員

- 総合企画部長 河野 宏行
- 事業推進部長 日下部 之彦

### 3. その他の参考事項

年度内における新規採用職員および退職職員の状況

- 新規採用職員 2名 石垣 佑馬 事業推進部地域振興課 主事  
菅野 愛美 総合企画部総務課 主事
- 退職職員 なし

# V 庶務

## 1 文書

受信件数 1,156件 / 発信件数 450件

## 2 授章（福島商工会議所 推薦分）

1. 叙 勲 …………… 該当者なし
2. 褒 章 …………… 該当者なし
3. 福島県知事表彰 …………… 該当者なし

### 4. 日本商工会議所会頭表彰

- (1) 表彰規則第2条第2項に該当する役員・議員（永年勤続）  
該当者なし
- (2) 表彰規則第3条に該当する職員（永年勤続）

受彰年月日	受 彰 者	勤続年数
平成31年3月20日	事業推進部 経営支援課 課長 大金英一	30年
	総合企画部 総務課 主幹 小林英典	30年
	事業推進部 経営支援課 課長補佐 勝瀬晴宣	20年

### 5. 東北六県商工会議所連合会会長表彰 ※表彰規定第2条1項に該当する役員・議員（永年勤続）

受彰年月日	受 彰 者	勤続年数
平成30年7月4日	副会頭 後藤忠久氏（株後藤歯科商店 代表取締役）	10年
	常議員 山岸則紀氏（ワイヂーエル(株) 取締役会長）	30年
	常議員 三瓶善明氏（株ダイユーエイト 専務取締役）	10年
	常議員 金子與志人氏（福島日産自動車(株) 代表取締役社長）	10年
	議 員 阿部裕治氏（株阿部紙工 代表取締役社長）	10年
	議 員 岡部政美氏（株エスケコーポレーション 代表取締役会長）	10年
	議 員 小林勇一氏（株家具のこばやし 代表取締役）	10年
	議 員 今野朗氏（信夫木材通商(株) 代表取締役）	10年
議 員 古川幸治氏（株第一印刷 代表取締役社長）	10年	

### 6. 福島県商工会議所連合会

- (1) 福島県経済功労者表彰

受彰年月日	受 彰 者
平成30年6月13日	常議員 上西皓愷氏（入三機材(株) 代表取締役）
	常務理事 事務局長 本田政博

- (2) 職員表彰

受彰年月日	受 彰 者
平成30年6月13日	事業推進部 経営支援課 課長補佐 勝瀬晴宣

総括的概要

事業報告

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙  
役員・議員  
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I  
活力ある  
福島の創造

VII 事業 II  
会員事業所  
の発展

VII 事業 III  
魅力ある  
商工会議所

VII 事業  
経営改善  
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入  
および連携

XI その他の  
会議等への  
参加

### 3 名義承諾（後援・共催等）

平成30（2018）年	
4月7日	2018ふくしま花ウォーク
4月7日～4月8日	ふくしま吾妻荒川花見山ツアーデーマーチ
4月7日～4月8日	春！スマイル！ふくしま花笑みフェスタ
4月14日	第18回あづま荒川ロードレース
4月28日～6月24日	ポーラ美術館コレクション
5月5日～6月3日	清山飯坂温泉芸術祭
5月18日	大原けんこう講座
5月20日～5月21日	2018ふくしま手づくりマルシェ
5月23日	ふくしま新産業創造協議会総会特別講演会
5月27日	リビングすてきフェスタ2018
6月1日～6月3日	第51回臯月花季展示会
6月12日	ふくしまIoTビジネス共創ラボ勉強会
6月23日	JRA福島競馬場100周年記念 みんなの夏まつり at まちなか広場
7月3日～7月4日	第7回環境放射能除染研究発表会
7月12日	第41回ふくしん会講演会
7月20日	ビアフェスふくしま2018
7月24日	福島市企業立地セミナー
7月28日	くらしフェスタ2018
8月10日	平成30年度福島市就職ガイダンス
8月11日～8月12日	フェスティバルFUKUSHIMA
8月29日	福島きて！みて！吞んでラリー2018
9月8日	福島踊屋台巡行
9月15日	明日のビジネスを担う女性たちの交流会in福島
9月15日～9月16日	ワイン・ヴァン・ヴィーノ フクシマ2018
9月23日	第7回とっておきの音楽祭inふくしま2018
9月24日	福島商業高等学校第23回定期演奏会
9月29日	第67回福島市発明くふう展
9月29日～9月30日	第39回福島市芸能祭
9月30日	2018福島市まちなか子ども夢駅伝
10月11日	平成30年度電話対応コンクール
10月18日～10月19日	健康ビジネス商談会・シンポジウム
10月19日～11月1日	全国高等学校野球選手権大会記念映画「ああ 栄冠は君に輝く」上映
10月21日	ふくしま市民活動フェスティバル2018
10月21日	第16回茂庭そば祭り
10月23日～2月5日	第14期ふくしま花案内人養成講座
10月27日	福島市男女共同参画トップセミナー2018
10月29日	平成30年度新規高卒者等就職面接会
10月30日	相馬港セミナー2018in米沢
10月30日	第46回福島市交通安全市民大会
11月1日～11月4日	平成30年度福島菊花展示会
11月3日	第27回市民無料相談会

11月3日	第16回あづまの郷ウォーク大会
11月3日	第12回もりんダッシュNo.1
11月4日	福島市高校生フェスティバル
11月7日～11月20日	平成30年度北海道の物産と観光展
11月10日	「使える英語の効果的習得法」セミナー in福島
11月17日	中学校英語レシテーションスピーチコンテスト
11月23日	福島市男女共生セミナー2018
12月1日	平成30年度福島大学研究・地域連携成果報告会
12月7日～12月9日	ふくしま県北まるごと物産展
12月7日～1月31日	2018光のしづくイルミネーション
12月9日	第21回あづま荒川クロスカントリー大会
12月16日	手づくりマルシェハンドメイドChristmas party 2018
12月22日	第41回福島自衛隊音楽祭
平成31（2019）年	
1月6日	第1回TUF杯福島県e-スポーツ大会
1月23日	ふくしまFOOD発掘プロジェクト
2月2日	平成30年度福島市就職ガイダンス
2月5日	ふくしまものづくり企業交流会
2月13日～2月19日	第44回四国の物産と観光展
2月22日	第3回信夫山フォトコンテスト
3月17日	LIVE!スマイルふくしま2019
3月20日～3月26日	京の老舗めぐり
3月20日～6月3日	第14回花見山フォトコンテスト
3月21日～4月6日	今よみがえる近代福島 of 歴史的建造物展
3月24日	平成30年度福島珠算連盟珠算優良生徒表彰式

総括的概要

事業報告

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙  
役員・議員の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I  
活力ある  
福島の創造

VII 事業 II  
会員事業所  
の発展

VII 事業 III  
魅力ある  
商工会議所

VII 事業  
経営改善  
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入  
および連携

XI その他の  
会議等への  
参加

## 4 慶弔・その他

### 平成30（2018）年

4月9日	(株)こんの 大戸屋ごはん処福島北矢野目店オープン試食会
4月20日	福島キワニスクラブ設立10周年記念祝賀会
4月21日	第36回波恵ダンス発表会
5月1日	福島リコピー販売(株)創業50周年感謝の集い
5月21日	元常議員 アサヒ通信(株) 代表取締役会長 菅野國延氏 逝去
6月6日	常陽銀行福島支店開設100周年記念式典
6月26日	副会頭 (株)後藤歯科商店 代表取締役 後藤忠久氏のご母堂 逝去
7月24日	青森商工会議所新会館落成記念式典
8月27日	福島県産業振興センター創立60周年記念交流会
9月2日	元常議員 第一温調工業(株) 会長 本多修二氏 逝去
9月3日	郡山商工会議所 元副会頭 過足満雄氏 逝去
9月11日	元監事 (株)山川印刷所 山川 章氏 逝去
10月15日	全国社交飲食業代表者大会
10月20日	福島工業高等学校創立70周年記念式典
11月19日	白河商工会議所創立70周年記念式典
12月3日	東京商工会議所創立140周年・新ビル落成式典
12月7日	国際ソロプチミスト福島クリスマスチャリティパーティ
12月8日	ロアフォルジュ司法書士事務所 鈴木芳喜氏 旭日小綬章受章祝賀会
12月17日	元常議員 (株)日産サテリオ福島 取締役顧問 金子與宏氏 逝去

### 平成31（2019）年

1月10日	(株)山水荘「YUMORI」グランドオープン祝賀会
1月11日	議員 山正酸素(株) 代表取締役会長 佐藤允昭氏のご母堂 逝去
1月25日	大原総合病院新病院棟開院1周年記念式典
3月1日	ダイユー・リックホールディングス(株)お取引先懇談会
3月3日	若元春新十両昇進記念祝賀会
3月18日	常議員 こころネット(株) 代表取締役社長 齋藤高紀氏のご母堂 逝去

# VI 会 議

## 1 議員総会

開催日等	開催内容	
第1回(通常) 30年5月30日 120名 (うち委任状 行使者34名)	報告	1. 議員職務執行者の変更について 2. 顧問・参与の変更について 3. 委員長の委嘱について
	議案	1. 平成29年度事業報告について 2. 平成29年度一般会計・特別会計収支決算承認について 3. 副会頭の選任に対する同意について 4. 常議員の補充選任(案)について 5. 議員の補充選任(案)について
	その他	1. 「会員交流ビアパーティ」の開催並びに賞品協賛のお願いについて 2. 生命共済制度増強キャンペーンの実施に伴う加入のお願いについて 3. ふるさと元気支援補助金について 4. 日本電信電話ユーザ協会についての説明 5. 各種連絡
第1回(臨時) 30年10月4日 114名 (うち委任状 行使者36名)	報告	1. 議員職務執行者の変更について 2. 顧問の変更について
	議案	1. 常議員の補充選任(案)について 2. 福島商工会議所の定款の一部改正(案)について 3. 福島商工会議所部会規則の一部改正(案)について 4. 福島商工会議所生命共済制度「給付金・祝金」に関する規程の一部改正(案)について 5. 福島商工会議所特定退職金共済規程の一部改正(案)について
	その他	1. 福島市よりの「女性活躍と働き方改革推進、多様な働き手の雇用に向けた要請」について 2. コラッセ夢ばざーるについて 3. 平成30年度秋の商工会議所福祉制度キャンペーンについて 4. 秋のランチでクーポン事業について 5. 各種連絡
第2回(通常) 31年3月27日 84名 (うち委任状 行使者40名)	報告	1. 日本商工会議所表彰 職員表彰 30年勤続 事業推進部 経営支援課 課長 大金 英一 総合企画部 総務課 主幹 小林 英典 20年勤続 事業推進部 経営支援課 課長補佐 勝瀬 晴宣 2. 議員職務執行者変更について 3. 参与の変更について
	議案	1. 平成31年度事業計画(案)の承認について 2. 平成31年度一般会計・特別会計収支予算(案)の承認について
	その他	春の観光シーズンに向けた当商工会議所の取り組みについて

総括的概要

事業報告

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙  
役員・議員  
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I  
活力ある  
福島の創造

VII 事業 II  
会員事業所  
の発展

VII 事業 III  
魅力ある  
商工会議所

VII 事業  
経営改善  
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入  
および連携

XI その他の  
会議等への  
参加

## 2 常議員会

開催日等	開催内容	
第1回 30年5月30日 32名	議案	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 平成30年度第1回通常議員総会の開催について</li> <li>2. 平成29年度事業報告について</li> <li>3. 平成29年度一般会計・特別会計収支決算承認について</li> <li>4. 副会頭の選任について</li> <li>5. 常議員の補充選任（案）について</li> <li>6. 議員の補充選任（案）について</li> <li>7. 委員長承認について</li> <li>8. 新入会員の承認について</li> </ol>
第2回 30年10月4日 26名	議案	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 常議員の補充選任（案）について</li> <li>2. 福島商工会議所の定款の一部改正（案）について</li> <li>3. 福島商工会議所部会規則の一部改正（案）について</li> <li>4. 福島商工会議所生命共済制度「給付金・祝金」に関する規程の一部改正（案）について</li> <li>5. 福島商工会議所特定退職金共済規程の一部改正（案）について</li> </ol>
第3回 30年12月4日 29名	議案	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 福島商工会議所職員給与規則の一部改正について</li> <li>2. 新入会員の承認について</li> </ol>
第4回 31年3月14日 27名	議案	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 平成31年度福島商工会議所事業計画（案）の概要について</li> <li>2. 平成30年度収支予算の補正（案）について</li> <li>3. 新入会員の承認について</li> </ol>
第5回 31年3月27日 27名	議案	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 第2回通常議員総会への提出議案について</li> <li>2. 平成31年度事業計画（案）について</li> <li>3. 平成31年度一般会計・特別会計収支予算（案）について</li> <li>4. 福島商工会議所職員就業規則等の改正（案）について</li> </ol>

## 3 正副会頭会議

回数	開催年月日	主な議題
第1回	30年4月25日	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 第1回常議員会・第1回通常議員総会の開催（案）について</li> <li>2. 平成29年度収支決算の概要について 他</li> </ol>
第2回	30年5月23日	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 平成29年度事業報告・収支決算の概要について</li> <li>2. 会員交流ビアパーティの開催について 他</li> </ol>
第3回	30年6月27日	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 部会の再編成（案）について</li> <li>2. 商工会議所規則改正に伴う規定等の改正・廃止について 他</li> </ol>
第4回	30年7月20日	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 福島市産学官連携プラットフォーム中長期計画について</li> <li>2. 平成31年度東北絆まつりについて 他</li> </ol>
第5回	30年8月29日	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 第2回常議員会・第1回臨時議員総会の開催（案）について</li> <li>2. 部会再編成に伴う定款並びに規約の改正（案）について 他</li> </ol>
第6回	30年9月26日	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 第2回常議員会・第1回臨時議員総会の開催内容（案）について</li> <li>2. 常議員の補充選任（案）について 他</li> </ol>

回数	開催年月日	主 な 議 題
第7回	30年10月31日	1. 福島商工会議所 職員給与規則の一部改正（案）について 2. 第3回常議員会、議員懇話会・議員忘年会の開催（案）について 他
第8回	30年11月28日	1. 県商工会議所連合会「会頭会議・知事を囲む県下商工会議所正副会頭会議」の開催並びに福島商工会議所要望事項について 他
第9回	30年12月21日	1. 平成31年度部会構成並びに今後の部会活動について 他
第10回	31年1月30日	1. 部会・委員会の開催および議員懇話会の開催（案）について 2. 役員改選の日程（案）について 他
第11回	31年2月18日	1. 平成31年度の福島商工会議所の重点事業（案）について 2. 平成30年度「優良会員事業所表彰」について 他
第12回	31年3月5日	1. 平成31年度事業概要（案）について 2. 平成30年度収支予算の補正（案）について
第13回	31年3月18日	1. 平成31年度事業計画（案）並びに収支予算（案）について 2. 福島商工会議所職員就業規則等の改正（案）について 他

## 4 監査会

開催日等	監 査 事 項
30年5月11日 監事 3名	平成29年度業務決算関係書類

## 5 議員懇話会

開催日等	開 催 内 容	
第1回 30年12月12日 85名	議員懇話会	【講 話】 テーマ 「日本経済と福島経済の現状および先行き ～自立的で持続的な経済成長に向けて～」 講 師 日本銀行福島支店長 中山 興 氏
第2回 31年3月6日 89名	議員懇話会	【報 告】 各部会・委員会の平成30年度事業概要並びに平成31年度事業計画について部会長・委員長からの報告

総括的概要

事業報告

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙  
役員・議員  
の 選 任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I  
活力ある  
福島の創造

VII 事業 II  
会員事業所  
の 発 展

VII 事業 III  
魅力ある  
商工会議所

VII 事業  
経営改善  
普及事業他

VIII 登 録

IX 事務所等

X 団体加入  
および連携

XI その他の  
会議等への  
参 加

## 6 部 会

### 1. 卸商業部会

開催年月日	会議等名	内 容
30年6月1日 19名	施設見学	(株)ファーマーズ・フォレスト／道の駅うつのみや (栃木県宇都宮市)
	研修講演	「観光と流通の融合による経済活性の創造」 講 師 (株)ファーマーズ・フォレスト 代表取締役社長 松本 謙 氏 ※地域創生の切り札と期待される地域商社
30年7月24日 福島会議所6名 米沢会議所5名	福島商工会議所と米沢商工会議所の部会長会議	[会議] (1) 平成30年度米沢・福島商工会議所の交流事業について (2) 開催日等について [懇談]
30年11月9日 24名	講習会	「分かる！消費税の軽減税率制度」 ～このセミナーから準備を始めよう！～ 第1部 「税務調査の現状と申告決算のポイント」 講 師 福島税務署 統括国税調査官 白鳥 和美 氏 第2部 「改正消費税の軽減税率制度について」 講 師 福島税務署 審理専門官 五十嵐順一 氏 第3部 「複数税率対応レジに補助金を活用しよう」 説 明 福島商工会議所 ※卸商業部会、小売商業部会、旅館飲食業部会、庶業部会合同
30年11月30日 福島会議所17名 米沢会議所16名	講習会	「ケーブルテレビがつくる新たな地域交流」 講 師 (株)ニューメディア 常務取締役 福島センター長 中川 宏生 氏
		「道の駅米沢 ～開業から半年を経過して～」 講 師 (株)アクセスよねざわ 代表取締役社長 黄木修太郎 氏
	懇談会	テーマ「東北中央道開通後の所感・変化・今後の展望など」 ※4グループに分かれて今後の両市発展について懇談 A 進行・発表 福島卸商業部会 石本部会長 B 進行・発表 米沢商業部会 渡部部会長 C 進行・発表 米沢食料品部会 佐野部会長 D 進行・発表 福島小売商業部会 三瓶部会長
	交流懇親会	
31年1月31日 19名	会 議	(1) 平成30年度事業報告について (2) 部会再編について
	懇 親 会	

開催年月日	会議等名	内 容
31年2月15日 19名	会 議	※食品商業部会として開催 (1) 部会長の選任について (2) 副部会長の選任について (3) 平成31年度事業計画(案)について
	講 習 会	テーマ1 「福島市民の健康づくり対策について」 説明者 福島市保健所健康推進課健康増進係 副主任保健師 遠藤由香子 氏
		テーマ2 「福島市民の食生活と改善への取組について」 説明者 福島市保健所健康推進課健康増進係 主任栄養士 菅野亜津子 氏

## 2. 小売商業部会

開催日等	開 催 内 容	
30年6月1日 19名	視 察 会	視察会 ○施設見学 宇都宮市 (株)ファーマーズ・フォレスト/道の駅うつのみや ○研修講演 テーマ:「観光と流通の融合による経済活性の創造」 講 師: (株)ファーマーズ・フォレスト 代表取締役社長 松本 謙 氏
30年6月8日 69名	講 習 会	講習会 ○おもてなし力向上セミナー 「外国人目線で考える日本のおもてなし」 第1部 テーマ: インバウンド推進 講 師: (株)@アジア・アソシエイツ・ジャパン 代表取締役 (一社)おもてなしマイスター協会 副理事長 正宗 エリザベス 氏  第2部 テーマ: おもてなし規格認証について 講 師: 経済産業省商務・サービスグループサービス政策課 課長補佐 棚澤 学 氏 第3部 テーマ: 福島県内企業のおもてなし規格認証事例紹介 講 師: (株)アサヒビールコミュニケーションズ福島支店 支店長 佐藤みゆき 氏
30年6月18日 11名	講 習 会	講習会 ○おもてなし力向上セミナー テーマ: 「お客様に伝わる手書きPOP講座」 講 師: POPセンター福島 代表 川村 洋一 氏 ※旅館飲食業部会主催

総括的概要

事業報告

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙  
役員・議員  
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I  
活力ある  
福島の創造

VII 事業 II  
会員事業所  
の発展

VII 事業 III  
魅力ある  
商工会議所

VII 事業  
経営改善  
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入  
および連携

XI その他の  
会議等への  
参加

開催日等	開催内容	
30年7月24日 福島6名 米沢5名	会 議	会 議 ○米沢商工会議所（商業・食料品部会）と 福島商工会議所（卸商業・小売商業部会）の交流事業における部会長会議 協議事項 ・平成30年度米沢・福島商工会議所の交流事業について
30年11月9日 24名	講 習 会	講習会 ○消費税軽減税率制度について テーマ：「分かる！消費税の軽減税率制度」 講 師：福島税務署 他 第1部「税務調査の現状と申告決算のポイント」 第2部「改正消費税の軽減税率制度について」 第3部「複数税率対応レジに補助金を活用しよう」
30年11月12日 18名	講 習 会	講習会 ○インバウンドおもてなしセミナー 講 師：武蔵野接客スタイル 代表 佐藤ともこ氏 ※福島市商店街連合会と合同開催
30年11月27日 23名	講 習 会	講習会 ○POP黒板作成セミナー 講 師：(株)エイチ・エーエル 長谷川良子氏 ※福島市商店街連合会と合同開催
30年11月30日 34名	懇 談 会	懇談会 ○米沢商工会議所 商業部会・食料品部会と福島商工会議所 卸商業部会・小売商業部会 交流懇談会 ○交流懇談会 <b>【講演】</b> テーマ：「ケーブルテレビがつくる新たな地域交流」 講 師：(株)ニューメディア 常務取締役 福島センター長 中川 宏生氏 (福島・庶業部会) テーマ：「重点道の駅米沢広域観光のゲートウェイとして」 講 師：(株)アクセスよねざわ 代表取締役社長 黄木修太郎氏 <b>【懇談会】</b> グループ別懇談後、各グループ発表
31年1月	報 告	事業報告 ※部会改編に伴い、書面により平成30年度事業報告。
31年2月12日 29名	講 習 会	講習会 「外国人おもてなし研修」（飲食店・販売店向け研修） ※福島市主催・会議所共催 講 師 (株)ライフブリッジ 代表取締役社長 櫻井亮太郎氏



開催日等	開催内容	
31年2月15日 19名	会 議	※生活関連商業部会として開催 (1) 部会長の選任について (2) 副部会長の選任について (3) 平成31年度事業計画(案)について
	講 演 会	テーマ「事業系ごみの減量・資源化セミナー」 講 師 食品ロス問題専門家 株式会社 office 3.11 代表取締役 井出 留美氏

### 3. 工業部会

開催日等	開催内容	
30年5月15日 24名	説 明	テーマ「福島市の支援制度の内容と活用事例の紹介」 講 師 福島市商工観光部 産業創出推進室 産業創出推進室長 砂子田統夫氏 工業振興係長 小林 正康氏 産学連携推進係長 本田 博進氏 産学連携コーディネーター 菊池 正直氏 産学連携コーディネーター 板垣 哲也氏
	出前工場見学会	テーマ「ポリエチレン袋の出来るまで ～包装資材を通した流通の下支え～」 講 師 東北サーモ(株) 代表取締役 小口 直孝氏
30年8月2日 24名	説 明	テーマ「一般財団法人日本品質保証機構 計量計測センター福島営業所開設および取組について」 講 師 一般財団法人日本品質保証機構 計量計測センター福島営業所 所長 藁科真理子氏
	出前工場見学会	テーマ「あなたの知らないテント・シートの世界！」 講 師 東北自興(株) 代表取締役社長 五十畑昌之氏
30年10月2日 2名	交 流 会	第10回三都市(仙台・米沢・会津若松)商工会議所交流会(宮城県角田市で開催) (1) 講演会 テーマ「生活者視点のものづくり ～アイリスオーヤマのユーザーイン経営～」 講 師 アイリスグループ 会長 大山健太郎氏 (2) 企業見学会 アイリスオーヤマ(株)角田工場
30年10月11日 15名	視 察 会	・本県における復興に向けた取り組みに関する理解を深め、新産業の育成や産業集積など本県の発展に資する支援策のあり方を検討することを目的に、視察研修会を実施(金融業部会との合同) ・視察先:ふくしま医療機器開発支援センター(郡山市富田町)
30年10月23日 25名	交 流 会	ミャンマー・エーヤワディ管区の低炭素化推進に向けたパートナーシップにおけるミャンマーに関する交流会 ・事業の概要について ・ミャンマーでの投資動向、手続き等について ・福島商工会議所の会員企業の紹介等について
30年11月 8日～9日 11名	視 察 会	連携中枢都市圏構想に関する視察研修会(中小企業振興委員会、復興・創生委員会との合同) ・新潟市・JR新潟駅・沼垂テラス商店街

総括的概要

事業報告

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙  
役員・議員  
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I  
活力ある  
福島の創造

VII 事業 II  
会員事業所  
の発展

VII 事業 III  
魅力ある  
商工会議所

VII 事業  
経営改善  
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入  
および連携

XI その他の  
会議等への  
参加

開催日等	開催内容	
30年12月20日 35名	出前工場見学会	<p>テーマ「美味しいデザートの製造工程をお見せします！」</p> <p>講師 トーニチ(株) 代表取締役 岸 秀樹 氏</p> <p>テーマ「小さくてもキラリと光る組織作り ～三代目の挑戦～」</p> <p>講師 福島钣金工業(株) 代表取締役社長 佐戸川政実 氏</p> 
31年2月6日 33名	部 会	<p>(1) 部会長の選任について</p> <p>(2) 副部会長の選任について</p> <p>(3) 平成31年度事業計画(案)について</p>
	出前工場見学会	<p>テーマ「美味しい日本酒の製造過程をお見せします！」</p> <p>講師 (有)金水晶酒造店 代表取締役社長 齋藤 美幸 氏</p>

#### 4. 建設業部会

開催年月日	開催内容	
30年7月5日 58名	合同講演会	<p>不動産業部会・建設業部会・運輸交通業部会合同講演会 「福島大笹生 IC 周辺の整備状況について」</p> <p>テーマ① 地域振興施設「道の駅」整備計画 講師 福島市建設部 路政課長 車田 和昭 氏</p> <p>テーマ② 福島おおぞそうインター工業団地の整備状況 講師 福島市商工観光部 企業立地課長 村田 泰一 氏</p>
30年10月 29日～30日 4名	講演会	<p>生産性向上支援</p> <p>テーマ 仕事の成果は段取りで8割決まる 業務効率向上のための時間管理</p> <p>講師 風土刷新コンサルタントオフィスハセガワ 主宰 長谷川孝幸 氏</p>
31年1月24日 2名	視察研修会	<p>不動産業部会・建設業部会・運輸交通業部会合同視察研修会 東京都 ゆいまーる事業、東京湾岸再開発の実態と豊洲市場の視察</p>
31年1月31日 9名	正副部会長会議	<p>1. 平成30年度事業報告について</p> <p>2. 部会長の選任について</p> <p>3. 副部会長の選任について</p> <p>4. 平成31年度事業計画(案)について</p>
31年2月14日 58名	部 会	<p>1. 部会長の選任について</p> <p>2. 副部会長の選任について</p> <p>3. 平成31年度事業計画(案)について</p>
	講演会	<p>テーマ「健康経営の取り組みについて」</p> <p>説明者 大槻電設工業(株) 代表取締役 大槻 博太 氏</p>

## 5. 金融業部会

開催年月日	開催内容	
30年7月19日 35名	部会	1. 副部会長の補充選任について 2. 今後の部会活動について
	講演会	講演「再生支援業務：6年間の軌跡」 講師 (株)東日本大震災事業者再生支援機構 代表取締役専務 荒波 辰也 氏
30年10月11日 15名	視察研修会	視察 ふくしま医療機器開発支援センター（郡山市） 目的 本県における復興に向けた取り組みに関する理解を深めることを目的に開催 備考 関連性が高いため工業部会と合同開催（ふくしま医療関連ビジネス研究会も参加）
30年10月16日 34名	セミナー	名称 事業承継セミナー（福島県事業承継ネットワークとの共催） 目的 事業承継の重要性を理解いただくことを目的に開催 演題 後継者へ円満にバトンタッチするには？事業承継における7つの視点 講師 京葉銀行 法人営業グループ 上席参事役 魚路 剛司 氏 補足 福島県事業引継ぎ支援センターと連携し、毎月第2週の水曜日に個別相談会を定期開催
31年2月12日 29名	部会	※金融・経営支援部会として開催 1. 部会長の選任について 2. 副部会長の選任について 3. 平成31年度事業計画（案）について
	講演会	講演「県内経済と平成31年度の国の予算と財政について」 講師 東北財務局福島財務事務所 所長 山本 健治 氏

総括的概要

事業報告

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙  
役員・議員  
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I  
活力ある  
福島の創造

VII 事業 II  
会員事業所  
の発展

VII 事業 III  
魅力ある  
商工会議所

VII 事業  
経営改善  
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入  
および連携

XI その他の  
会議等への  
参加

## 6. 運輸交通業部会

開催年月日	開催内容	
30年7月5日 98名 当部会13名	講演会	不動産業・建設業部会・中小企業振興委員会との合同講演会 「福島大笹生 IC 周辺の整備状況について」 テーマ① 福島おおぞうインター工業団地の整備状況 講師 福島市商工観光部 企業立地課 課長 村田 泰一 氏 テーマ② 地域振興施設「道の駅」の整備計画 講師 福島市建設部 路政課 道の駅施設整備係 係長 斎藤 秀紀 氏
30年8月21日 12名	常任委員会	1. 福島商工会議所部会の再編成について 2. その他
	講演会	「公共交通実証運行の取組み報告について」 講師 福島市都市政策部 交通政策課 交通政策係 主査 山岸 寛明 氏
31年1月24日 15名 当部会1名	視察会	不動産業・建設業部会との合同視察会 視察先 東京都千代田区、江東区 内容 (1) ゆいまーる事業について (2) 東京湾岸再開発の実態と豊洲市場の視察について
31年2月28日 8名	部会	1. 平成30年度事業報告について 2. 懇親会

## 7. 旅館飲食業部会

### (1) 会議の開催

開催日等	開催内容	
30年6月18日 19名	部会	1. 「ようこそふくしま」の作成について 2. 東商オリパラ・アクションプログラム『店舗での外国人観光客の受入対応力向上支援事業』に係る外国人接客マニュアルの作成について 3. 福島商工会議所 おもてなし力向上セミナー実施報告について
	講習会	「お客様に伝わる手書き POP 講座」 講師 POPセンター福島 代表 川村 洋一氏 
30年8月29日	イベント参加	第13回福島来て！みて！吞んでラリーへの参加・協力 福島社交飲食業組合主催の飲食店ラリーへの販売協力・参加 当所販売枚数 150枚
31年2月12日 21名	部会	※観光・飲食部会として開催 1. 部会長の選任について 2. 副部会長の選任について 3. 平成31年度事業計画（案）について 4. その他
31年2月 12日～13日	講習会	福島市との共催によるインバウンド講習会 「～外国人訪日客の接客へきっと役立つ～外国人おもてなし研修」

### (2) 外国人接客マニュアルの作成

福島市でも一部の競技が開催される東京2020オリンピック・パラリンピックに向けて、店舗での外国人観光客の対応力向上を支援することを目的に、『外国人接客マニュアル（英語版）』を作成した。

本マニュアルは、関連する部会や委員会などの会合等で配布したほか当所会報誌でも紹介し、必要な事業所へ配布した。

## 8. 情報文化部会

開催日等	開催内容	
30年8月22日 28名	部会	1. 福島商工会議所部会の再編成について 2. 健康経営の推進について
	ゲストスピーチ	「土湯温泉の復興にかける」 講師 土湯温泉観光協会 会長 加藤 貴之氏
	部会員スピーチ	「ぶらっと Web 放送のこれから」 講師 (株)ぶらっと Web 放送 代表取締役 盛藤 隆伸氏
30年12月5日 15名	視察研修会	山形県米沢市 ・山形大学工学部 時任静士研究室、城戸淳二研究室 世界最先端の有機 EL 研究についての解説と見学 ・精英堂印刷(株) 特殊印刷加工の工場見学

31年1月30日 27名	部 会	※情報・通信部会として開催 1. 部会長の選任について 2. 副部会長の選任について 3. 平成31年度事業計画（案）について
	部会員スピーチ	「開局50年（2020年）に向けたFCTの取り組みについて」 講 師（株）福島中央テレビ福島支社 福島支社長 小林 典子 氏 「リビングから見る福島の未来」 講 師 福島リビング新聞社 編集部長 畠 愛子 氏

## 9. 不動産業部会

開催年月日	開催内容	
30年7月5日 出席者98名 当部会25名	建設業・運輸 交通業部会・ 中小企業振興 委員会 合同講演会	<p>目 的：東北中央自動車道の大笹生 IC 周辺の整備状況の情報提供 演 題：「大笹生 IC 周辺の整備状況について」 テーマ① 福島おおぞうインター工業団地の整備状況 講 師：福島市商工観光部 企業立地課長 村田 泰一 氏</p> <p>テーマ② 地域振興施設 「道の駅」の整備計画 講 師：福島市建設部 路政課 道の駅施設整備係長 斎藤 秀紀 氏</p> 
30年11月20日 21名	部会・説明会	<p>目 的：福島市の空き家対策に関する情報の提供・説明会の開催 テーマ：「福島市空家等対策について」 講 師：福島市 都市政策部 開発建築指導課 空き家対策係長 河野 史隆 氏</p>
31年1月24日 出席者15名 当部会9名	三部会合同 視察研修会 視察先： 東京都	<p>目 的：サ高住の集合住宅の整備促進および日本版 CCRC の最先端事業 に関する研究（ゆいまーる事業視察） ：豊洲市場開業や東京オリンピック開催による湾岸地域の再開発 事業の実態視察 視察先：東京都千代田区 （株）コミュニティネット本社 講 師：（株）コミュニティネット 管理部部長 中田 英一 氏</p>
31年2月7日 19名	部 会	1. 部会長の選任について 2. 副部会長の選任について 3. 平成31年度事業計画（案）について 4. その他
	説 明 会	<p>目 的：福島市の自然災害の防災に関する情報提供 テーマ：福島市の防災ハザードマップの概要について 講 師：福島市 市民安全部 危機管理室 防災係 防災専門官 渡邊 要一 氏</p>

総括的概要

事業報告

施策体系

I 定款・  
規約等

II 組 織

III 議員選挙  
役員・議員  
の 選 任

IV 事務局

V 庶 務

VI 会 議

VII 事業 I  
活力ある  
福島の創造

VII 事業 II  
会員事業所  
の 発 展

VII 事業 III  
魅力ある  
商工会議所

VII 事業  
経営改善  
普及事業他

VIII 登 録

IX 事務所等

X 団体加入  
および連携

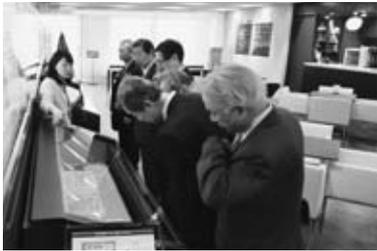
XI その他の  
会議等への  
参 加

## 10. 庶業部会

開催年月日	開催内容	
30年4月3日	チケット頒布	福島ユナイテッドFC ホームゲーム「福島商工会議所スペシャルマッチ」 チケットの頒布 ・案内先 庶業部会員862事業所 ・頒布数 51事業所、合計279枚
30年6月8日 69名 当部会15名	セミナー	おもてなし力向上セミナー 「外国人目線で考える日本のおもてなし」 ◇第1部「インバウンド推進～外国人目線で考えるおもてなし～」 講師 (株)@アジア・アソシエイツ・ジャパン 代表取締役 (一社) おもてなしマイスター協会 副理事長 正宗エリザベス氏 ◇第2部「おもてなし規格認証」について 講師 経済産業省 商務・サービスグループ サービス政策課 課長補佐 棚澤 学氏 ◇第3部「福島県内企業のおもてなし規格認証事例紹介」 講師 (株)アサヒビールコミュニケーションズ福島支店 支店長 佐藤みゆき氏 ※当所中小企業相談所、小売商業部会と共催により開催
30年11月6日 24名 当部会10名	セミナー	「おもてなし規格認証」を活用した生産性向上セミナー 「おもてなしの“見える化”しませんか？」 ～あなたの会社の業務プロセスの見直しと改善に役立つ～ ◇第1部「おもてなし規格認証」が生産性向上につながる！ 講師 (一社) おもてなしマイスター協会 ◇第2部「おもてなし規格認証（紺認定）を取得した理由」 講師 (株)アクアリーフ ◇第3部「業務効率のワークショップ」 ※当所中小企業相談所と共催により開催
30年11月9日 26名 当部会5名	セミナー	消費税軽減税率セミナー 「分かる！消費税の軽減税率制度」 ～このセミナーから準備を始めよう！～ ◇第1部「税務調査の現状と申告決算のポイント」 講師 福島税務署 ◇第2部「改正消費税の軽減税率制度について」 講師 福島税務署 ◇第3部「複数税率対応レジに補助金を導入しよう」 説明 福島商工会議所 ※当所中小企業相談所、卸商業部会と共催により開催
31年2月18日 29名	部会	※健康・社会サービス部会として開催 1. 部会長の選任について 2. 副部会長の選任について 3. 平成31年度事業計画（案）について
	講演会	「中小企業が明日から始める『健康経営』について」 講師：(株)ヘルスイノベーション 代表取締役社長 弥富 尚志氏

## 7 委員会

### 1. 総務委員会

開催年月日	開催内容	
30年4月25日 4名	正副委員長会議	1. 今後の委員会事業活動について ① 部会再編について ② 会員優待サービス事業について ③ 財政安定化のための会費増口について
30年5月15日 13名	委員会	1. 部会の再編成について 2. 4000会員堅持のための新たな会員増強運動について 3. その他
30年6月25日 14名	委員会	1. 福島商工会議所部会の再編成案（案）について 2. その他
30年7月20日 9名	正副会頭・ 総務委員長、 部会長会議	1. 福島商工会議所部会の再編成内容について 2. 今後の進め方について
30年9月11日 12名	委員会	〔協議事項〕 1. 福島商工会議所部会の再編成（案）について 2. 会員サービス事業の実施について 〔報告事項〕 1. 特定退職金共済制度における退職給付金の改正について 2. 生命共済制度の月額掛金および自家給付の改正について 3. 平成30年度秋のBWCキャンペーンの概要について
31年2月15日 13名	委員会	1. 平成30年度 総務委員会事業報告について 2. 平成31年度 総務委員会事業計画（案）について 3. 先進商工会議所視察会の実施について
31年3月28日 15名	先進地視察会	<ul style="list-style-type: none"> <li>視察先：東京商工会議所 ほか</li> <li>視察内容：「東京商工会議所が実施している会員満足度向上事業について」 「東京オリンピック・パラリンピックへの東京商工会議所の取り組みについて」</li> </ul> 

総括的概要

事業報告

施策体系

I 定款・  
規約等

II 組織

III 議員選挙  
役員・議員  
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I  
活力ある  
福島の創造

VII 事業 II  
会員事業所  
の発展

VII 事業 III  
魅力ある  
商工会議所

VII 事業  
経営改善  
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入  
および連携

XI その他の  
会議等への  
参加

### 2. 復興・創生委員会

#### (1) 会議・視察会の開催

開催日等	開催内容	
30年7月2日 18名	委員会	(1) 「福島市中心市街地将来ビジョン検討委員会について」 説明者 福島市都市政策部都市計画課 課長 森 雅彦 氏 (2) 当所「会員実態調査」の実施について

開催日等	開催内容	
30年10月23日 5名	正副委員長会議	(1) 中心市街地活性化のための、若者の街なか回遊向上施策の検討について (2) アクションプランの進捗状況等の取りまとめについて (3) 会員実態調査の進捗状況について
30年11月 8日～9日 11名	視察会	[連携中枢都市圏構想に関する視察研修会] (中小企業振興委員会との合同) (1) 新潟市地域・魅力創造部〔新潟広域都市圏（連携中枢都市圏）〕 (2) 新潟市都市政策部新潟駅周辺整備事務所・JR新潟駅（新潟駅付近連続立体交差事業） (3) 沼垂テラス商店街（旧沼垂市場の長屋を再生し、2015年4月に誕生した商店街）
31年2月13日 17名	委員会	(1) 平成30年度事業報告について (2) 平成31年度事業計画（案）について 講演 テーマ「当所会員実態調査の結果概要について」 講師 福島大学人間発達文化学類 教授 初澤 敏生 氏

## (2) 会員実態調査の実施

H30. 7.25 調査開始、全会員（3,863社）に対し郵送（返信用封筒添付）

H30. 9.30 回答締切 10. 1 協力依頼機関の福島大学初澤敏生教授へ回答書を送付

- ①製造業 170社 ②建設業 253社 ③卸売業 108社  
④小売業 224社 ⑤旅館・飲食業 93社 ⑥サービス業 545社

合計 1,393社（回収率 36.1%）

（※前回H26、3,824社 回収1,098社 回収率 28.7%）

## (3) 福島商工会議所アクションプランの取りまとめと進捗管理

目的：「ふくしま将来ビジョン」の会議所推進状況の確認

実施内容：各委員会・部会等が策定したアクションプラン管理並びに実施内容の確認

## (4) 「福島市公共施設の戦略的再編整備検討委員会」（委員：後藤忠久副会頭）並びに「福島市中心市街地将来ビジョン検討委員会」（委員：石井浩専務理事）への参画

- ・H30.11.27 両委員会より木幡浩市長宛に提言書を提出
- ・H30.12.25 福島市より「風格ある県都を目指すまちづくり構想」が発表

## (5) 「若者（高校生・大学生等）が考える福島市の将来」調査の実施

### ① 「福島市中心市街地の活性化を大学生と考えるまちづくりワークショップ」の開催

- ・実施日 H31. 2.25(月) 9:30～19:00
- ・参加者 福島学院大学 6名、桜の聖母短大 2名、福島明成高 2名、福島東稜高 3名
- ・協力 福島学院大学情報ビジネス学科  
准教授 木村 信綱 氏



### ② 桜の聖母学院中学校1年生による「総合的な学習の時間～校外学習～」事業への協力

- ・実施日 H30.11.13(火) 9:00～12:00
- ・参加者 23名
- ・内容 中心市街地の店舗への訪問による現状の把握  
駒田屋本舗、光月堂、松北園茶舗～製造・小売業  
福島コミュニティ放送、HOTEL SANKYO FUKUSHIMA ～サービス業

### 3. 中小企業振興委員会

#### (1) 会 議

開催日	開催内容		
30年7月5日 58名	講演会	<p>【福島大笹生 IC 周辺の整備状況に係る合同講演会】</p> <p>テーマ① 地域振興施設「道の駅」整備計画 講師 福島市建設部 路政課長 車田 和昭 氏</p> <p>テーマ② 福島おおぞそうインター工業団地の整備状況 講師 福島市商工観光部 企業立地課長 村田 泰一 氏</p>	
30年7月11日 9名	第1回 正副委員長会議	<p>(報告)</p> <p>1. 小規模事業者支援事業について</p> <p>2. 福島商工会議所ふるさと元気応援補助金について</p> <p>3. 経営発達支援計画および伴走型小規模事業者支援推進事業について</p> <p>(協議)</p> <p>1. 年間スケジュールについて</p> <p>2. その他</p>	<p>総括的概要</p> <p>事業報告</p> <p>施策体系</p> <p>I 定款・規約等</p>
30年8月8日 20名	第1回委員会	<p>(報告)</p> <p>1. 小規模事業者支援事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小規模事業者持続化補助金について</li> </ul> <p>2. 福島商工会議所ふるさと元気応援補助金について</p> <p>3. 経営発達支援計画および伴走型小規模事業者支援推進事業について</p> <p>4. その他</p> <p>(協議)</p> <p>1. 年間スケジュールについて</p> <p>2. その他</p> <p>(講演)</p> <p>テーマ 「連携中枢都市圏構築に向けて ～福島市の取り組み～」</p> <p>講師 福島市政策調整部政策調整課地域創生係長 深谷 淳 氏</p>	<p>II 組織</p> <p>III 議員選挙 役員・議員 の選任</p> <p>IV 事務局</p> <p>V 庶務</p>
30年10月5日 17名	第2回委員会	<p>(報告)</p> <p>1. 経営発達支援計画関連事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 福島商工会議所ふるさと元気支援補助金について</li> <li>② その他実施事業について</li> </ul> <p>(協議)</p> <p>1. 優良会員事業所表彰制度の実施について</p> <p>2. その他</p> <p>(講演) (雇用・育成委員会と合同)</p> <p>テーマ 「働き方改革関連法の概要と最近の労働政策について」</p> <p>説明者 日本商工会議所 産業政策第二部 副部長 杉崎 友則 氏 日本商工会議所 産業政策第二部 主任調査役 朝日 賢一 氏</p> <p>テーマ 「福島県働き方改革推進支援センターの事業内容について」</p> <p>説明者 福島県働き方改革推進支援センター 常駐型専門家 丹治 正夫 氏</p>	<p>VI 会議</p> <p>VII 事業 I 活力ある 福島の創造</p> <p>VII 事業 II 会員事業所 の発展</p> <p>VII 事業 III 魅力ある 商工会議所</p> <p>VII 事業 経営改善 普及事業他</p> <p>VIII 登録</p>
30年10月16日 34名	事業者向け 事業承継研修会	<p>(福島県事業承継ネットワーク事務局との共催)</p> <p>テーマ 「後継者へ円満にバトンタッチするには？ 事業承継における7つの視点」</p> <p>講師 京葉銀行法人営業グループ上席参事役 (事業承継全国事務局プロジェクトマネージャー) 魚路 剛司 氏</p>	<p>IX 事務所等</p> <p>X 団体加入 および連携</p> <p>XI その他の 会議等への 参加</p>

開催日	開催内容
<p>30年11月8日 ～11月9日 11名</p>	<p>先進地視察会</p> <p>(復興創生委員会との合同) 1. 新潟市役所 地域・魅力創造部 (説明)  (1) 連携中枢都市圏構想を策定した目的について  (2) 圏域の都市機能に対するメリットについて  (3) 課題・問題点、ご苦労した(している)点について  (4) 現状と今後の方向性について  (5) その他  (意見交換)</p>  <p>2. 新潟市都市政策部新潟駅周辺整備事務所および新潟駅 (説明)  (1) 新潟駅付近連続立体交差事業の概要について  (2) 課題・問題点、ご苦労した(している)点について  (3) 現状と今後について  (4) その他  (意見交換)</p>   <p>3. 今代司酒造  ◇江戸時代(1767年)創業の酒蔵で、最近では外国人のニーズをつかみ海外販路拡大  (見学)</p> <p>4. 沼垂テラス商店街  ◇200メートル程続く旧沼垂市場の長屋を再生し、2015年4月に誕生した約25の店舗・工房・オフィス等からなる商店街 (説明)  (1) 沼垂テラス商店街ができるまでのプロセスについて  (2) 商店街の概要について  (3) その他  (意見交換)</p>  

開催日	開催内容	
30年11月29日 2名	会員企業人事 担当者と高等 学校就職担当 教諭との意見 交換会	(説 明) テーマ「最近の雇用情勢について」 講 師 福島公共職業安定所 職業相談第二部門 統括職業指導官 松本 和夫 氏 (意見交換会) (1) 高等学校就職担当教諭からの現状ならびに要望発表 (2) 会員企業人事担当者からの現状ならびに要望発表 (3) 意見交換
31年1月24日 7名	第 2 回 正副委員長会議	(議 題) (1) 平成30年度事業報告について (2) 平成31年度事業計画(案)について (3) その他 (意見交換)
31年2月13日 20名	第3回委員会	(議 題) (1) 平成30年度事業報告について (2) 平成31年度事業計画(案)について (3) その他 (説 明) 平成29年度優良会員事業所表彰制度受賞企業スピーチ □経営革新賞 テーマ「得意分野を生かした医療関連ビジネスへの取り組みについて」 説明者 (有)福島熔材工業所 代表取締役社長 澁谷 修一 氏 □環境改善賞 テーマ「省エネと再生可能エネルギーの活用による環境負荷低減システム導入の支援事業について」 説明者 コボックス(株) 代表取締役 小林 仁一 氏 (意見交換)

総括的概要

事業報告

施策体系

I 定款・  
規約等

II 組 織

III 議員選挙  
役員・議員  
の 選 任

IV 事 務 局

V 庶 務

VI 会 議

VII 事業 I  
活力ある  
福島の創造

VII 事業 II  
会員事業所  
の 発 展

VII 事業 III  
魅力ある  
商工会議所

VII 事業  
経営改善  
普及事業他

VIII 登 録

IX 事務所等

X 団体加入  
および連携

XI その他の  
会議等への  
参 加

(2) 優良会員事業所表彰制度

開催日	開催内容	
30年10月15日 ~12月14日		平成30年度優良会員事業所表彰制度広報PR(応募企業募集) ・募集案内パンフレット1万部を作成し、会員事業所(所報同封)、議員事業所(FAX)、金融機関、税理士会、中小企業診断協会、商店会、関係機関団体等へ持参・配布 併せて、当所ホームページに掲載
30年12月14日		応募事業所 【内 訳】 経営革新 3社、環境改善 0社、地域貢献 1社 (サービス業 1社、製造業 2社、建設業 1社) 計 4社
30年12月26日 ~31年1月9日 4社	応募事業所 ヒアリング調査	・調査概要書を作成するために、応募事業所4社に対する現地ヒアリング調査を実施

開催日	開催内容	
31年2月13日 16名	優良会員事業所 表彰制度 選考委員会	<p>【応募企業4社】</p> <p>《報告》 優良会員事業所表彰制度の概要と本年度の応募状況について</p> <p>《審査》</p> <p>① 審査の進め方について ② 応募企業の概要について ③ 各賞の選考について ④ その他</p>
31年3月27日 16名	表 彰 式	<p>〈表彰式〉 当所議員総会で表彰 表彰状、記念品の贈呈</p> <p>〈懇談会〉 受賞企業と正副会頭等との懇談</p> 

#### 4. 観光・交流委員会

開催年月日	開催内容	
30年5月8日 9名	視 察 受 入	<p>1. 福島空港 稚内・中標津チャーター便 PR 訪問 ・稚内商工会議所 中田 伸也 会頭（稚内空港高度利用協議会 会長） 他19名が訪れた。</p>
30年7月11日 16名	委 員 会	<p>1. 協議事項 (1) 「全国商工会議所観光振興大会2018in 会津若松」について</p> <p>2. 報告事項 (1) 福島市名誉市民「古関裕而」氏 関連事業の推進状況について (2) 「2018春のランチで食うポン」実施結果概要について</p> <p>3. 説 明 内 容 「オリンピックの取組みについて」 説明者 福島市東京オリンピック・パラリンピック競技大会 福島市推進室 室長 西坂 邦仁 氏</p> <p>4. 講 演 テーマ 「インテグレーションマネジメントがもたらす関係人口拡大効果 について」 講 師 一般社団法人 福島市観光コンベンション協会 事務局長 吉田 秀政 氏</p>

開催年月日	開催内容	
30年11月5日 ～6日 19名	視察会	1. 「全国商工会議所観光振興大会2018 in 会津若松」視察 2. 内容 (1) 全体会議 ・基調講演 テーマ 「地方観光地を持続させるために」 講師 日本政府観光局 (JNTO) 理事長 清野 智氏 ・パネルディスカッション 「都市部と地方観光地の共存が輝く日本の未来」 コーディネーター 東洋大学大学院国際観光学部 客員教授 丁野 朗氏 パネリスト 東洋大学国際観光学部 教授 矢ヶ崎紀子氏 パネリスト JTIC.SWISS 代表 山田桂一郎氏 (2) 全体交流会 (3) 分科会 テーマ 「広域連携が生む新しい観光の価値」他
31年1月29日 4名	正副委員長会議	1. 議題 (1) 平成30年度事業報告について (2) 平成31年度事業計画 (案) について (3) その他
31年2月14日 15名	委員会	1. 議題 (1) 平成30年度事業報告について (2) 平成31年度事業計画 (案) について (3) その他 2. 講演 テーマ 「自転車を活用した健康経営とまちづくり」 講師 特定非営利活動法人 自転車活用推進研究会 理事長 小林 成基氏
31年3月12日 80名	講演会	○インバウンド対策セミナー (第一部) 講演 テーマ 「インバウンドの現状」 講師 (株)JTB 総合研究所 コンサルティング事業部 主任研究員 加藤 強氏 (第二部) 交流ワーク ・今後のインバウンド拡大に向けて、福島大学留学生とのグループワーク

## 5. まちなかにぎわい委員会

開催日	開催内容	
30年8月31日 20名	委員会	1. 報告 (1) 平成30年度8月までの事業報告について (2) その他 2. 協議事項 (1) 今後の事業スケジュールについて (2) その他 3. 説明 (1) テーマ 「福島県立医科大学保健科学部 (仮称) の概要について」 説明者 福島県立医科大学新医療系学部設置準備室 副室長 小島 哲氏 (2) テーマ 「福島駅東口の再開発について」 説明者 福島駅東口市街地再開発準備組合 副理事長 岡部 政美氏

総括的概要

事業報告

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙  
役員・議員  
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I  
活力ある  
福島の創造

VII 事業 II  
会員事業所  
の発展

VII 事業 III  
魅力ある  
商工会議所

VII 事業  
経営改善  
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入  
および連携

XI その他の  
会議等への  
参加

開催日	開催内容	
31年1月25日 4名	正副委員長会議	1. 議 題 (1) 平成30年度事業報告について (2) 平成31年度事業計画（案）について (3) その他
31年2月14日 12名	委 員 会	1. 議 題 (1) 平成30年度事業報告について (2) 平成31年度事業計画（案）について (3) その他 2. 講演会 テーマ 「自転車を活用した健康増進とまちづくり」 講 師 特定非営利活動法人 自転車活用推進研究会 理事長 小林 成基 氏
31年2月25日 20名	若者による まちづくり ワークショップ	※復興・創生委員会との合同で実施 (まちを歩いてのフィールドワーク) 1. 意見交換会 テーマ 「駅東口周辺地区の持続的な発展のために必要な施設を考える」 参加者 福島学院大学 情報ビジネス学科長 准教授 木村 信綱 氏 福島学院大学6名、桜の聖母短大2名、福島明成高校2名、 福島東稜高3名の学生

## 6. 雇用・育成委員会

開催日	開催内容	
30年7月4日 8名	委 員 会	1. 今年度の委員会事業の進め方について 2. 講 演 「平成30年度東日本大震災被災地域中小企業・小規模事業者人材確保・ 定着等支援事業について」 講 師 (一社)キャリア支援機構 理事長 金内 正 氏
30年10月5日 9名	講 演 会	※中小企業振興委員会との合同 ・講 演 「働き方改革関連法の概要と最近の労働政策について」 講 師 日本商工会議所 産業政策第二部 副部長 杉崎 友則 氏 「福島県働き方改革推進支援センターの事業内容について」 講 師 福島県働き方改革推進支援センター常駐型専門家 丹治 正夫 氏
30年11月29日 34名	高等学校就職 担当教諭向け 企業見学会お よび会員企業 人事担当者と 高等学校就職 担当教諭との 意見交換会	1. 見学会 (株)ダイユーエイト、日東紡績(株)福島第二工場 2. 説 明 「最近の雇用情勢について」 講 師 福島公共職業安定所 職業相談第二部門 統括職業指導官 松本 和夫 氏 3. 意見交換会 (1) 高等学校就職担当教諭からの現状ならびに要望発表 (2) 会員企業人事担当者からの現状ならびに要望発表

開催日	開催内容	
		<p>(3) 意見交換</p> 
31年1月21日 4名	正副委員長会議	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 平成30年度事業報告について</li> <li>2. 平成31年度事業計画（案）について</li> </ol>
31年2月14日 8名	委員会	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 平成30年度事業報告について</li> <li>2. 平成31年度事業計画（案）について</li> <li>3. 講演 <ul style="list-style-type: none"> <li>「若年者・女性活躍推進に関する福島市の取り組みについて」 講師 福島市商工観光部商業労政課 課長 石井 幸嗣 氏</li> <li>「平成31年度税制改正・消費税軽減税率制度の概要について」 講師 日本商工会議所 産業政策第一部 主任 干川 貴将 氏</li> </ul> </li> </ol>

総括的概要

事業報告

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙  
役員・議員  
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I  
活力ある  
福島の創造

VII 事業 II  
会員事業所  
の発展

VII 事業 III  
魅力ある  
商工会議所

VII 事業  
経営改善  
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入  
および連携

XI その他の  
会議等への  
参加

# 総括的概要

平成29年に創立100周年を迎えた当所は、「足腰の強い『健都ふくしま』を目指して」を基本理念に掲げ、「新たな100年へのスタート～ふくしま将来ビジョン実現に向けて～」を平成30年度の年間テーマとして、市民・企業・地域社会の元気づくりのために様々な事業を展開した。

商工会議所の最重要使命の一つである中小企業の振興は、平成30年3月に経済産業大臣から認定を受けた「経営発達支援計画」に基づき、事業者に寄り添った伴走型支援を推進し、売上げ・受注の減少をはじめとする経営課題の解決に取り組んだ。

また、深刻な人手不足への対応として生産性向上につながる各種セミナーや実践型の健康経営セミナーを初めて開催するなど個社の経営支援を推進した。

中小企業を取り巻く課題は多層化、複雑化している。また、東日本大震災から8年が経過し、いまだ続く風評や復興需要のピークアウトなど事業環境は引き続き厳しい。

当所は会員事業所の課題・ニーズを的確にとらえ、今後の施策に活かすために会員実態調査を実施した。調査から浮かび上がった販路開拓や事業承継、新分野進出への取り組み、人材育成などの各種支援策を一層充実させ、現場主義で会員事業所が抱える課題の解決に向けて取り組んだ。

福島市は平成30年12月に「風格ある県都を目指すまちづくり構想」を発表した。福島駅東口再開発事業が動き出す中、当所は構想に描かれた賑わいと中心市街地の実現に向け、若い世代の意見を聴くなど幅広い世代によるまちづくりの参画に取り組んだ。

半世紀の歴史を重ねてきた「福島わらじまつり」は、令和元年の50回目を目指して全面リニューアルに取り組んだ。令和元年6月開催の「東北絆まつり2019福島」の事務局を平成30年12月に設置以降、絆まつりでの初披露を目標にリニューアル事業はさらに加速した。

平成31年2月28日、NHKは2020年春期の朝の連続テレビ小説について、本市出身の昭和の作曲家、古関裕而・金子夫妻をモデルとして放映すると発表した。同年7月の東京2020オリンピック・パラリンピックの開催など福島市を訪れる観光客に対するおもてなし力向上を目指したセミナーも相次いで開催した。

これらの事業を展開するためには商工会議所自らが元気かつ魅力的な組織でなければならない。平成30年度も組織率40%を維持するため会員増強に努めたほか、「スイーツバイキング」「会員交流ビアパーティー」をはじめとする会員サービス事業の充実を図りながら会員同士の交流の機会を設けた。また、「会員満足度調査」も実施し、会員事業所のニーズや課題の把握に努めた。今期は25年ぶりとなる部会の再編・統合が承認され、組織活性化に向けた新たなスタートに立った。

総括的概要

事業報告

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙  
役員・議員の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I  
活力ある  
福島の創造

VII 事業 II  
会員事業所の  
発展

VII 事業 III  
魅力ある  
商工会議所

VII 事業  
経営改善  
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入  
および連携

XI その他の  
会議等への  
参加

## 1. 組 織

会員数は平成31年3月31日現在、3,907件となった。会員増強に努めたものの、休廃業の増加を背景に脱退が加入を上回る状況が顕著となった一年となった。

今後も組織率40%を堅持する議員・職員による会員増強運動に取り組み、事業所に寄り添った経営支援の強化や事業承継の支援、会員サービスの充実などを通じて会員満足度の向上を図る。

## 2. 財 政

### ◇収入について

会費については、議員会費は前年度並みの収入を確保したものの、一般会費は廃業による脱退の増加などを理由とし、総額では前年度決算額対比で737千円の減少となった。

収益事業の中心となる生命共済、個人保険の手数料については、議員・職員による加入増強キャンペーンを活発に行い、前年度決算額対比で749千円増の110,881千円となった。なお、特定退職金共済制度の会計方針の変更により、平成30年度からアクサ生命への保険料送金額と加入者に支給した退職給付金のアクサ生命からの受入額を計上している。

補助金は事業費の増額により県からの補助金が増え、総額121,907千円となったほか、受託費については福島わらじまつりのリニューアルや伴走型小規模事業者推進事業など新規事業もあり55,351千円となった。

### ◇支出について

事業費支出については、部会・委員会事業を活発に展開するとともに、わらじまつりリニューアルやふるさと元気支援事業など各種事業を活発に推進し、127,172千円となった。

職員の新規採用等により人件費が増加したものの、管理費支出については事務効率化に一層努めて支出抑制に取り組んだ。

積立金については計画通り積み立てることができた。

### ◇繰越金について

次年度の繰越剰余金となる一般会計収支剰余金は39,247千円となり、今後の環境変化や不測の事態に対応し、必要な事業を実施できる健全な財政内容となった。

## 3. 事 業

新たな100年のスタートとなった平成30年度は、「現場主義」を第一に積極的に各事業を展開した。

「活力ある福島の創造」、「会員事業所の発展」、「魅力ある商工会議所」を実現するため、10の部会、6つの委員会、役職員が一丸となって取り組んだほか、女性会・青年部、関連団体と連携し、地域経済の活性化、企業の安定・成長につながる事業を相次いで推進した。

商工会議所の最も重要な使命である中小企業の振興については、「経営発達支援計画」に基づき、事業所の課題に寄り添った伴走型支援を推進した。

地域経済の活性化では、福島わらじまつりのリニューアルに取り組んだほか、おもてなし力の向上を図り、令和元年に開催される「東北絆まつり2019福島」、「第50回福島わらじまつり」、さらに東京2020オリンピック・パラリンピックを見据えた観光振興や広域連携を一層推進した。

# 写真で振り返る 平成30年度

## 活力ある福島の創造

わらじまつり、50回目に向けてリニューアル



福島市ゆかりの音楽家・大友良英氏を総合プロデューサーに迎え、音楽や踊り、衣装を一新するリニューアルに着手した。「東北絆まつり2019福島」で初披露される。

幅広い世代の意見を街づくりに



中心市街地の活性化を大学生と考えるまちづくりワークショップなど幅広い世代の意見を聴いた。今後の福島駅東口再開発事業などに反映させていくことが期待される。

## 会員事業所の発展

健康経営セミナーの開催



実践型の健康経営セミナーを年6回開催し、カラダと頭に効くプログラムを展開した。

スイーツバイキングを通じた伴走型支援



参加者の声を今後の経営に生かすため、専門家を交えた経営ブラッシュアップ事業を展開した。

経営課題に対応したセミナーの充実



会員実態調査で明らかになった売上減、販路拡大、事業承継、人材育成など各種経営課題や消費税軽減税率の導入に備えたセミナーを積極的に開催した。

## 魅力ある商工会議所

おもてなし規格認証を取得



東京2020オリ・パラを控え、会員事業所のおもてなし力UPを呼び掛けている商工会議所自らもおもてなし規格認証を取得した。

総括的概要

事業報告

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙  
役員・議員の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I  
活力ある福島の創造

VII 事業 II  
会員事業所の発展

VII 事業 III  
魅力ある商工会議所

VII 事業  
経営改善普及事業他

VII 登録

IX 事務所等

X 団体加入および連携

XI その他の会議等への参加

# 平成30年度 事業報告

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

基本  
理念

# 足腰の強い「健都ふくしま」を目指して

## 中心市街地を元気に

**幅広い世代のまちづくり参画推進**  
まちづくりに関心のある市民に広く呼びかけ「歴史勉強会」「リノベーションまちづくりセミナー」を開催。

また、福島駅東口再開発に向けた意見懇談会も開催し、幅広い世代によるまちづくり参画の推進を図った。



リノベーションまちづくりセミナー  
(平成30年11月29日)



駅前東口再開発準備組合の説明に耳を傾ける参加者  
(平成31年2月20日)

## 「福島駅前元気プロジェクト」

福島駅前通りおよび周辺商店街の活性化を図るため、四季ごとに「ハルフェス・ナツフェス・アキフェス・フユフェス」を開催し、街なかから元気を発信した。フェス実施期間中は周辺商店街の買い物に参加できるスタンプラリーも実施し、2千件超の応募があった。



## 「ランチで食うボン（春・秋）」

(春)平成30年4月1日～5月31日

(秋)平成30年10月1日～11月30日

参加した飲食店で1,000円以上のメニューが1,000円(税込)で食事できる“クーポン券”を発行し、市内飲食店の消費拡大と売上増進を図った。

春季実績：73,892枚

秋季実績：61,866枚



## わらじまつりで元気な福島を発信

福島の夏を彩る最大のイベント「福島わらじまつり」を開催するとともに、東北絆まつりや東京都内にも出張し、福島の元気を国内外に発信した。

## 第49回福島わらじまつり

平成30年8月3・4日開催。29万3千人が来場



## 「東北絆まつり2018盛岡」

平成30年6月2・3日 盛岡市



## 「東北復興大祭典なかの」

平成30年10月27・28日 東京都中野区



## 50回目に向けたリニューアル

令和元年の開催で50回目を迎えるのを機に大きく生まれ変わる福島わらじまつり。福島市ゆかりの音楽家・大友良英氏をプロデューサーとして迎え、これまでの歴史を守りながら新たな伝統を創り出すリニューアルに着手した。



## 交流人口拡大の取り組み強化

東北中央自動車道は平成29年11月に福島大笹生IC～米沢北IC、30年3月に相馬福島道路(相馬玉野IC～霊山IC)が無料開通したことを受け、福島・相馬・米沢地域の横軸連携をさらに強化した。



沿線の観光ドライブマップを2万部作成し、高速道路SA・PA等で配布した。

## おもてなし力の向上

東京2020オリンピック・パラリンピックの開催を控え何度も訪れたいくなる福島を目指すため、おもてなし力の向上を図るセミナーの開催や外国人観光客向け接客マニュアルを作成した。



写真左：おもてなし力向上セミナーの講師・正宗エリザベス氏 (平成30年6月8日)

写真右：旅館飲食業部会が作成した外国人観光客向け接客マニュアル (平成30年7月発行)

## 古関裕而氏をモデルとするNHK朝ドラ放映決定

名誉市民・古関裕而氏とその妻金子氏(愛知県豊橋市出身)の連続テレビ小説実現に向けて、両市と共同で署名活動を実施した。

署名者数 168,803名

(福島市91,524名、豊橋市77,279名)

NHKは平成31年2月28日、2020年春期の朝の連続テレビ小説について、古関裕而氏夫妻をモデルとするドラマ「エール」として放送すると発表した。

## 東北絆まつり2019福島 事務局の設置

令和元年6月1・2日に開催する「東北絆まつり2019福島」の事務局を平成30年12月3日に設置した。



部会・委員会事業の充実

小売商業部会

POP黑板作成セミナー 平成30年11月27日



工業部会

出前工場見学会 5・8・12・2月 計4回開催



金融業部会

ふくしま医療機器開発支援センター視察  
郡山市／平成30年10月11日



情報文化部会

山形大学工学部 有機EL研究視察  
米沢市／平成30年12月5日



不動産部会・建設部会・運輸交通部会

大笹生IC周辺で進められている「道の駅」整備計画と「福島おおぞらインター工業団地」整備状況に関する講演会 平成30年7月5日



総務委員会

会員満足度向上に関わる事業、東京オリ・パラについて東京商工会議所を視察 平成31年3月28日



復興・創生委員会

福島市中心市街地の活性化を大学生と考えるワークショップの開催 平成31年2月25日



中小企業振興委員会

連携中枢都市圏構想、新潟駅付近連続立体交差事業の概要、沼垂テラス商店街の視察  
新潟市／平成30年11月8・9日



雇用・育成委員会

高等学校就職担当教諭向け企業見学会、会員企業人事担当者と高等学校就職担当教諭との意見交換会 平成30年11月29日



総括的概要

事業報告

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙  
役員・議員の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I  
活力ある  
福島の創造

VII 事業 II  
会員事業所  
の発展

VII 事業 III  
魅力ある  
商工会議所

VII 事業  
経営改善  
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入  
および連携

XI その他の  
会議等への  
参加

## 経営発達支援計画に基づく伴走型支援

平成30年3月に経済産業大臣から認定を受けた経営発達支援計画に基づき、小規模事業者の経営課題に対してより添いながら支援する「伴走型支援」を推進し、生産性向上や人材育成、販路開拓や新分野進出、事業承継など、さまざまな課題に対する支援策の充実に努めた。

### 巡回・窓口を通じた経営相談

[経営指導員による巡回・窓口指導件数]

◇経営全般に関する相談	1,215件
◇税務相談	1,773件
◇金融相談	187件
◇その他(経理、労働、情報化等)	1,490件
合計	4,665件

### 「ふるさと元気支援事業」

本市の賑わい創出と地域経済を活性化させる」ことを目的として本年度も実施した。創業、新分野進出、新たな販売促進等に挑戦する事業所に対し、補助対象経費の2/3を補助した。

- ◇募集期間：平成30年6月1日～7月27日
- ◇補助率：補助対象経費の2/3以内(上限30万円)
- ◇支援採択企業：12事業所(応募17件)

### 「小規模事業者持続化補助金」申請支援

小規模事業者が販路開拓に取り組む際の費用の2/3が補助される「小規模事業者持続化補助金」の申請と経営計画の作成についてアドバイスを行った。

- ◇採択：11事業所(申請13事業所)

## ビジネス拡大の推進

### ふくしま医療関連ビジネス研究会

平成25年度に立ち上げた「福島市医産連携推進事業」を平成30年度から「ふくしま医療関連ビジネス研究会」に改称し、福島県立医大および医療機器メーカーと中小企業のマッチング支援を行った。



### 新入会員交流会

加入1年未満の新入会員を対象に商工会議所の利活用方法を解説後、名刺交換の時間を設けて人脈づくりの場とした。

- ◇参加者数：年2回開催・24社27名



## 安定・成長・継続・創出につながる支援

### 事業計画策定支援

ランチで食うポン事業参加店の売上げ状況や利用者アンケートによる利用実態を把握し、課題抽出による事業計画の策定を支援し、店舗のレベルアップを図った。

- ◇参加事業所：10社

### 新たな需要開拓に寄与する事業

果物を利用したスイーツを作っている店舗を集め、「スイーツバイキング」を開催し、参加者にアンケートを実施。その結果を踏まえてフードコーディネーターと連携し、パッケージまで含めたスイーツのブラッシュアップを図り、売上向上を目指した。

- ◇スイーツバイキング：平成30年11月23日(祝・金)
- ◇参加者数：100名
- ◇ブラッシュアップ参加事業所：5社



## 人材育成事業の推進

### 商売繁盛塾

商売繁盛のための意識啓発講座と商売力・商人力向上のための個別実践講座(訪問コンサルティング事業)を実施した。



### 小学生職場体験事業

福島市の将来を担う子どもたちに働くことの楽しさ、やりがいを学ぶ場を提供することを目的に実施し、市内の小学生106名が32の事業所・官公庁で実際の企業活動を体験した。



## 実践的な健康経営セミナー

理論だけでなく実践的な内容に重点を置いた健康経営セミナーを6回開催し、役職員の健康維持・推進が生産性向上につながることを啓発した。



インストラクターの軽快な指導で汗をかけた第1回健康経営セミナー

## 各種課題に対応したセミナー

### 事業承継

福島県事業承継ネットワーク事務局と共催し、後継者へ円満にバトンタッチする具体的な方法や課題を学んだ。



### 消費税軽減税率対策

消費税率引上げと軽減税率の導入に備え、税率引上げ分を円滑・適正に転嫁できる経営ヒントを見つけるセミナーを相次いで開催した。



Googleマップを活用した集客方法やキャッチコピー作成術、顧客心理を学ぶセミナーを相次いで開催

### 福島創業スクール

6日間のプログラムを通じて商売の基礎知識を習得しながら自らのビジネスプランを何度も練り直して具体化した。

- ◇受講者数：11名
- ◇新規創業者数：5名(予定者含む)



先輩創業者の体験談を真剣に聴く受講者

## 元気あふれる女性会！

### 「コラッセ夢ばざーる」

地域社会福祉への貢献を目的として開催している「コラッセ夢ばざーる」は36回目を迎えた。35年にわたる実績が評価され、日本商工会議所会頭から「個として光る」女性会事業最優秀賞を受賞した。  
(平成30年10月13日)



## 部会再編

部会活動のさらなる活発化を図るため、社会環境および産業構造の変化に合わせた部会の再編成が平成30年10月4日開催の臨時総会で承認された。部会の再編は25年ぶり。平成31年4月から9部会が始動した。新しい部会は次の通り。

1. 食品商業部会
2. 生活関連商業部会
3. 工業部会
4. 建設業部会
5. 金融・経営支援部会
6. 情報・通信部会
7. 不動産業部会
8. 観光・飲食部会
9. 健康・社会サービス部会

## おもてなし規格を当所が取得

会員事業所のおもてなし規格認証の取得を支援している当所自らが「おもてなし規格認証（紅認証）」を平成30年9月に取得し、より一層のサービス向上に努めることとした。東北・北海道の商工会議所としては初。

## 会員同士の交流

会員交流ビアパーティーなど会員同士の交流機会を設けたほか、サービス向上を目指した会員満足度調査を実施。回答で寄せられたニーズを今後の施策に反映させていく。



約300名の会員が交流を深めたビアパーティー（平成30年7月27日）

## 躍進する青年部！

### 「ふくしま古関楽団2020」結成発表会

古関裕而氏の楽曲をもっと親しんでもらい、福島市で開催される東京オリンピックへの関心を高めてもらうことを目的に開催した。

(平成30年7月24日)



## 会議所活用辞典を発行

当所のさまざまな事業をわかりやすく、会員事業所の声を載せて編集した活用辞典を発行した。

新規会員への加入勧奨時の利用だけでなく、会員巡回を通じて既加入の会員へも配布し、当所各種サービスの一層の利用を呼び掛けた。



## 所報の充実

渡邊会頭による会員事業所訪問リポートを新たに掲載するなど地域の元気、経営者の勇気・本気を発信した。



総括的概要

事業報告

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙  
役員・議員  
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I  
活力ある  
福島の創造

VII 事業 II  
会員事業所  
の発展

VII 事業 III  
魅力ある  
商工会議所

VII 事業  
経営改善  
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入  
および連携

XI その他の  
会議等への  
参加

# 平成30年度 施策体系

## 施策 I

## 活力ある福島の創造 (地域経済の活性化)

### IA ふくしま将来ビジョンの推進

- 1 「ふくしま将来ビジョン アクションプラン」の遂行
- 2 会員実態調査の実施

### IB 政策提言・要望活動の推進

- 1 商工会議所ネットワークの活用による提言力の強化
  - 1 日商・東北六県連・福島県連との連携
    - (1) 日本商工会議所との連携
    - (2) 東北六県商工会議所連合会との連携
    - (3) 福島県商工会議所連合会との連携
    - (4) 東京商工会議所との連携
  - 2 政策提言・要望活動の実施
    - 1 復興・再生に関する要望
    - 2 原子力災害に関する要望
    - 3 復興のための幹線道路の整備促進および建設促進に関する要望

### IC 中心市街地の活性化

- 1 中心市街地活性化の推進
  - 1 福島市中心市街地活性化協議会の運営と第2期基本計画の推進
  - 2 福島駅前通り活性化に向けた取り組み支援
  - 3 周辺商店街との連携
  - 4 幅広い世代のまちづくり参画推進
  - 5 無料貸し傘サービス事業の実施
  - 6 ㈱福島まちづくりセンターとの連携
- 2 にぎわい創出の推進
  - 1 福島駅前元気プロジェクトによるにぎわい創出イベントの実施
  - 2 商店街元気イベントの実施
    - (1) ふくしまふれあい商店街朝市の開催
    - (2) 街なかパーベキューの開催
    - (3) まちなかイルミネーション事業への協力
    - (4) 福島バスまつりへの協力
  - 3 街なか情報の発信
    - 1 ホームページによる「まちなかイベントカレンダー」の発信

### ID 広域連携の推進

- 1 福島・相馬・米沢地域経済開発懇談会による地域連携の促進
- 2 福島西道路の南伸および北伸促進

### IE 観光振興と交流人口拡大の推進

- 1 「花のまちふくしま」による誘客事業の推進
  - 1 「ふくしま花のまちフェスティバル2018」の実施
  - 2 花ももの木プランター設置事業の実施
- 2 地域資源を活用した観光素材等の情報発信による誘客の推進
  - 1 観光集客拠点と連携した観光情報の発信
  - 2 WEB版ふくしまフォトライブラリーの充実と情報発信
- 3 福島市名誉市民古閑裕而氏に関連した各種事業の実施
  - 1 古閑裕而・金子夫妻NHK朝の連続テレビ小説放映実現に関する事業の実施
- 4 観光振興のための連携の推進
  - 1 広域連携による交流人口拡大への支援・協力
- 5 交流人口拡大に向けたスポーツイベントへの支援・協力
  - 1 福島ユナイテッドFCへの支援・協力
  - 2 第21回あづま荒川クロスカントリー大会への運営支援
  - 3 第20回ふくしま吾妻荒川・花見山ツアーデーマーチへの支援
  - 4 2018ふくしま花ウォークへの支援
  - 5 第16回あづまの郷ウォーク大会への支援
- 6 国際交流の推進
  - 1 ふくしま台湾友好協会による交流事業の実施
  - 2 台湾経済団体との交流促進事業の実施（風評被害・風化対策事業）

### IF 地域の祭り・伝統文化の興隆

- 1 福島わらじまつりの実施
- 2 ふくしま花火大会の実施協力
- 3 ふくしま山車祭りの実施協力
- 4 福島踊屋台の活動支援

### IG 消費拡大の推進

- 1 飲食店ガイド・パンフレット等活用による消費拡大の推進
  - 1 「2018-19ようこそふくしま うまいもの店&湯けむり紀行宿泊ナビ」の配布
  - 2 優待食事券事業「2018ランチで食うポン」の作成・配布

## 施策 II

# 会員事業所の発展 (企業の安定・成長)

### II A 小規模事業者の伴走型支援の推進

- 1 小規模支援法に基づく経営発達支援計画による伴走型個社支援の強化

### II B 相談支援体制の充実・強化

- 1 金融に関すること
  - (1)小規模事業者経営改善資金融資制度（マル経融資）の利用促進
  - (2)小規模事業者経営発達支援融資事業の利用促進
  - (3)会員向け特別融資制度（メンバーズローン）の利用促進
  - (4)各種制度資金（国・県・市等）の利用促進
  - (5)金融相談会の開催
- 2 税務・経理に関すること
  - (1)記帳、決算指導および確定申告に関する支援
  - (2)記帳の電子化に関する支援（ブルーリターンA等）
  - (3)消費税申告に関する支援
  - (4)改正民法に関するセミナーの開催
- 3 消費税に関すること
  - (1)消費税転嫁対策窓口相談事業の実施
  - (2)消費税軽減税率導入に関する相談事業の実施
- 4 労務に関すること
- 5 原子力損害賠償に関すること
- 6 専門家による指導体制の充実
  - (1)中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業
  - (2)嘱託専門職員（専門指導センター）の活用
  - (3)専門家（中小企業診断士等）の個別企業への派遣指導
  - (4)弁護士、社会保険労務士等による個別相談の実施
  - (5)国際ビジネスアドバイザーによる貿易相談の実施
- 7 事業継続に関する支援

### II C 経営革新の推進

- 1 経営革新等支援機関としての経営革新支援の充実・強化
  - (1)経営革新計画策定および認定に関する支援
  - (2)経営革新に関する個別相談会の開催

### II D 事業再生・事業承継の支援

- 1 事業再生に関すること
  - (1)経営安定特別相談事業による倒産防止相談の実施
  - (2)事業転換に関する支援
- 2 後継者対策、事業承継に関する支援の充実
  - (1)事業承継のマッチングに関する支援
  - (2)事業承継に関する個別相談の実施
  - (3)福島県事業引継ぎ支援センターとの連携

### II E 創業の推進

- 1 創業スクールの実施
- 2 創業に関する個別相談の充実

### II F ふるさと元気支援事業 (新規創業・新分野進出・新たな販売促進等への補助支援)の推進

### II G ビジネス拡大の推進

- 1 医産連携推進事業の充実
  - 1 福島県医療関連ビジネス研究会の推進並びに福島県立医科大学および医療機器メーカーと中小企業のマッチング支援
- 2 ビジネスチャンスの提供
  - 1 会員交流会・新入会員交流会の開催
  - 2 企業情報サイト「ザ・ビジネスモール」の利用促進による会員事業所の情報発信と取引拡大支援
  - 3 商取引の紹介・斡旋
  - 4 運転免許証自主返納に対する取り組み
- 3 優良会員事業所表彰制度による会員企業の顕彰
- 4 経営リスク回避策の支援
  - 1 事業継続計画（BCP）に関すること

### II H 人材育成事業の推進

- 1 人材育成・経営課題に関するセミナーの実施
  - 1 商売力向上対策事業「商売繁盛塾」の開催
  - 2 組織階層別セミナーの実施
    - (1)新入社員研修
  - 3 製造企業の技術力向上に関するセミナーの実施
    - (1)2018年人財育成塾「県北技塾」
  - 4 生産性向上支援訓練セミナーの実施
    - (1)「業務効率向上のための時間管理」
  - 5 小学生職場体験事業の実施
- 2 各種検定試験による商工技術の向上
  - 1 簿記検定試験
  - 2 リテールマーケティング（販売士）検定試験
  - 3 珠算能力検定試験
  - 4 PC検定試験
  - 5 福祉住環境コーディネーター検定試験
  - 6 ビジネス実務法務検定試験
  - 7 カラーコーディネーター検定試験
  - 8 環境社会検定試験（eco検定）
  - 9 ビジネスマネジャー検定試験

### II I 雇用対策事業の推進

- 1 求人・求職間のミスマッチ解消に関すること
  - 1 会員企業人事担当者と高等学校就職担当教諭との意見交換会の開催
- 2 雇用創出事業の推進
  - 1 雇成型訓練を活用する企業に対する支援等実施事業（ジョブ・カード制度推進事業）の実施
  - 2 福島市雇用促進サポート事業（職場見学体験講習事業）の実施
- 3 健康経営に関すること
  - 1 健康経営セミナーの実施

総括的概要

事業報告

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙  
役員・議員  
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I  
活力ある  
福島の創造

VII 事業 II  
会員事業所  
の発展

VII 事業 III  
魅力ある  
商工会議所

VII 事業  
経営改善  
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入  
および連携

XI その他の  
会議等への  
参加

## 施策 Ⅱ

# 会員事業所の発展 (企業の安定・成長)

### Ⅱ J 各種調査・情報提供

- 1 登録・申請・検査業務の実施
  - 1 公害健康被害補償業務の徴収業務の実施
  - 2 容器包装リサイクル業務の実施
  - 3 GS 1 コードの登録受付業務の実施
  - 4 貿易関係証明書の発行
  - 5 加工食品の放射性物質測定事業の実施
- 2 地域経済に関する各種調査の実施
  - 1 LOBO（早期景気観測）調査
  - 2 年末年始商戦アンケート調査
  - 3 中小企業景況調査
  - 4 会員実態調査

### Ⅱ K 業種別振興事業の推進

- 1 卸商業に関すること
- 2 小売商業に関すること
- 3 工業に関すること
- 4 建設業に関すること
- 5 金融業に関すること
- 6 運輸交通業に関すること
- 7 旅館飲食業に関すること
- 8 情報文化に関すること
- 9 不動産業に関すること
- 10 庶業に関すること

### Ⅱ L 福利厚生 の 充 実

- 1 会員事業所の福利厚生と事業リスク対策の充実
  - 1 生命共済制度等の普及・拡大
    - (1) 生命共済制度
    - (2) 特定退職金共済制度
    - (3) 個人保険（商工会議所福祉制度）
  - 2 共済加入者還元バスツアーの開催
  - 3 共済制度加入者懇談会の開催
  - 4 会員交流ビアパーティーの実施
- 2 会員事業所従業員の健康増進と疾病リスク対策の推進
  - 1 生活習慣病健診の実施
- 3 会員事業所従業員の永年勤続表彰事業の実施
- 4 会員事業所従業員の婚活事業の推進
  - 1 「コミュニケーション力アップセミナー&交流会」の開催

# 施策 Ⅲ

## 魅力ある商工会議所 (商工会議所の活性化)

<b>Ⅲ A 商工会議所の運営強化</b>
1 運営強化のための会議等の充実
1 常議員会・議員懇話会の充実
2 他地区商工会議所の視察会の開催
3 議員親睦事業の開催
(1) 議員親睦ゴルフ大会
(2) 議員忘年会
4 福島市新年市民交歓会の開催
2 部会・委員会の運営強化
1 部会・委員会活動活性化に向けた意見交換
3 会員サービスの充実
1 会員満足度調査の実施
2 会員交流ビアパーティーの開催
3 スイーツバイキングの開催
4 商工会議所活用ガイドブックの作成
5 オリジナルカレンダーの作成
4 女性会・青年部の運営支援と連携強化
1 女性会の活動状況
2 青年部の活動状況
5 福島県商工会議所連合会の運営
6 外郭団体との連携
1 福島市商店街連合会
2 福島市商店街連合会青年部
3 福島青色申告会連合会
4 福島市青色申告会
5 福島県珠算連盟
6 福島珠算連盟
7 福島エネルギー懇談会
8 東北経済連合会福島地域懇談会
9 福島県警察官友の会連合会
10 福島地区警察官友の会
11 福島県クリーンふくしま運動推進協議会県北地域協議会
12 福島県自衛隊協力会連合会
13 福島市自衛隊協力会
14 福島わらじまつり実行委員会・福島夏まつり委員会
15 福島リサイクル推進協議会
16 ふくしま台湾友好協会

<b>Ⅲ B 運営基盤の強化</b>
1 議員・職員による新規会員加入促進
2 会員事業所の巡回訪問
<b>Ⅲ C 事務局機能の強化</b>
1 職員の経営支援能力等の向上
<b>Ⅲ D 情報収集力と発信力の強化</b>
1 情報戦略の構築
1 情報発信の研究・強化
2 未加入事業所と市民への発信情報の研究・強化
(1) 街かど情報ステーション「ほっとボックス」による 情報発信
(2) ももりんビジョンによる情報発信
3 メディアへの発信情報の研究・強化
(1) マスコミとの意見交換会の開催
(2) ラジオによる情報発信
4 コーポレートアイデンティティの展開
2 所報ふくしまの充実
1 所報ふくしまによる情報発信
2 DM配送サービスによる企業情報の発信（企業情報宅配便）
3 物産展示室における資料提供の拡充・強化
4 ICT環境の整備促進（ホームページによる情報発信）

総括的概要

事業報告

施策体系

I 定款・  
規約等

II 組織

III 議員選挙  
役員・議員  
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I  
活力ある  
福島の創造

VII 事業 II  
会員事業所  
の発展

VII 事業 III  
魅力ある  
商工会議所

VII 事業  
経営改善  
普及事業他

VII 登録

IX 事務所等

X 団体加入  
および連携

XI その他の  
会議等への  
参加



# I

# 定款および規約等

## 1 定 款

### 定款の改正

■改正決議 平成30年10月4日 第1回臨時議員総会

■改正要旨

第47条 部会の設置についての改正

■改正条文

(部 会)

第47条 本商工会議所に、会員が営んでいる主要な事業の種類ごとに、それぞれの事業の適切な改善  
発達を図るために、次の部会を置く。

- (1) 食品商業部会
- (2) 生活関連商業部会
- (3) 工業部会
- (4) 建設業部会
- (5) 金融・経営支援部会
- (6) 情報・通信部会
- (7) 不動産業部会
- (8) 観光・飲食部会
- (9) 健康・社会サービス部会

附 則

(実施の時期)

- 1 第47条(部会)の改正規定は、平成31年4月1日から実施する。

## 2 規 約

### 規則等の改正

(1) 部会規則の一部改正

■改正決議 平成30年10月4日 第2回常議員会

■改正要旨 部会規則 別表の改正

■施行期日 平成31年4月1日

(2) 職員就業規則の一部改正

■改正決議 平成31年3月27日 第5回常議員会

■改正要旨

日本商工会議所準則集に基づく一部改正

- ・使用者による年次有給休暇の時季指定(第31条の2)

総括的概要

事業報告

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙  
役員・議員  
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I  
活力ある  
福島の創造

VII 事業 II  
会員事業所  
の発展

VII 事業 III  
魅力ある  
商工会議所

VII 事業  
経営改善  
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入  
および連携

XI その他の  
会議等への  
参加

- ・ハラスメント処分の明確化（第43条）
- ・管理監督者の出退勤の記録の必要性の明記（第27条）
- ・医師による面接指導対象者の拡大（74条） ほか

■施行期日 平成31年4月1日

### (3) 職員給与規則の一部改正

■改正決議 平成30年12月4日 第3回常議員会

■改正要旨

小規模事業経営支援事業費の補助対象職員への人件費補助の変更に伴う職員給与規則の改正

- ・給与表の改定（第5条）
- ・勤勉手当の見直し（第21条）
- ・期末手当の配分見直し（第20条）

■施行期日

- ・給与表の改定 平成30年12月1日
- ・勤勉手当の見直し 平成30年12月1日
- ・期末手当の配分見直し 平成31年4月1日

### (4) 臨時職員就業規則の改正

■改正決議 平成31年3月27日 第5回常議員会

■改正要旨

日本商工会議所準則集に基づく一部改正

- ・使用者による年次有給休暇の時季指定（第23条の2）
- ・ハラスメント処分の明確化（第34条）
- ・医師による面接指導対象者の拡大（第66条） ほか

■施行期日 平成31年4月1日

### (5) 嘱託職員就業規則の改正

■改正決議 平成31年3月27日 第5回常議員会

■改正要旨

日本商工会議所準則集に基づく一部改正

- ・年次有給休暇の請求手続きの追加（第18条）

■施行期日 平成31年4月1日

# Ⅱ 組 織

## 1 会 員

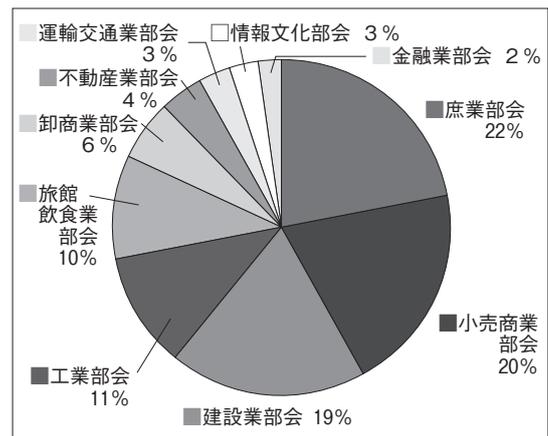
### 1. 会員数

( ) 内は前年度末数

①年度末会員数	②区分別会員数	③地区別会員数	④会費持口数別（選挙権者数）会員数
<b>3,907</b> (4,001) 新規 77 退会 171	個人 1,513 (1,553) 新規44/退会84	地区内会員数 3,649	100口以上/ 50票 57会員
	法人 2,323 (2,377) 新規33/退会87		50～99口/ 50票 79会員
	団体 71 ( 71) 新規0/退会0	地区外会員数 258	30～49口/30～49票 10会員
			10～29口/10～29票 74会員
			5～9口/5～9票 136会員
			2～4口/2～4票 1,798会員
			1口/ 1票 1,753会員

### 2. 部 会

部 会 名	所 属 業 種	部 会 員 数
卸商業部会	物品卸売業	244
小売商業部会	物品小売業	760
工業部会	製造業、加工業、修理業、印刷業、電気・ガス供給業等	435
建設業部会	建設業、建設関連業	743
金融業部会	金融業、証券業、保険業等	93
運輸交通業部会	交通、運輸関係業	119
旅館飲食業部会	旅館業、飲食業	381
情報文化部会	新聞・放送業、ICT関連産業、広告業等	122
不動産業部会	不動産業	158
庶業部会	娯楽、一般サービス業、その他他部会に属さない業種	852
合 計		3,907



### 3. 委員会

※議員、女性会、青年部で構成

委 員 会 名	活 動 目 的	委 員 数
総務委員会	商工会議所の組織運営に関すること	20
復興・創生委員会	復興対策および将来ビジョンに関すること	34
中小企業振興委員会	企業支援および販路拡大に関すること	30
観光・交流委員会	観光振興および交流人口拡大に関すること	25
まちなかにぎわい委員会	商業振興および中心市街地活性化に関すること	23
雇用・育成委員会	雇用対策および人材育成に関すること	20
合 計		152

総括的概要

事業報告

施策体系

I 定款・規約等

Ⅱ 組 織

Ⅲ 議員選挙  
役員・議員  
の 選 任

Ⅳ 事 務 局

Ⅴ 庶 務

Ⅵ 会 議

Ⅶ 事業 I  
活力ある  
福島の創造

Ⅶ 事業 II  
会員事業所  
の 発 展

Ⅶ 事業 III  
魅力ある  
商工会議所

Ⅶ 事業 IV  
経営改善  
普及事業他

Ⅶ 登 録

Ⅷ 事務所等

Ⅷ 団体加入  
および連携

Ⅷ その他の  
会議等への  
参 加

## 2 特定商工業者



## 3 役員

区分	定数	実数
会 頭	1名	1名
副 会 頭	4名	4名
専務理事	1名	1名
理 事	2名以内	1名
常 議 員	43名	43名
監 事	3名	3名
計	52~54名	53名

※常議員、監事は50音順

地 位	氏 名	企業の名称および企業上の地位	業 種
会 頭	渡 邊 博 美	福島ヤクルト販売(株) 代表取締役会長	食料品卸・小売業
副 会 頭	菅 野 日 出 喜	菅野建設(株) 代表取締役	建設業
副 会 頭	後 藤 忠 久	(株)後藤歯科商店 代表取締役	歯科機材販売業
副 会 頭	坪 井 大 雄	福島貸切辰巳屋自動車(株) 代表取締役社長	旅客運送業
副 会 頭	大 槻 博 太	大槻電設工業(株) 代表取締役	電気工事業
専務理事	石 井 浩	福島商工会議所	
常 議 員	博 多 義 雄	朝日システム(株) 代表取締役	情報処理サービス業
常 議 員	伊 藤 信 弘	(株)いちい 代表取締役社長	各種商品小売業
常 議 員	上 西 皓 愼	入三機材(株) 代表取締役	建設業
常 議 員	岩 見 政 弘	(株)岩見 代表取締役会長	業務用食品卸売業
常 議 員	内 池 浩	内池醸造(株) 代表取締役会長	調味料製造業
常 議 員	加 藤 利 夫	加藤鉄工(株) 代表取締役社長	金属製品製造業
常 議 員	清 野 弘	北芝電機(株) 取締役社長	電気器具製造業
常 議 員	加 藤 守	協三工業(株) 代表取締役	輸送用機械器具製造業
常 議 員	吾 妻 学	キョウワプロテック(株) 代表取締役	総合ビル管理業
常 議 員	齋 藤 高 紀	こころネット(株) 代表取締役社長	冠婚葬祭・石材業
常 議 員	渡 辺 豊	(株)ザ・ホテル大亀 代表取締役	旅館業
常 議 員	渡 邊 和 裕	(株)山水荘 代表取締役	旅館業

地 位	氏 名	企業の名称および企業上の地位	業 種
常 議 員	三 枝 通 晃	サンヨー缶詰(株) 代表取締役社長	食料品製造業
常 議 員	大和田 知 昭	(株)大丸工務店 代表取締役社長	建設業
常 議 員	三 瓶 善 明	(株)ダイユーエイト 専務取締役	日用品雑貨小売業
常 議 員	新 田 良 一	(株)テレビユー福島 代表取締役社長	放送業
常 議 員	安 部 宏	東栄物産(株) 代表取締役	不動産業
常 議 員	佐久間 政 文	東信建設(株) 代表取締役	建設業
常 議 員	佐 藤 稔	(株)東邦銀行 専務取締役	金融業
常 議 員	江 波 恒 夫	東北電力(株)福島支店 執行役員福島支店長	電気供給業
常 議 員	黒 崎 浩 一	(株)中合 代表取締役社長	各種商品小売業
常 議 員	佐久間 信 幸	(株)日進堂印刷所 代表取締役社長	印刷業
常 議 員	小 柳 亮 太	日東紡績(株)福島工場 工場長兼複材製造部長	繊維製造業
常 議 員	藤 田 勝 太 郎	日本通商(株) 代表取締役	不動産業
常 議 員	山 口 圭 介	東日本電信電話(株)福島支店 理事 支店長	電気通信業
常 議 員	加 藤 容 啓	(株)福島銀行 取締役社長	金融業
常 議 員	村 田 文 雄	福島県信用保証協会 会長	金融業
常 議 員	茅 原 稔	福島交通(株) 執行役員福島支社長	旅客運送業
常 議 員	小 河 日 出 男	福島市商店街連合会 会長	小売商業団体
常 議 員	樋 口 郁 雄	福島信用金庫 理事長	金融業
常 議 員	三 田 進	福島製鋼(株) 代表取締役社長	鉄鋼業
常 議 員	百 田 昭 洋	(株)福島製作所 代表取締役	船舶用機器製造業
常 議 員	森 洋 一	福島テレビ(株) 代表取締役社長	放送業
常 議 員	佐 藤 健 介	福島トヨタ自動車(株) 代表取締役社長	自動車小売業
常 議 員	金 子 興 志 人	福島日産自動車(株) 代表取締役社長	自動車小売業
常 議 員	石 本 朗	(株)福島丸公 代表取締役会長	水産物卸売業
常 議 員	芳 見 弘 一	(株)福島民報社 専務取締役・編集主幹	新聞発行業
常 議 員	五阿弥 宏 安	福島民友新聞(株) 代表取締役社長	新聞発行業
常 議 員	鈴 木 宏 幸	(株)杜設計 代表取締役	建築設計業
常 議 員	山 川 彬	(株)山川印刷所 専務取締役	印刷業
常 議 員	畠 隆 章	(有)吉川屋 代表取締役	旅館業
常 議 員	半 野 秀 一	(株)ラジオ福島 代表取締役社長	ラジオ放送業
常 議 員	山 岸 則 紀	ワイザーエル(株) 取締役会長	梱包資材製造業
監 事	川 瀬 成 人	(株)川瀬酒販 代表取締役社長	酒類小売業
監 事	大 橋 廣 治	日東物産(株) 代表取締役会長	内装工事業
監 事	大 沼 健 次	ネッツトヨタ福島(株) 代表取締役会長	自動車小売業
常務理事	本 田 政 博	福島商工会議所	

総括的概要

事業報告

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙  
役員・議員  
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I  
活力ある  
福島の創造

VII 事業 II  
会員事業所  
の発展

VII 事業 III  
魅力ある  
商工会議所

VII 事業  
経営改善  
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入  
および連携

XI その他の  
会議等への  
参加

## 4 議員定数

区 分	内 容	人 数
選 挙 議 員（1号議員）	会員・特定商工業者の選挙による選任	86名
部会選出議員（2号議員）	業種別に設置された部会による選任	27名
推 薦 議 員（3号議員）	選定委員会による選任	17名
計		130名

### 1. 選挙議員（86名）

（敬称略・事業所50音順）

役職名	氏 名	企業の名称・企業上の地位	業 種
議 員	麻 生 大	アクサ生命保険(株)福島営業所 所長	保険業
常議員	博 多 義 雄	朝日システム(株) 代表取締役	情報処理サービス業
議 員	菅 野 寿 夫	アサヒ通信(株) 代表取締役	電気機械器具製造業
〃	阿 部 裕 治	(株)阿部紙工 代表取締役社長	印刷業
〃	相 良 元 章	(株)アポロガス 代表取締役専務	燃料小売業
常議員	上 西 皓 愼	入三機材(株) 代表取締役	建設業
〃	岩 見 政 弘	(株)岩見 代表取締役会長	業務用食品卸売業
議 員	富 樫 健 一	EY新日本有限責任監査法人福島事務所 所長	監査法人
〃	富 田 光	(株)インフォメーション・ネットワーク福島 代表取締役社長	情報処理業
〃	岡 部 政 美	(株)エスケーコーポレーション 代表取締役会長	不動産管理業
〃	佐 藤 秀 哉	NECプラットフォームズ(株)福島事業所 執行役員	通信機器製造業
〃	矢 野 武 臣	NOK(株) 常務執行役員オイルシール事業部長	金属製品製造業
〃	原 澤 二 郎	(株)エフ・イー・ティーシステム ザ・セレクトン福島 執行役員総支配人	ホテル業
〃	追 分 拓 哉	(株)追分 代表取締役	酒類小売業
〃	五十嵐 俊 道	(株)オノヤスポーツ 代表取締役社長	スポーツ用品小売業
〃	小 林 勇 一	(株)家具のこばやし 代表取締役	家具販売業
常議員	清 野 弘	北芝電機(株) 取締役社長	電気器具製造業
〃	加 藤 守	協三工業(株) 代表取締役	輸送用機械器具製造業
議 員	鈴 木 廣 明	(株)クラシマ 代表取締役社長	石油卸売業
〃	八 卷 正 衛	倉島商事(株) 顧問	燃料小売業
〃	反 後 堯 雄	(株)クリーンテック 相談役名誉会長	産業廃棄物処理業
〃	小 林 仁 一	コボックス(株) 代表取締役	管工事業
〃	小 林 健 夫	小林土木(株) 代表取締役	建設業
〃	古 俣 猛	(株)古俣工務店 代表取締役	建設業
〃	近 野 輝 雄	(株)近野 代表取締役	厨房用品卸売業
〃	千 葉 政 行	(株)サン・ベンディング福島 代表取締役	清涼飲料水販売業
常議員	三 枝 通 晃	サンヨー缶詰(株) 代表取締役社長	食料品製造業
議 員	日比野 恒 夫	(有)シーリン 代表取締役	飲食業
〃	佐 藤 正 敏	(株)七十七銀行福島支店 支店長	金融業
〃	今 野 朗	信夫木材通商(株) 代表取締役	飲食業
〃	渋 谷 順 子	渋谷レックス(株) 代表取締役会長	菓子・食品卸売業
〃	菅 野 修 一	(株)商工組合中央金庫福島支店 支店長	金融業
〃	高 橋 博 明	(株)常陽銀行福島支店 支店長	金融業
〃	古 川 幸 治	(株)第一印刷 代表取締役社長	印刷業
〃	大 内 弘 之	第一温調工業(株) 代表取締役	管工事業

役職名	氏名	企業の名称・企業上の地位	業種
常議員	大和田 知 昭	(株)大丸工務店 代表取締役	建設業
議 員	大 村 雅 恵	大和自動車交通(株) 代表取締役社長	旅客運送業
〃	高 橋 良 行	(株)高橋設備工業所 代表取締役	管工事業
〃	林 克 重	タカラ印刷(株) 代表取締役	印刷業
〃	森 岡 幸 江	(株)辰巳屋 代表取締役	ホテル業
〃	尾 越 建 一	(株)帝北ロジスティックス 代表取締役	貨物運送業
〃	佐 藤 ミヨ子	(有)鐵扇屋 代表取締役社長	寝装具小売業
常議員	安 部 宏	東栄物産(株) 代表取締役	不動産業
議 員	三 浦 康 伸	東開クレテック(株) 代表取締役	建設資材卸売業
〃	佐 藤 英 俊	東京電力ホールディングス(株) 福島復興本社副代表	電気供給業
〃	當 間 裕 介	(株)東北博報堂福島支社 取締役常務執行役員福島支社長	広告代理業
〃	守 山 勝 雄	トーホー産業(株) 代表取締役会長	包装資材卸売業
〃	西 川 博 美	西川サッシ販売(株) 代表取締役会長	建設資材卸売業
常議員	佐久間 信 幸	(株)日進堂印刷所 代表取締役社長	印刷業
議 員	桃 井 三 夫	(株)日新土建 代表取締役社長	建設業
監 事	大 橋 廣 治	日東物産(株) 代表取締役会長	内装工事業
議 員	後 藤 浩 之	日本中央競馬会福島競馬場 場長	競馬開催業
監 事	大 沼 健 次	ネッツトヨタ福島(株) 代表取締役会長	自動車小売業
議 員	佐 藤 豪 一	東日本旅客鉄道(株)福島駅 福島駅長	旅客運送業
〃	樋 口 幸 一	(株)樋口商店 代表取締役社長	燃料小売業
〃	西 形 健 吉	福島ガス(株) 代表取締役社長	ガス供給業
〃	藤 田 博 文	福島県酒類卸(株) 代表取締役会長	食料品卸売業
常議員	村 田 文 雄	福島県信用保証協会 会長	金融業
議 員	星 春 男	(株)福島県中央計算センター 代表取締役社長	情報処理業
常議員	茅 原 稔	福島交通(株) 執行役員福島支社長	旅客運送業
議 員	鈴 木 一 海	福島コミュニティ放送(株) 代表取締役社長	ラジオ放送業
〃	渡 邊 勉	福島市観光開発(株) 代表取締役社長	市有財産管理運営
〃	涌 井 敏 秀	福島水産物商業協 専務理事	水産物小売業
〃	眞 柴 三 次	福島中央青果卸売(株) 代表取締役	青果物卸売業
〃	齋 藤 修	福島ツーリストサービス(株) 代表取締役	旅行代理業
常議員	金 子 與志人	福島日産自動車(株) 代表取締役社長	自動車小売業
議 員	吉 川 昭	福島ネオ工業(株) 代表取締役	管工事業
〃	佐戸川 政 美	福島钣金工業(株) 代表取締役社長	钣金製品製造業
〃	上遠野 清 人	(株)福島放送福島支社 執行役員福島支社長	放送業
〃	草 野 健	(株)福島まちづくりセンター 常務取締役	産業業務支援
常議員	芳 見 弘 一	(株)福島民報社 専務取締役・編集主幹	新聞発行業
〃	五阿弥 宏 安	福島民友新聞(株) 代表取締役社長	新聞発行業
議 員	澁 谷 修 一	(有)福島熔材工業所 代表取締役社長	精密機械加工業
〃	先 崎 良 博	文化設備工業(株) 代表取締役	管工事業
〃	右 近 八 郎	(株)マクサムコミュニケーションズ 代表取締役社長	携帯電話等小売業
〃	菅 野 晋	丸進機業(株) 代表取締役社長	絹織物製造業
〃	齋 藤 嘉 紀	丸藤ガラス(株) 代表取締役社長	ガラス製品卸売業
〃	友 田 久 也	(株)みずほ銀行福島支店 支店長	金融業
〃	遠 藤 武 義	みちのく陸運(株) 代表取締役社長	貨物運送業
〃	三 宅 一 秀	(株)三宅新聞店 代表取締役	新聞販売業
常議員	山 川 彬	(株)山川印刷所 専務取締役	印刷業

総括的概要

事業報告

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙  
役員・議員の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I  
活力ある  
福島の創造

VII 事業 II  
会員事業所  
の発展

VII 事業 III  
魅力ある  
商工会議所

VII 事業  
経営改善  
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入  
および連携

XI その他の  
会議等への  
参加

役職名	氏名	企業の名称・企業上の地位	業種
議員	佐藤 允 昭	山正酸素(株) 代表取締役会長	ガス製造販売業
〃	山形 俊 一	(株)彌満和プレジジョン 執行役員本社工場長	機械部品製造業
〃	國府 俊 吾	(株)ユアテック福島支社 上席執行役員支社長	電気・管工事業
〃	村山 広 一	陽光社印刷(株) 代表取締役	印刷業
常議員	畠 隆 章	(有)吉川屋 代表取締役	旅館業

### 議員職務執行者の変更（選挙議員）

- 平成30年4月1日 (株)東北博報堂福島支社 取締役常務執行役員福島支社長 當麻 裕介（前任：支社長 植木 博隆）
- 平成30年4月1日 (株)みずほ銀行福島支店 支店長 友田 久也（前任：支店長 井上 賢司）
- 平成30年4月1日 NECプラットフォームズ(株)福島事業所 執行役員 佐藤 秀哉（前任：取締役執行役員常務 佐梁 智昭）
- 平成30年4月10日 (株)クラシマ 代表取締役社長 鈴木 廣明（前任：(株)倉高商店 代表取締役社長 氏家 忠）
- 平成30年5月21日 アサヒ通信(株) 代表取締役 菅野 寿夫（前任：代表取締役会長 菅野 國延）
- 平成30年6月15日 (株)インフォメーション・ネットワーク福島 代表取締役社長 富田 光（前任：代表取締役社長 半澤 隆）
- 平成30年6月22日 北芝電機(株) 取締役社長 清野 弘（前任：取締役社長 管野 義知）
- 平成30年6月27日 (株)常陽銀行福島支店 支店長 高橋 博明（前任：支店長 鬼澤 俊久）
- 平成30年6月29日 福島市観光開発(株) 代表取締役社長 渡邊 勉（前任：代表取締役社長 小林 克弘）
- 平成30年7月27日 (株)高橋設備工業所 代表取締役 高橋 良行（前任：代表取締役 高橋 一朗）

### 新議員

- 平成30年5月30日 (株)アポロガス 代表取締役専務 相良 元章
- 平成30年5月30日 福島鋳金工業(株) 代表取締役社長 佐戸川政実

## 2. 部会選出議員（27名）

（敬称略・事業所50音順）

役職名	氏名	企業の名称・企業上の地位	業種
議員	相原 禎 徳	(株)秋田銀行福島支店 支店長	金融業
常議員	伊藤 信 弘	(株)いちい 代表取締役社長	各種商品小売業
議員	手塚 健 一	(株)ウェディングエルティ 代表取締役社長	結婚式場業
副会頭	大槻 博 太	大槻電設工業(株) 代表取締役	電気工事業
議員	平子 健	(一財)大原記念財団 理事長	病院業
常議員	加藤 利 夫	加藤鉄工(株) 代表取締役社長	金属製品製造業
監事	川瀬 成 人	(株)川瀬酒販 代表取締役社長	酒類小売業
副会頭	菅野 日出喜	菅野建設(株) 代表取締役	建設業
常議員	吾妻 学	キョウワプロテック(株) 代表取締役	総合ビル管理業
副会頭	後藤 忠 久	(株)後藤歯科商店 代表取締役	歯科機材販売業
常議員	渡辺 豊	(株)ザ・ホテル大亀 代表取締役	旅館業
議員	森 明 彦	仙台ターミナルビル(株)エスパル福島店 店長	各種商品小売業
〃	二瓶 一 之	(株)大東銀行福島支店 執行役員県北ブロック長兼福島支店長兼福島南支店長	金融業
常議員	佐久間 政 文	東信建設(株) 代表取締役	建設業
〃	藤田 勝太郎	日本通商(株) 代表取締役	不動産業
議員	石田 みゆき	(学)福島学院 理事長	学校業
副会頭	坪井 大 雄	福島貸切辰巳屋自動車(株) 代表取締役社長	旅客運送業
常議員	小河 日出男	福島市商店街連合会 会長	小売商業団体

役職名	氏名	企業の名称・企業上の地位	業種
常議員	三田進	福島製鋼(株) 代表取締役社長	鉄鋼業
〃	百田昭洋	(株)福島製作所 代表取締役	船舶用機器製造業
議員	小林典子	(株)福島中央テレビ福島支社 福島支社長	放送業
常議員	石本朗	(株)福島丸公 代表取締役会長	水産物卸売業
議員	蒲倉達也	福島リコピー(株) 代表取締役社長	事務機器卸売業
〃	斎藤武二	(株)峰亀 取締役会長	飲食業
常議員	鈴木宏幸	(株)杜設計 代表取締役	建築設計業
〃	半野秀一	(株)ラジオ福島 代表取締役社長	ラジオ放送業
〃	山岸則紀	ワイザーエル(株) 取締役会長	梱包資材製造業

### 議員職務執行者の変更（部会選出議員）

- 平成30年4月1日 (一財)大原記念財団 理事長 平子 健（前任：常務理事 高荒 俊勝）
- 平成30年4月1日 (株)福島製作所 代表取締役 百田 昭洋（前任：相談役 藤原 英男）
- 平成30年4月1日 (株)福島中央テレビ福島支社 福島支社長 小林 典子（前任：福島支社長 三本菅 誠）

### 3. 推薦議員（17名）

（敬称略・事業所50音順）

役職名	氏名	企業の名称・企業上の地位	業種
常議員	内池浩	内池醸造(株) 代表取締役会長	調味料製造業
常議員	齋藤高紀	こころネット(株) 代表取締役社長	冠婚葬祭・石材業
議員	紺野道昭	(株)こんの 代表取締役	再生資源卸売業
〃	佐藤勝也	佐藤工業(株) 代表取締役社長	建設業
常議員	渡邊和裕	(株)山水荘 代表取締役	旅館業
〃	三瓶善明	(株)ダイユーエイト 専務取締役	日用品雑貨小売業
〃	新田良一	(株)テレビユー福島 代表取締役社長	放送業
〃	佐藤稔	(株)東邦銀行 専務取締役	金融業
〃	江波恒夫	東北電力(株)福島支店 執行役員福島支店長	電気供給業
〃	黒崎浩一	(株)中合 代表取締役社長	各種商品小売業
〃	小柳亮太	日東紡績(株)福島工場 工場長兼複材製造部長	繊維製造業
〃	山口圭介	東日本電信電話(株)福島支店 理事 支店長	電気通信業
〃	加藤容啓	(株)福島銀行 取締役社長	金融業
〃	樋口郁雄	福島信用金庫 理事長	金融業
〃	森洋一	福島テレビ(株) 代表取締役社長	放送業
〃	佐藤健介	福島トヨタ自動車(株) 代表取締役社長	自動車小売業
会頭	渡邊博美	福島ヤクルト販売(株) 代表取締役会長	食料品卸・小売業

### 議員職務執行者の変更（推薦議員）

- 平成30年6月21日 (株)福島銀行 取締役社長 加藤 容啓（前任：取締役社長 森川 英治）
- 平成30年6月27日 (株)テレビユー福島 代表取締役社長 新田 良一（前任：代表取締役社長 信国 一郎）
- 平成30年6月27日 東北電力(株)福島支店 執行役員福島支店長 江波 恒夫（前任：執行役員福島支店長 林 隆壽）
- 平成30年7月10日 こころネット(株) 代表取締役社長 齋藤 高紀（前任：代表取締役会長 菅野 松一）
- 平成30年10月1日 日東紡績(株)福島工場 工場長兼複材製造部長 小柳 亮太（前任：工場長兼複材製造部長 梶田 明正）

## 5 正副部長

(敬称略)

部会名と部会役職名	氏名	企業の名称および企業上の地位	業種
卸商業部会	部会長	石本 朗 (株)福島丸公 代表取締役会長	業務用食品卸売業
	副部長	近野 輝雄 (株)近野 代表取締役社長	厨房用品卸売業
		渋谷 順子 渋谷レックス(株) 代表取締役会長	菓子・食品卸売業
		蒲倉 達也 福島リコピー(株) 代表取締役社長	事務機器卸売業
		右近 八郎 (株)マクサムコミュニケーションズ 代表取締役社長	携帯電話等小売業
小売商業部会	部会長	三瓶 善明 (株)ダイユーエイト 専務取締役	各種商品小売業
	副部長	伊藤 信弘 (株)いちい 代表取締役社長	各種商品小売業
		川瀬 成人 (株)川瀬酒販 代表取締役	酒類小売業
		黒崎 浩一 (株)中合 代表取締役社長	各種商品小売業
		小河 日出男 福島市商店街連合会 会長	小売商業団体
工業部会	部会長	加藤 利夫 加藤鉄工(株) 代表取締役社長	金属製品製造業
	副部長	加藤 守 協三工業(株) 代表取締役	輸送用機械器具製造業
		三枝 通晃 サンヨー缶詰(株) 代表取締役社長	食料品製造業
		三田 進 福島製鋼(株) 代表取締役社長	鉄鋼業
		山川 彬 (株)山川印刷所 専務取締役	印刷業
		山岸 則紀 ワイザーエル(株) 取締役会長	梱包資材製造業
建設業部会	部会長	佐久間 政文 東信建設(株) 代表取締役	建設業
	副部長	上西 皓愷 入三機材(株) 代表取締役	建設業
		大和田 知昭 (株)大丸工務店 代表取締役	建設業
		鈴木 宏幸 (株)社設計 代表取締役	建築設計業
		大橋 廣治 日東物産(株) 代表取締役会長	内装工事業
		小林 仁一 コバックス(株) 代表取締役	管工事業
		小林 健夫 小林土木(株) 代表取締役	建設業
		吉川 昭 福島ネオ工業(株) 代表取締役	管工事業
金融業部会	部会長	樋口 郁雄 福島信用金庫 理事長	金融業
	副部長	佐藤 稔 (株)東邦銀行 専務取締役	金融業
		加藤 容啓 (株)福島銀行 取締役社長	金融業
運輸交通業部会	部会長	佐藤 健介 福島トヨタ自動車(株) 代表取締役社長	自動車小売業
	副部長	大沼 健次 ネットトヨタ福島(株) 代表取締役会長	自動車小売業
		茅原 稔 福島交通(株) 執行役員福島支社長	旅客運送業
		金子 與志人 福島日産自動車(株) 代表取締役社長	自動車小売業
旅館飲食業部会	部会長	渡辺 豊 (株)ザ・ホテル大亀 代表取締役	ホテル業
	副部長	菅野 裕輔 福島飲食業組合 組合長	飲食業団体
		高橋 光子 福島社交飲食業組合 組合長	社交飲食業団体
		畠 隆章 (有)吉川屋 代表取締役	旅館業
		日比野 恒夫 (有)シーリン 代表取締役	飲食業

部会名と部会役職名	氏名	企業の名称および企業上の地位	業種	
情報文化部会	部会長	山口圭介	東日本電信電話(株)福島支店 理事 支店長	電気通信業
	副会長	博多義雄	朝日システム(株) 代表取締役	情報処理サービス業
		富田光	(株)インフォメーション・ネットワーク福島 代表取締役社長	情報処理業
		新田良一	(株)テレビユー福島 代表取締役社長	放送業
		森洋一	福島テレビ(株) 代表取締役社長	放送業
		芳見弘一	(株)福島民報社 専務取締役・編集主幹	新聞発行業
		五阿弥宏安	福島民友新聞(株) 代表取締役社長	新聞発行業
		半野秀一	(株)ラジオ福島 代表取締役社長	ラジオ放送業
不動産部会	部会長	藤田勝太郎	日本通商(株) 代表取締役	不動産業
	副会長	安部宏	東栄物産(株) 代表取締役	不動産業
		岡部政美	(株)エスケーコーポレーション 代表取締役会長	不動産管理業
		加納武志	(有)菅野地所 代表取締役	不動産業
		小松富彦	小松興商(株) 代表取締役	不動産業
		金子克之	(株)北陽不動産鑑定事務所 代表取締役	不動産鑑定業
		斎藤伸洋	(株)芭蕉堂 代表取締役	不動産業
丹治洋子	(株)丹治伊蔵商店 代表取締役	不動産業		
産業部会	副会長	吾妻学	キョウワプロテック(株) 代表取締役	警備業
		反後堯雄	(株)クリーンテック 相談役名誉会長	産業廃棄物処理業

総括的概要

事業報告

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙  
役員・議員  
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I  
活力ある  
福島の創造

VII 事業 II  
会員事業所  
の発展

VII 事業 III  
魅力ある  
商工会議所

VII 事業  
経営改善  
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入  
および連携

XI その他の  
会議等への  
参加

## 6 正副委員長

(敬称略)

委員会名	役職名	氏名	企業の名称および企業上の地位
総務委員会	委員長	博多義雄	朝日システム(株) 代表取締役
	副委員長	西川博美	西川サッシ販売(株) 代表取締役会長
		佐久間信幸	(株)日進堂印刷所 代表取締役社長
復興・創生委員会	委員長	伊藤信弘	(株)いちい 代表取締役社長
	副委員長	小林仁一	コボックス(株) 代表取締役
		古川幸治	(株)第一印刷 代表取締役社長
中小企業振興委員会	委員長	内池浩	内池醸造(株) 代表取締役会長
	副委員長	大和田知昭	(株)大丸工務店 代表取締役
		佐藤允昭	山正酸素(株) 代表取締役会長
観光・交流委員会	委員長	佐藤豪一	東日本旅客鉄道(株)福島駅 福島駅長
	副委員長	齋藤修	福島ツーリストサービス(株) 代表取締役
		畠隆章	(有)吉川屋 代表取締役
まちなかにぎわい委員会	委員長	小河日出男	福島市商店街連合会 会長
	副委員長	黒崎浩一	(株)中合 代表取締役社長
		草野健	(株)福島まちづくりセンター 常務取締役
雇用・育成委員会	委員長	佐藤稔	(株)東邦銀行 専務取締役
	副委員長	大橋廣治	日東物産(株) 代表取締役会長
		古俣猛	(株)古俣工務店 代表取締役

## 7 顧問・参与

(敬称略)

顧 問	金子 恵 美	衆議院議員
	亀岡 偉 民	衆議院議員
	増子 輝 彦	参議院議員
	森 雅 子	参議院議員
	佐藤 正 久	参議院議員
	若松 謙 維	参議院議員
	山口 和 之	参議院議員
	内堀 雅 雄	福島県知事
	吉田 栄 光	福島県議会議長
	木幡 浩	福島市長
	半沢 正 典	福島市議会議長
	向山 喜 浩	福島県警察本部長
	中井 勝 己	国立大学法人 福島大学学長
	山本 健 治	東北財務局福島財務事務所長
	森戸 和 美	福島労働局長

参 与	櫻井 泰 典	福島県企画調整部長
	橋本 明 良	福島県商工労働部長
	横田 雄 也	福島警察署長
	渡邊 則 夫	福島公共職業安定所長
	横澤 靖	福島市商工観光部長
	田頭 哲 也	(株)日本政策金融公庫福島支店 支店長兼中小企業事業統轄
	隅田 裕	(株)日本政策金融公庫福島支店 国民生活事業統轄

総括的概要

事業報告

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙  
役員・議員の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I  
活力ある  
福島の創造

VII 事業 II  
会員事業所  
の発展

VII 事業 III  
魅力ある  
商工会議所

VII 事業  
経営改善  
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入  
および連携

XI その他の  
会議等への  
参加

### Ⅲ

## 議員選挙および役員議員の選任

### 1 議員の選挙

なし

### 2 役員を選任

なし

### 3 役員議員の補充選任

#### 1. 副会頭補充選任

選任年月日と選任方法	被 選 任 副 会 頭	
平成30年5月30日 通常議員総会において満場一致で承認	常 議 員	大槻電設工業(株) 代表取締役 大槻 博太 氏

#### 2. 常議員補充選任

選任年月日と選任方法	被 選 任 常 議 員	
平成30年5月30日 通常議員総会において満場一致で承認	議 員	内池醸造(株) 代表取締役会長 内池 浩 氏
	議 員	(株)大丸工務店 代表取締役 大和田知昭 氏
	議 員	(株)福島製作所 代表取締役 百田 昭洋 氏
平成30年10月4日 臨時議員総会において満場一致で承認	議 員	(株)福島銀行 取締役社長 加藤 容啓 氏
	議 員	北芝電機(株) 取締役社長 清野 弘 氏
	議 員	(株)テレビユー福島 代表取締役社長 新田 良一 氏
	議 員	東北電力(株)福島支店 執行役員福島支店長 江波 恒夫 氏
	議 員	こころネット(株) 代表取締役社長 齋藤 高紀 氏
	議 員	日東紡績(株)福島工場 工場長兼複材製造部長 小柳 亮太 氏

### 3. 議員補充選任

選任年月日と選任方法	被 選 任 議 員
平成30年5月30日 通常議員総会において満場一致で承認	(株)アポロガス 代表取締役専務 相良 元章 氏
	福島鋳金工業(株) 代表取締役社長 佐戸川政実 氏

総括的概要

事業報告

施策体系

I 定款・  
規約等

II 組 織

III 議員選挙  
役員・議員  
の 選 任

IV 事 務 局

V 庶 務

VI 会 議

VII 事業 I  
活力ある  
福島の創造

VII 事業 II  
会員事業所  
の 発 展

VII 事業 III  
魅力ある  
商工会議所

VII 事業  
経営改善  
普及事業他

VIII 登 録

IX 事務所等

X 団体加入  
および連携

XI その他の  
会議等への  
参 加

# IV 事務局

## 1 組織

部課名および所掌事務			職員数	
常務理事 事務局長			1名	
総合企画部	部長		1名	19名
	総務課	議員、人事、経理、庶務 等	6名	
	商工サービス課	会員管理募集、共済事業、雇用対策、女性会 等	8名	
	総合企画課	中心市街地活性化、所報、原子力災害対策、情報化、福島県商工会議所連合会 等	4名	
事業推進部	部長		1名	16名
	次長		1名	
	地域振興課	交流人口拡大、地域開発、まちづくり、商業振興、青年部 等	7名	
	経営支援課	中小企業の経営相談・指導 等	7名	
			合計	36名

## 2 職員

### 1. 職員数

区分	一般職員	専門経営指導員	経営指導員	補助員	嘱託職員	臨時職員	計
男性	9名	3名	8名	4名	3名	0名	27名
女性	3名	0名	1名	0名	0名	5名	9名
計	12名	3名	9名	4名	3名	5名	36名

※嘱託職員男性3名は、地域ジョブカード事業の嘱託職員

※臨時職員のうち、女性1名が復興支援員

### 2. 主な職員

- 総合企画部長 河野 宏行
- 事業推進部長 日下部 之彦

### 3. その他の参考事項

年度内における新規採用職員および退職職員の状況

- 新規採用職員 2名 石垣 佑馬 事業推進部地域振興課 主事  
菅野 愛美 総合企画部総務課 主事
- 退職職員 なし

# V 庶務

## 1 文書

受信件数 1,156件 / 発信件数 450件

## 2 授章（福島商工会議所 推薦分）

1. 叙 勲 …………… 該当者なし
2. 褒 章 …………… 該当者なし
3. 福島県知事表彰 …………… 該当者なし

### 4. 日本商工会議所会頭表彰

- (1) 表彰規則第2条第2項に該当する役員・議員（永年勤続）  
該当者なし
- (2) 表彰規則第3条に該当する職員（永年勤続）

受彰年月日	受 彰 者	勤続年数
平成31年3月20日	事業推進部 経営支援課 課長 大金英一	30年
	総合企画部 総務課 主幹 小林英典	30年
	事業推進部 経営支援課 課長補佐 勝瀬晴宣	20年

### 5. 東北六県商工会議所連合会会長表彰 ※表彰規定第2条1項に該当する役員・議員（永年勤続）

受彰年月日	受 彰 者	勤続年数
平成30年7月4日	副会頭 後藤忠久氏（株後藤歯科商店 代表取締役）	10年
	常議員 山岸則紀氏（ワイヂーエル(株) 取締役会長）	30年
	常議員 三瓶善明氏（株ダイユーエイト 専務取締役）	10年
	常議員 金子與志人氏（福島日産自動車(株) 代表取締役社長）	10年
	議 員 阿部裕治氏（株阿部紙工 代表取締役社長）	10年
	議 員 岡部政美氏（株エスケコーポレーション 代表取締役会長）	10年
	議 員 小林勇一氏（株家具のこばやし 代表取締役）	10年
	議 員 今野朗氏（信夫木材通商(株) 代表取締役）	10年
議 員 古川幸治氏（株第一印刷 代表取締役社長）	10年	

### 6. 福島県商工会議所連合会

- (1) 福島県経済功労者表彰

受彰年月日	受 彰 者
平成30年6月13日	常議員 上西皓愷氏（入三機材(株) 代表取締役）
	常務理事 事務局長 本田政博

- (2) 職員表彰

受彰年月日	受 彰 者
平成30年6月13日	事業推進部 経営支援課 課長補佐 勝瀬晴宣

総括的概要

事業報告

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙  
役員・議員  
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I  
活力ある  
福島の創造

VII 事業 II  
会員事業所  
の発展

VII 事業 III  
魅力ある  
商工会議所

VII 事業  
経営改善  
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入  
および連携

XI その他の  
会議等への  
参加

### 3 名義承諾（後援・共催等）

平成30（2018）年	
4月7日	2018ふくしま花ウォーク
4月7日～4月8日	ふくしま吾妻荒川花見山ツアーデーマーチ
4月7日～4月8日	春！スマイル！ふくしま花笑みフェスタ
4月14日	第18回あづま荒川ロードレース
4月28日～6月24日	ポーラ美術館コレクション
5月5日～6月3日	清山飯坂温泉芸術祭
5月18日	大原けんこう講座
5月20日～5月21日	2018ふくしま手づくりマルシェ
5月23日	ふくしま新産業創造協議会総会特別講演会
5月27日	リビングすてきフェスタ2018
6月1日～6月3日	第51回臯月花季展示会
6月12日	ふくしまIoTビジネス共創ラボ勉強会
6月23日	JRA福島競馬場100周年記念 みんなの夏まつり at まちなか広場
7月3日～7月4日	第7回環境放射能除染研究発表会
7月12日	第41回ふくしん会講演会
7月20日	ビアフェスふくしま2018
7月24日	福島市企業立地セミナー
7月28日	くらしフェスタ2018
8月10日	平成30年度福島市就職ガイダンス
8月11日～8月12日	フェスティバルFUKUSHIMA
8月29日	福島きて！みて！吞んでラリー2018
9月8日	福島踊屋台巡行
9月15日	明日のビジネスを担う女性たちの交流会in福島
9月15日～9月16日	ワイン・ヴァン・ヴィーノ フクシマ2018
9月23日	第7回とっておきの音楽祭inふくしま2018
9月24日	福島商業高等学校第23回定期演奏会
9月29日	第67回福島市発明くふう展
9月29日～9月30日	第39回福島市芸能祭
9月30日	2018福島市まちなか子ども夢駅伝
10月11日	平成30年度電話対応コンクール
10月18日～10月19日	健康ビジネス商談会・シンポジウム
10月19日～11月1日	全国高等学校野球選手権大会記念映画「ああ 栄冠は君に輝く」上映
10月21日	ふくしま市民活動フェスティバル2018
10月21日	第16回茂庭そば祭り
10月23日～2月5日	第14期ふくしま花案内人養成講座
10月27日	福島市男女共同参画トップセミナー2018
10月29日	平成30年度新規高卒者等就職面接会
10月30日	相馬港セミナー2018in米沢
10月30日	第46回福島市交通安全市民大会
11月1日～11月4日	平成30年度福島菊花展示会
11月3日	第27回市民無料相談会

11月3日	第16回あづまの郷ウォーク大会
11月3日	第12回もりんダッシュNo.1
11月4日	福島市高校生フェスティバル
11月7日～11月20日	平成30年度北海道の物産と観光展
11月10日	「使える英語の効果的習得法」セミナー in福島
11月17日	中学校英語レシテーションスピーチコンテスト
11月23日	福島市男女共生セミナー2018
12月1日	平成30年度福島大学研究・地域連携成果報告会
12月7日～12月9日	ふくしま県北まるごと物産展
12月7日～1月31日	2018光のしづくイルミネーション
12月9日	第21回あづま荒川クロスカントリー大会
12月16日	手づくりマルシェハンドメイドChristmas party 2018
12月22日	第41回福島自衛隊音楽祭
平成31（2019）年	
1月6日	第1回TUF杯福島県e-スポーツ大会
1月23日	ふくしまFOOD発掘プロジェクト
2月2日	平成30年度福島市就職ガイダンス
2月5日	ふくしまものづくり企業交流会
2月13日～2月19日	第44回四国の物産と観光展
2月22日	第3回信夫山フォトコンテスト
3月17日	LIVE!スマイルふくしま2019
3月20日～3月26日	京の老舗めぐり
3月20日～6月3日	第14回花見山フォトコンテスト
3月21日～4月6日	今よみがえる近代福島 of 歴史的建造物展
3月24日	平成30年度福島珠算連盟珠算優良生徒表彰式

総括的概要

事業報告

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙  
役員・議員の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I  
活力ある  
福島の創造

VII 事業 II  
会員事業所  
の発展

VII 事業 III  
魅力ある  
商工会議所

VII 事業  
経営改善  
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入  
および連携

XI その他の  
会議等への  
参加

## 4 慶弔・その他

### 平成30（2018）年

4月9日	(株)こんの 大戸屋ごはん処福島北矢野目店オープン試食会
4月20日	福島キワニスクラブ設立10周年記念祝賀会
4月21日	第36回波恵ダンス発表会
5月1日	福島リコピー販売(株)創業50周年感謝の集い
5月21日	元常議員 アサヒ通信(株) 代表取締役会長 菅野國延氏 逝去
6月6日	常陽銀行福島支店開設100周年記念式典
6月26日	副会頭 (株)後藤歯科商店 代表取締役 後藤忠久氏のご母堂 逝去
7月24日	青森商工会議所新会館落成記念式典
8月27日	福島県産業振興センター創立60周年記念交流会
9月2日	元常議員 第一温調工業(株) 会長 本多修二氏 逝去
9月3日	郡山商工会議所 元副会頭 過足満雄氏 逝去
9月11日	元監事 (株)山川印刷所 山川 章氏 逝去
10月15日	全国社交飲食業代表者大会
10月20日	福島工業高等学校創立70周年記念式典
11月19日	白河商工会議所創立70周年記念式典
12月3日	東京商工会議所創立140周年・新ビル落成式典
12月7日	国際ソロプチミスト福島クリスマスチャリティパーティ
12月8日	ロアフォルジュ司法書士事務所 鈴木芳喜氏 旭日小綬章受章祝賀会
12月17日	元常議員 (株)日産サテオ福島 取締役顧問 金子與宏氏 逝去

### 平成31（2019）年

1月10日	(株)山水荘「YUMORI」グランドオープン祝賀会
1月11日	議員 山正酸素(株) 代表取締役会長 佐藤允昭氏のご母堂 逝去
1月25日	大原総合病院新病院棟開院1周年記念式典
3月1日	ダイユー・リックホールディングス(株)お取引先懇談会
3月3日	若元春新十両昇進記念祝賀会
3月18日	常議員 ころろネット(株) 代表取締役社長 齋藤高紀氏のご母堂 逝去

# VI 会 議

## 1 議員総会

開催日等	開催内容	
第1回(通常) 30年5月30日 120名 (うち委任状 行使者34名)	報告	1. 議員職務執行者の変更について 2. 顧問・参与の変更について 3. 委員長の委嘱について
	議案	1. 平成29年度事業報告について 2. 平成29年度一般会計・特別会計収支決算承認について 3. 副会頭の選任に対する同意について 4. 常議員の補充選任(案)について 5. 議員の補充選任(案)について
	その他	1. 「会員交流ビアパーティ」の開催並びに賞品協賛のお願いについて 2. 生命共済制度増強キャンペーンの実施に伴う加入のお願いについて 3. ふるさと元気支援補助金について 4. 日本電信電話ユーザ協会についての説明 5. 各種連絡
第1回(臨時) 30年10月4日 114名 (うち委任状 行使者36名)	報告	1. 議員職務執行者の変更について 2. 顧問の変更について
	議案	1. 常議員の補充選任(案)について 2. 福島商工会議所の定款の一部改正(案)について 3. 福島商工会議所部会規則の一部改正(案)について 4. 福島商工会議所生命共済制度「給付金・祝金」に関する規程の一部改正(案)について 5. 福島商工会議所特定退職金共済規程の一部改正(案)について
	その他	1. 福島市よりの「女性活躍と働き方改革推進、多様な働き手の雇用に向けた要請」について 2. コラッセ夢ばざーるについて 3. 平成30年度秋の商工会議所福祉制度キャンペーンについて 4. 秋のランチでクーポン事業について 5. 各種連絡
第2回(通常) 31年3月27日 84名 (うち委任状 行使者40名)	報告	1. 日本商工会議所表彰 職員表彰 30年勤続 事業推進部 経営支援課 課長 大金 英一 総合企画部 総務課 主幹 小林 英典 20年勤続 事業推進部 経営支援課 課長補佐 勝瀬 晴宣 2. 議員職務執行者変更について 3. 参与の変更について
	議案	1. 平成31年度事業計画(案)の承認について 2. 平成31年度一般会計・特別会計収支予算(案)の承認について
	その他	春の観光シーズンに向けた当商工会議所の取り組みについて

総括的概要

事業報告

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙  
役員・議員  
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I  
活力ある  
福島の創造

VII 事業 II  
会員事業所  
の発展

VII 事業 III  
魅力ある  
商工会議所

VII 事業  
経営改善  
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入  
および連携

XI その他の  
会議等への  
参加

## 2 常議員会

開催日等	開催内容	
第1回 30年5月30日 32名	議案	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 平成30年度第1回通常議員総会の開催について</li> <li>2. 平成29年度事業報告について</li> <li>3. 平成29年度一般会計・特別会計収支決算承認について</li> <li>4. 副会頭の選任について</li> <li>5. 常議員の補充選任（案）について</li> <li>6. 議員の補充選任（案）について</li> <li>7. 委員長承認について</li> <li>8. 新入会員の承認について</li> </ol>
第2回 30年10月4日 26名	議案	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 常議員の補充選任（案）について</li> <li>2. 福島商工会議所の定款の一部改正（案）について</li> <li>3. 福島商工会議所部会規則の一部改正（案）について</li> <li>4. 福島商工会議所生命共済制度「給付金・祝金」に関する規程の一部改正（案）について</li> <li>5. 福島商工会議所特定退職金共済規程の一部改正（案）について</li> </ol>
第3回 30年12月4日 29名	議案	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 福島商工会議所職員給与規則の一部改正について</li> <li>2. 新入会員の承認について</li> </ol>
第4回 31年3月14日 27名	議案	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 平成31年度福島商工会議所事業計画（案）の概要について</li> <li>2. 平成30年度収支予算の補正（案）について</li> <li>3. 新入会員の承認について</li> </ol>
第5回 31年3月27日 27名	議案	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 第2回通常議員総会への提出議案について</li> <li>2. 平成31年度事業計画（案）について</li> <li>3. 平成31年度一般会計・特別会計収支予算（案）について</li> <li>4. 福島商工会議所職員就業規則等の改正（案）について</li> </ol>

## 3 正副会頭会議

回数	開催年月日	主な議題
第1回	30年4月25日	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 第1回常議員会・第1回通常議員総会の開催（案）について</li> <li>2. 平成29年度収支決算の概要について 他</li> </ol>
第2回	30年5月23日	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 平成29年度事業報告・収支決算の概要について</li> <li>2. 会員交流ビアパーティの開催について 他</li> </ol>
第3回	30年6月27日	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 部会の再編成（案）について</li> <li>2. 商工会議所規則改正に伴う規定等の改正・廃止について 他</li> </ol>
第4回	30年7月20日	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 福島市産学官連携プラットフォーム中長期計画について</li> <li>2. 平成31年度東北絆まつりについて 他</li> </ol>
第5回	30年8月29日	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 第2回常議員会・第1回臨時議員総会の開催（案）について</li> <li>2. 部会再編成に伴う定款並びに規約の改正（案）について 他</li> </ol>
第6回	30年9月26日	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 第2回常議員会・第1回臨時議員総会の開催内容（案）について</li> <li>2. 常議員の補充選任（案）について 他</li> </ol>

回数	開催年月日	主 な 議 題
第7回	30年10月31日	1. 福島商工会議所 職員給与規則の一部改正（案）について 2. 第3回常議員会、議員懇話会・議員忘年会の開催（案）について 他
第8回	30年11月28日	1. 県商工会議所連合会「会頭会議・知事を囲む県下商工会議所正副会頭会議」の開催並びに福島商工会議所要望事項について 他
第9回	30年12月21日	1. 平成31年度部会構成並びに今後の部会活動について 他
第10回	31年1月30日	1. 部会・委員会の開催および議員懇話会の開催（案）について 2. 役員改選の日程（案）について 他
第11回	31年2月18日	1. 平成31年度の福島商工会議所の重点事業（案）について 2. 平成30年度「優良会員事業所表彰」について 他
第12回	31年3月5日	1. 平成31年度事業概要（案）について 2. 平成30年度収支予算の補正（案）について
第13回	31年3月18日	1. 平成31年度事業計画（案）並びに収支予算（案）について 2. 福島商工会議所職員就業規則等の改正（案）について 他

## 4 監査会

開催日等	監 査 事 項
30年5月11日 監事 3名	平成29年度業務決算関係書類

## 5 議員懇話会

開催日等	開 催 内 容	
第1回 30年12月12日 85名	議員懇話会	【講 話】 テーマ 「日本経済と福島経済の現状および先行き ～自立的で持続的な経済成長に向けて～」 講 師 日本銀行福島支店長 中山 興 氏
第2回 31年3月6日 89名	議員懇話会	【報 告】 各部会・委員会の平成30年度事業概要並びに平成31年度事業計画について部会長・委員長からの報告

総括的概要

事業報告

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙  
役員・議員  
の 選 任

IV 事務局

V 庶 務

VI 会 議

VII 事業 I  
活力ある  
福島の創造

VII 事業 II  
会員事業所  
の 発 展

VII 事業 III  
魅力ある  
商工会議所

VII 事業  
経営改善  
普及事業他

VIII 登 録

IX 事務所等

X 団体加入  
および連携

XI その他の  
会議等への  
参 加

## 6 部 会

### 1. 卸商業部会

開催年月日	会議等名	内 容
30年6月1日 19名	施設見学	(株)ファーマーズ・フォレスト／道の駅うつのみや (栃木県宇都宮市)
	研修講演	「観光と流通の融合による経済活性の創造」 講 師 (株)ファーマーズ・フォレスト 代表取締役社長 松本 謙 氏 ※地域創生の切り札と期待される地域商社
30年7月24日 福島会議所6名 米沢会議所5名	福島商工会議 所と米沢商工 会議所の部会 長会議	[会議] (1) 平成30年度米沢・福島商工会議所の交流事業について (2) 開催日等について [懇談]
30年11月9日 24名	講 習 会	「分かる！消費税の軽減税率制度」 ～このセミナーから準備を始めよう！～ 第1部 「税務調査の現状と申告決算のポイント」 講 師 福島税務署 統括国税調査官 白鳥 和美 氏 第2部 「改正消費税の軽減税率制度について」 講 師 福島税務署 審理専門官 五十嵐順一 氏 第3部 「複数税率対応レジに補助金を活用しよう」 説 明 福島商工会議所 ※卸商業部会、小売商業部会、旅館飲食業部会、庶業部会合同
30年11月30日 福島会議所17名 米沢会議所16名	講 習 会	「ケーブルテレビがつくる新たな地域交流」 講 師 (株)ニューメディア 常務取締役 福島センター長 中川 宏生 氏
		「道の駅米沢 ～開業から半年を経過して～」 講 師 (株)アクセスよねざわ 代表取締役社長 黄木修太郎 氏
	懇 談 会	テーマ「東北中央道開通後の所感・変化・今後の展望など」 ※4グループに分かれて今後の両市発展について懇談 A 進行・発表 福島卸商業部会 石本部会長 B 進行・発表 米沢商業部会 渡部部会長 C 進行・発表 米沢食料品部会 佐野部会長 D 進行・発表 福島小売商業部会 三瓶部会長
	交 流 懇 親 会	
31年1月31日 19名	会 議	(1) 平成30年度事業報告について (2) 部会再編について
	懇 親 会	

開催年月日	会議等名	内 容
31年2月15日 19名	会 議	※食品商業部会として開催 (1) 部会長の選任について (2) 副部会長の選任について (3) 平成31年度事業計画(案)について
	講 習 会	テーマ1 「福島市民の健康づくり対策について」 説明者 福島市保健所健康推進課健康増進係 副主任保健師 遠藤由香子 氏
		テーマ2 「福島市民の食生活と改善への取組について」 説明者 福島市保健所健康推進課健康増進係 主任栄養士 菅野亜津子 氏

## 2. 小売商業部会

開催日等	開 催 内 容	
30年6月1日 19名	視 察 会	視察会 ○施設見学 宇都宮市 (株)ファーマーズ・フォレスト/道の駅うつのみや ○研修講演 テーマ:「観光と流通の融合による経済活性の創造」 講 師:(株)ファーマーズ・フォレスト 代表取締役社長 松本 謙 氏
30年6月8日 69名	講 習 会	講習会 ○おもてなし力向上セミナー 「外国人目線で考える日本のおもてなし」 第1部 テーマ:インバウンド推進 講 師:(株)@アジア・アソシエイツ・ジャパン 代表取締役 (一社)おもてなしマイスター協会 副理事長 正宗 エリザベス 氏  第2部 テーマ:おもてなし規格認証について 講 師:経済産業省商務・サービスグループサービス政策課 課長補佐 棚澤 学 氏 第3部 テーマ:福島県内企業のおもてなし規格認証事例紹介 講 師:(株)アサヒビールコミュニケーションズ福島支店 支店長 佐藤みゆき 氏
30年6月18日 11名	講 習 会	講習会 ○おもてなし力向上セミナー テーマ:「お客様に伝わる手書きPOP講座」 講 師:POPセンター福島 代表 川村 洋一 氏 ※旅館飲食業部会主催

総括的概要

事業報告

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙  
役員・議員  
の 選 任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I  
活力ある  
福島の創造

VII 事業 II  
会員事業所  
の 発 展

VII 事業 III  
魅力ある  
商工会議所

VII 事業  
経営改善  
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入  
および連携

XI その他の  
会議等への  
参 加

開催日等	開催内容	
30年7月24日 福島6名 米沢5名	会 議	会 議 ○米沢商工会議所（商業・食料品部会）と 福島商工会議所（卸商業・小売商業部会）の交流事業における部会長会議 協議事項 ・平成30年度米沢・福島商工会議所の交流事業について
30年11月9日 24名	講 習 会	講習会 ○消費税軽減税率制度について テーマ：「分かる！消費税の軽減税率制度」 講 師：福島税務署 他 第1部「税務調査の現状と申告決算のポイント」 第2部「改正消費税の軽減税率制度について」 第3部「複数税率対応レジに補助金を活用しよう」
30年11月12日 18名	講 習 会	講習会 ○インバウンドおもてなしセミナー 講 師：武蔵野接客スタイル 代表 佐藤ともこ氏 ※福島市商店街連合会と合同開催
30年11月27日 23名	講 習 会	講習会 ○POP黒板作成セミナー 講 師：(株)エイチ・エーエル 長谷川良子氏 ※福島市商店街連合会と合同開催
30年11月30日 34名	懇 談 会	懇談会 ○米沢商工会議所 商業部会・食料品部会と福島商工会議所 卸商業部会・小売商業部会 交流懇談会 ○交流懇談会 <b>【講演】</b> テーマ：「ケーブルテレビがつくる新たな地域交流」 講 師：(株)ニューメディア 常務取締役 福島センター長 中川 宏生氏 (福島・庶業部会) テーマ：「重点道の駅米沢広域観光のゲートウェイとして」 講 師：(株)アクセスよねざわ 代表取締役社長 黄木修太郎氏 <b>【懇談会】</b> グループ別懇談後、各グループ発表
31年1月	報 告	事業報告 ※部会改編に伴い、書面により平成30年度事業報告。
31年2月12日 29名	講 習 会	講習会 「外国人おもてなし研修」（飲食店・販売店向け研修） ※福島市主催・会議所共催 講 師 (株)ライフブリッジ 代表取締役社長 櫻井亮太郎氏



開催日等	開催内容	
31年2月15日 19名	会 議	※生活関連商業部会として開催 (1) 部会長の選任について (2) 副部会長の選任について (3) 平成31年度事業計画(案)について
	講 演 会	テーマ「事業系ごみの減量・資源化セミナー」 講 師 食品ロス問題専門家 株式会社 office 3.11 代表取締役 井出 留美氏

### 3. 工業部会

開催日等	開催内容	
30年5月15日 24名	説 明	テーマ「福島市の支援制度の内容と活用事例の紹介」 講 師 福島市商工観光部 産業創出推進室 産業創出推進室長 砂子田統夫氏 工業振興係長 小林 正康氏 産学連携推進係長 本田 博進氏 産学連携コーディネーター 菊池 正直氏 産学連携コーディネーター 板垣 哲也氏
	出前工場見学会	テーマ「ポリエチレン袋の出来るまで ～包装資材を通した流通の下支え～」 講 師 東北サーモ(株) 代表取締役 小口 直孝氏
30年8月2日 24名	説 明	テーマ「一般財団法人日本品質保証機構 計量計測センター福島営業所開設および取組について」 講 師 一般財団法人日本品質保証機構 計量計測センター福島営業所 所長 藁科真理子氏
	出前工場見学会	テーマ「あなたの知らないテント・シートの世界！」 講 師 東北自興(株) 代表取締役社長 五十畑昌之氏
30年10月2日 2名	交 流 会	第10回三都市(仙台・米沢・会津若松)商工会議所交流会(宮城県角田市で開催) (1) 講演会 テーマ「生活者視点のものづくり ～アイリスオーヤマのユーザーイン経営～」 講 師 アイリスグループ 会長 大山健太郎氏 (2) 企業見学会 アイリスオーヤマ(株)角田工場
30年10月11日 15名	視 察 会	<ul style="list-style-type: none"> <li>本県における復興に向けた取り組みに関する理解を深め、新産業の育成や産業集積など本県の発展に資する支援策のあり方を検討することを目的に、視察研修会を実施(金融業部会との合同)</li> <li>視察先:  Fukushima医療機器開発支援センター(郡山市富田町)</li> </ul>
30年10月23日 25名	交 流 会	ミャンマー・エーヤワディ管区の低炭素化推進に向けたパートナーシップにおけるミャンマーに関する交流会 <ul style="list-style-type: none"> <li>事業の概要について</li> <li>ミャンマーでの投資動向、手続き等について</li> <li>福島商工会議所の会員企業の紹介等について</li> </ul>
30年11月 8日～9日 11名	視 察 会	連携中枢都市圏構想に関する視察研修会(中小企業振興委員会、復興・創生委員会との合同) <ul style="list-style-type: none"> <li>新潟市・JR新潟駅・沼垂テラス商店街</li> </ul>

総括的概要

事業報告

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙  
役員・議員  
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I  
活力ある  
福島の創造

VII 事業 II  
会員事業所  
の発展

VII 事業 III  
魅力ある  
商工会議所

VII 事業  
経営改善  
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入  
および連携

XI その他の  
会議等への  
参加

開催日等	開催内容	
30年12月20日 35名	出前工場見学会	<p>テーマ「美味しいデザートの製造工程をお見せします！」</p> <p>講師 トーニチ(株) 代表取締役 岸 秀樹 氏</p> <p>テーマ「小さくてもキラリと光る組織作り ～三代目の挑戦～」</p> <p>講師 福島钣金工業(株) 代表取締役社長 佐戸川政実 氏</p> 
31年2月6日 33名	部 会	<p>(1) 部会長の選任について</p> <p>(2) 副部会長の選任について</p> <p>(3) 平成31年度事業計画(案)について</p>
	出前工場見学会	<p>テーマ「美味しい日本酒の製造過程をお見せします！」</p> <p>講師 (有)金水晶酒造店 代表取締役社長 齋藤 美幸 氏</p>

#### 4. 建設業部会

開催年月日	開催内容	
30年7月5日 58名	合同講演会	<p>不動産業部会・建設業部会・運輸交通業部会合同講演会 「福島大笹生 IC 周辺の整備状況について」</p> <p>テーマ① 地域振興施設「道の駅」整備計画 講師 福島市建設部 路政課長 車田 和昭 氏</p> <p>テーマ② 福島おおぞそうインター工業団地の整備状況 講師 福島市商工観光部 企業立地課長 村田 泰一 氏</p>
30年10月 29日～30日 4名	講演会	<p>生産性向上支援</p> <p>テーマ 仕事の成果は段取りで8割決まる 業務効率向上のための時間管理</p> <p>講師 風土刷新コンサルタントオフィスハセガワ 主宰 長谷川孝幸 氏</p>
31年1月24日 2名	視察研修会	<p>不動産業部会・建設業部会・運輸交通業部会合同視察研修会 東京都 ゆいまーる事業、東京湾岸再開発の実態と豊洲市場の視察</p>
31年1月31日 9名	正副部会長会議	<p>1. 平成30年度事業報告について</p> <p>2. 部会長の選任について</p> <p>3. 副部会長の選任について</p> <p>4. 平成31年度事業計画(案)について</p>
31年2月14日 58名	部 会	<p>1. 部会長の選任について</p> <p>2. 副部会長の選任について</p> <p>3. 平成31年度事業計画(案)について</p>
	講演会	<p>テーマ「健康経営の取り組みについて」</p> <p>説明者 大槻電設工業(株) 代表取締役 大槻 博太 氏</p>

## 5. 金融業部会

開催年月日	開催内容	
30年7月19日 35名	部会	1. 副部会長の補充選任について 2. 今後の部会活動について
	講演会	講演「再生支援業務：6年間の軌跡」 講師 (株)東日本大震災事業者再生支援機構 代表取締役専務 荒波 辰也 氏
30年10月11日 15名	視察研修会	視察 ふくしま医療機器開発支援センター（郡山市） 目的 本県における復興に向けた取り組みに関する理解を深めることを目的に開催 備考 関連性が高いため工業部会と合同開催（ふくしま医療関連ビジネス研究会も参加）
30年10月16日 34名	セミナー	名称 事業承継セミナー（福島県事業承継ネットワークとの共催） 目的 事業承継の重要性を理解いただくことを目的に開催 演題 後継者へ円満にバトンタッチするには？事業承継における7つの視点 講師 京葉銀行 法人営業グループ 上席参事役 魚路 剛司 氏 補足 福島県事業引継ぎ支援センターと連携し、毎月第2週の水曜日に個別相談会を定期開催
31年2月12日 29名	部会	※金融・経営支援部会として開催 1. 部会長の選任について 2. 副部会長の選任について 3. 平成31年度事業計画（案）について
	講演会	講演「県内経済と平成31年度の国の予算と財政について」 講師 東北財務局福島財務事務所 所長 山本 健治 氏

総括的概要

事業報告

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙  
役員・議員  
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I  
活力ある  
福島の創造

VII 事業 II  
会員事業所  
の発展

VII 事業 III  
魅力ある  
商工会議所

VII 事業  
経営改善  
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入  
および連携

XI その他の  
会議等への  
参加

## 6. 運輸交通業部会

開催年月日	開催内容	
30年7月5日 98名 当部会13名	講演会	不動産業・建設業部会・中小企業振興委員会との合同講演会 「福島大笹生 IC 周辺の整備状況について」 テーマ① 福島おおぞうインター工業団地の整備状況 講師 福島市商工観光部 企業立地課 課長 村田 泰一 氏 テーマ② 地域振興施設「道の駅」の整備計画 講師 福島市建設部 路政課 道の駅施設整備係 係長 斎藤 秀紀 氏
30年8月21日 12名	常任委員会	1. 福島商工会議所部会の再編成について 2. その他
	講演会	「公共交通実証運行の取組み報告について」 講師 福島市都市政策部 交通政策課 交通政策係 主査 山岸 寛明 氏
31年1月24日 15名 当部会1名	視察会	不動産業・建設業部会との合同視察会 視察先 東京都千代田区、江東区 内容 (1) ゆいまーる事業について (2) 東京湾岸再開発の実態と豊洲市場の視察について
31年2月28日 8名	部会	1. 平成30年度事業報告について 2. 懇親会

## 7. 旅館飲食業部会

### (1) 会議の開催

開催日等	開催内容	
30年6月18日 19名	部会	1. 「ようこそふくしま」の作成について 2. 東商オリパラ・アクションプログラム『店舗での外国人観光客の受入対応力向上支援事業』に係る外国人接客マニュアルの作成について 3. 福島商工会議所 おもてなし力向上セミナー実施報告について
	講習会	「お客様に伝わる手書き POP 講座」 講師 POPセンター福島 代表 川村 洋一氏 
30年8月29日	イベント参加	第13回福島来て！みて！吞んでラリーへの参加・協力 福島社交飲食業組合主催の飲食店ラリーへの販売協力・参加 当所販売枚数 150枚
31年2月12日 21名	部会	※観光・飲食部会として開催 1. 部会長の選任について 2. 副部会長の選任について 3. 平成31年度事業計画（案）について 4. その他
31年2月 12日～13日	講習会	福島市との共催によるインバウンド講習会 「～外国人訪日客の接客へきっと役立つ～外国人おもてなし研修」

### (2) 外国人接客マニュアルの作成

福島市でも一部の競技が開催される東京2020オリンピック・パラリンピックに向けて、店舗での外国人観光客の対応力向上を支援することを目的に、『外国人接客マニュアル（英語版）』を作成した。

本マニュアルは、関連する部会や委員会などの会合等で配布したほか当所会報誌でも紹介し、必要な事業所へ配布した。

## 8. 情報文化部会

開催日等	開催内容	
30年8月22日 28名	部会	1. 福島商工会議所部会の再編成について 2. 健康経営の推進について
	ゲストスピーチ	「土湯温泉の復興にかける」 講師 土湯温泉観光協会 会長 加藤 貴之氏
	部会員スピーチ	「ぶらっと Web 放送のこれから」 講師 (株)ぶらっと Web 放送 代表取締役 盛藤 隆伸氏
30年12月5日 15名	視察研修会	山形県米沢市 ・山形大学工学部 時任静士研究室、城戸淳二研究室 世界最先端の有機 EL 研究についての解説と見学 ・精英堂印刷(株) 特殊印刷加工の工場見学

31年1月30日 27名	部 会	※情報・通信部会として開催 1. 部会長の選任について 2. 副部会長の選任について 3. 平成31年度事業計画（案）について
	部会員スピーチ	「開局50年（2020年）に向けたFCTの取り組みについて」 講 師（株）福島中央テレビ福島支社 福島支社長 小林 典子 氏 「リビングから見る福島の未来」 講 師 福島リビング新聞社 編集部長 畠 愛子 氏

## 9. 不動産業部会

開催年月日	開催内容	
30年7月5日 出席者98名 当部会25名	建設業・運輸 交通業部会・ 中小企業振興 委員会 合同講演会	<p>目 的：東北中央自動車道の大笹生 IC 周辺の整備状況の情報提供 演 題：「大笹生 IC 周辺の整備状況について」</p> <p>テーマ① 福島おおぞそうインター工業団地の整備状況 講 師：福島市商工観光部 企業立地課長 村田 泰一 氏</p> <p>テーマ② 地域振興施設 「道の駅」の整備計画 講 師：福島市建設部 路政課 道の駅施設整備係長 斎藤 秀紀 氏</p> 
30年11月20日 21名	部会・説明会	<p>目 的：福島市の空き家対策に関する情報の提供・説明会の開催 テーマ：「福島市空家等対策について」 講 師：福島市 都市政策部 開発建築指導課 空き家対策係長 河野 史隆 氏</p>
31年1月24日 出席者15名 当部会9名	三部会合同 視察研修会 視察先： 東京都	<p>目 的：サ高住の集合住宅の整備促進および日本版 CCRC の最先端事業 に関する研究（ゆいまーる事業視察） ：豊洲市場開業や東京オリンピック開催による湾岸地域の再開発 事業の実態視察 視察先：東京都千代田区 （株）コミュニティネット本社 講 師：（株）コミュニティネット 管理部部長 中田 英一 氏</p>
31年2月7日 19名	部 会	1. 部会長の選任について 2. 副部会長の選任について 3. 平成31年度事業計画（案）について 4. その他
	説 明 会	<p>目 的：福島市の自然災害の防災に関する情報提供 テーマ：福島市の防災ハザードマップの概要について 講 師：福島市 市民安全部 危機管理室 防災係 防災専門官 渡邊 要一 氏</p>

総括的概要

事業報告

施策体系

I 定款・  
規約等

II 組 織

III 議員選挙  
役員・議員  
の 選 任

IV 事務局

V 庶 務

VI 会 議

VII 事業 I  
活力ある  
福島の創造

VII 事業 II  
会員事業所  
の 発 展

VII 事業 III  
魅力ある  
商工会議所

VII 事業  
経営改善  
普及事業他

VIII 登 録

IX 事務所等

X 団体加入  
および連携

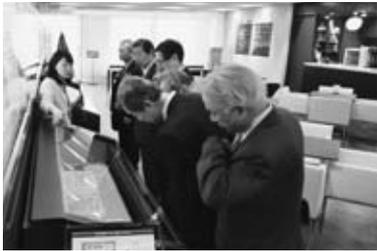
XI その他の  
会議等への  
参 加

## 10. 庶業部会

開催年月日	開催内容	
30年4月3日	チケット頒布	福島ユナイテッドFC ホームゲーム「福島商工会議所スペシャルマッチ」 チケットの頒布 ・案内先 庶業部会員862事業所 ・頒布数 51事業所、合計279枚
30年6月8日 69名 当部会15名	セミナー	おもてなし力向上セミナー 「外国人目線で考える日本のおもてなし」 ◇第1部「インバウンド推進～外国人目線で考えるおもてなし～」 講師 (株)@アジア・アソシエイツ・ジャパン 代表取締役 (一社) おもてなしマイスター協会 副理事長 正宗エリザベス氏 ◇第2部「おもてなし規格認証」について 講師 経済産業省 商務・サービスグループ サービス政策課 課長補佐 棚澤 学氏 ◇第3部「福島県内企業のおもてなし規格認証事例紹介」 講師 (株)アサヒビールコミュニケーションズ福島支店 支店長 佐藤みゆき氏 ※当所中小企業相談所、小売商業部会と共催により開催
30年11月6日 24名 当部会10名	セミナー	「おもてなし規格認証」を活用した生産性向上セミナー 「おもてなしの“見える化”しませんか？」 ～あなたの会社の業務プロセスの見直しと改善に役立つ～ ◇第1部「おもてなし規格認証」が生産性向上につながる！ 講師 (一社) おもてなしマイスター協会 ◇第2部「おもてなし規格認証（紺認定）を取得した理由」 講師 (株)アクアリーフ ◇第3部「業務効率のワークショップ」 ※当所中小企業相談所と共催により開催
30年11月9日 26名 当部会5名	セミナー	消費税軽減税率セミナー 「分かる！消費税の軽減税率制度」 ～このセミナーから準備を始めよう！～ ◇第1部「税務調査の現状と申告決算のポイント」 講師 福島税務署 ◇第2部「改正消費税の軽減税率制度について」 講師 福島税務署 ◇第3部「複数税率対応レジに補助金を導入しよう」 説明 福島商工会議所 ※当所中小企業相談所、卸商業部会と共催により開催
31年2月18日 29名	部会	※健康・社会サービス部会として開催 1. 部会長の選任について 2. 副部会長の選任について 3. 平成31年度事業計画（案）について
	講演会	「中小企業が明日から始める『健康経営』について」 講師：(株)ヘルスイノベーション 代表取締役社長 弥富 尚志氏

## 7 委員会

### 1. 総務委員会

開催年月日	開催内容	
30年4月25日 4名	正副委員長会議	1. 今後の委員会事業活動について ① 部会再編について ② 会員優待サービス事業について ③ 財政安定化のための会費増口について
30年5月15日 13名	委員会	1. 部会の再編成について 2. 4000会員堅持のための新たな会員増強運動について 3. その他
30年6月25日 14名	委員会	1. 福島商工会議所部会の再編成案（案）について 2. その他
30年7月20日 9名	正副会頭・ 総務委員長、 部会長会議	1. 福島商工会議所部会の再編成内容について 2. 今後の進め方について
30年9月11日 12名	委員会	〔協議事項〕 1. 福島商工会議所部会の再編成（案）について 2. 会員サービス事業の実施について 〔報告事項〕 1. 特定退職金共済制度における退職給付金の改正について 2. 生命共済制度の月額掛金および自家給付の改正について 3. 平成30年度秋のBWCキャンペーンの概要について
31年2月15日 13名	委員会	1. 平成30年度 総務委員会事業報告について 2. 平成31年度 総務委員会事業計画（案）について 3. 先進商工会議所視察会の実施について
31年3月28日 15名	先進地視察会	<ul style="list-style-type: none"> <li>視察先：東京商工会議所 ほか</li> <li>視察内容：「東京商工会議所が実施している会員満足度向上事業について」 「東京オリンピック・パラリンピックへの東京商工会議所の取り組みについて」</li> </ul> 

総括的概要

事業報告

施策体系

I 定款・  
規約等

II 組織

III 議員選挙  
役員・議員  
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I  
活力ある  
福島の創造

VII 事業 II  
会員事業所  
の発展

VII 事業 III  
魅力ある  
商工会議所

VII 事業  
経営改善  
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入  
および連携

XI その他の  
会議等への  
参加

### 2. 復興・創生委員会

#### (1) 会議・視察会の開催

開催日等	開催内容	
30年7月2日 18名	委員会	(1) 「福島市中心市街地将来ビジョン検討委員会について」 説明者 福島市都市政策部都市計画課 課長 森 雅彦 氏 (2) 当所「会員実態調査」の実施について

開催日等	開催内容	
30年10月23日 5名	正副委員長会議	(1) 中心市街地活性化のための、若者の街なか回遊向上施策の検討について (2) アクションプランの進捗状況等の取りまとめについて (3) 会員実態調査の進捗状況について
30年11月 8日～9日 11名	視 察 会	[連携中枢都市圏構想に関する視察研修会] (中小企業振興委員会との合同) (1) 新潟市地域・魅力創造部〔新潟広域都市圏（連携中枢都市圏）〕 (2) 新潟市都市政策部新潟駅周辺整備事務所・JR 新潟駅（新潟駅付近連続立体交差事業） (3) 沼垂テラス商店街（旧沼垂市場の長屋を再生し、2015年4月に誕生した商店街）
31年2月13日 17名	委 員 会	(1) 平成30年度事業報告について (2) 平成31年度事業計画（案）について 講 演 テーマ「当所会員実態調査の結果概要について」 講 師 福島大学人間発達文化学類 教授 初澤 敏生 氏

## (2) 会員実態調査の実施

H30. 7.25 調査開始、全会員（3,863社）に対し郵送（返信用封筒添付）

H30. 9.30 回答締切 10. 1 協力依頼機関の福島大学初澤敏生教授へ回答書を送付

- ①製造業 170社 ②建設業 253社 ③卸売業 108社  
④小売業 224社 ⑤旅館・飲食業 93社 ⑥サービス業 545社

合 計 1,393社（回収率 36.1%）

（※前回H26、3,824社 回収1,098社 回収率 28.7%）

## (3) 福島商工会議所アクションプランの取りまとめと進捗管理

目 的：「ふくしま将来ビジョン」の会議所推進状況の確認

実施内容：各委員会・部会等が策定したアクションプラン管理並びに実施内容の確認

## (4) 「福島市公共施設の戦略的再編整備検討委員会」（委員：後藤忠久副会頭）並びに「福島市中心市街地将来ビジョン検討委員会」（委員：石井浩専務理事）への参画

- ・H30.11.27 両委員会より木幡浩市長宛に提言書を提出
- ・H30.12.25 福島市より「風格ある県都を目指すまちづくり構想」が発表

## (5) 「若者（高校生・大学生等）が考える福島市の将来」調査の実施

### ① 「福島市中心市街地の活性化を大学生と考えるまちづくりワークショップ」の開催

- ・実施日 H31. 2.25(月) 9：30～19：00
- ・参加者 福島学院大学 6名、桜の聖母短大 2名、福島明成高 2名、福島東稜高 3名
- ・協 力 福島学院大学情報ビジネス学科  
准教授 木村 信綱 氏



### ② 桜の聖母学院中学校1年生による「総合的な学習の時間～校外学習～」事業への協力

- ・実施日 H30.11.13(火) 9：00～12：00
- ・参加者 23名
- ・内 容 中心市街地の店舗への訪問による現状の把握  
駒田屋本舗、光月堂、松北園茶舗～製造・小売業  
福島コミュニティ放送、HOTEL SANKYO FUKUSHIMA ～サービス業

### 3. 中小企業振興委員会

#### (1) 会 議

開催日	開催内容		
30年7月5日 58名	講演会	<p>【福島大笹生 IC 周辺の整備状況に係る合同講演会】</p> <p>テーマ① 地域振興施設「道の駅」整備計画 講師 福島市建設部 路政課長 車田 和昭 氏</p> <p>テーマ② 福島おおぞそうインター工業団地の整備状況 講師 福島市商工観光部 企業立地課長 村田 泰一 氏</p>	
30年7月11日 9名	第1回 正副委員長会議	<p>(報 告)</p> <p>1. 小規模事業者支援事業について</p> <p>2. 福島商工会議所ふるさと元気応援補助金について</p> <p>3. 経営発達支援計画および伴走型小規模事業者支援推進事業について</p> <p>(協 議)</p> <p>1. 年間スケジュールについて</p> <p>2. その他</p>	<p>総括的概要</p> <p>事業報告</p> <p>施策体系</p> <p>I 定款・規約等</p>
30年8月8日 20名	第1回委員会	<p>(報 告)</p> <p>1. 小規模事業者支援事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小規模事業者持続化補助金について</li> </ul> <p>2. 福島商工会議所ふるさと元気応援補助金について</p> <p>3. 経営発達支援計画および伴走型小規模事業者支援推進事業について</p> <p>4. その他</p> <p>(協 議)</p> <p>1. 年間スケジュールについて</p> <p>2. その他</p> <p>(講 演)</p> <p>テーマ 「連携中枢都市圏構築に向けて ～福島市の取り組み～」</p> <p>講 師 福島市政策調整部政策調整課地域創生係長 深谷 淳 氏</p>	<p>II 組 織</p> <p>III 議員選挙 役員・議員 の 選 任</p> <p>IV 事 務 局</p> <p>V 庶 務</p>
30年10月5日 17名	第2回委員会	<p>(報 告)</p> <p>1. 経営発達支援計画関連事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 福島商工会議所ふるさと元気支援補助金について</li> <li>② その他実施事業について</li> </ul> <p>(協 議)</p> <p>1. 優良会員事業所表彰制度の実施について</p> <p>2. その他</p> <p>(講 演) (雇用・育成委員会と合同)</p> <p>テーマ 「働き方改革関連法の概要と最近の労働政策について」</p> <p>説明者 日本商工会議所 産業政策第二部 副部長 杉崎 友則 氏 日本商工会議所 産業政策第二部 主任調査役 朝日 賢一 氏</p> <p>テーマ 「福島県働き方改革推進支援センターの事業内容について」</p> <p>説明者 福島県働き方改革推進支援センター 常駐型専門家 丹治 正夫 氏</p>	<p>VI 会 議</p> <p>VII 事業 I 活力ある 福島の創造</p> <p>VII 事業 II 会員事業所 の 発 展</p> <p>VII 事業 III 魅力ある 商工会議所</p> <p>VII 事業 経営改善 普及事業他</p> <p>VIII 登 録</p>
30年10月16日 34名	事業者向け 事業承継研修会	<p>(福島県事業承継ネットワーク事務局との共催)</p> <p>テーマ 「後継者へ円満にバトンタッチするには？ 事業承継における7つの視点」</p> <p>講 師 京葉銀行法人営業グループ上席参事役 (事業承継全国事務局プロジェクトマネージャー) 魚路 剛司 氏</p>	<p>IX 事務所等</p> <p>X 団体加入 および連携</p> <p>XI その他の 会議等への 参 加</p>

開催日	開催内容
<p>30年11月8日 ～11月9日 11名</p>	<p>先進地視察会</p> <p>(復興創生委員会との合同) 1. 新潟市役所 地域・魅力創造部 (説明)  (1) 連携中枢都市圏構想を策定した目的について  (2) 圏域の都市機能に対するメリットについて  (3) 課題・問題点、ご苦労した(している)点について  (4) 現状と今後の方向性について  (5) その他  (意見交換)</p>  <p>2. 新潟市都市政策部新潟駅周辺整備事務所および新潟駅 (説明)  (1) 新潟駅付近連続立体交差事業の概要について  (2) 課題・問題点、ご苦労した(している)点について  (3) 現状と今後について  (4) その他  (意見交換)</p>   <p>3. 今代司酒造  ◇江戸時代(1767年)創業の酒蔵で、最近では外国人のニーズをつかみ海外販路拡大  (見学)</p> <p>4. 沼垂テラス商店街  ◇200メートル程続く旧沼垂市場の長屋を再生し、2015年4月に誕生した約25の店舗・工房・オフィス等からなる商店街  (説明)  (1) 沼垂テラス商店街ができるまでのプロセスについて  (2) 商店街の概要について  (3) その他  (意見交換)</p>  

開催日	開催内容	
30年11月29日 2名	会員企業人事 担当者と高等 学校就職担当 教諭との意見 交換会	(説 明) テーマ「最近の雇用情勢について」 講 師 福島公共職業安定所 職業相談第二部門 統括職業指導官 松本 和夫 氏 (意見交換会) (1) 高等学校就職担当教諭からの現状ならびに要望発表 (2) 会員企業人事担当者からの現状ならびに要望発表 (3) 意見交換
31年1月24日 7名	第 2 回 正副委員長会議	(議 題) (1) 平成30年度事業報告について (2) 平成31年度事業計画(案)について (3) その他 (意見交換)
31年2月13日 20名	第3回委員会	(議 題) (1) 平成30年度事業報告について (2) 平成31年度事業計画(案)について (3) その他 (説 明) 平成29年度優良会員事業所表彰制度受賞企業スピーチ □経営革新賞 テーマ「得意分野を生かした医療関連ビジネスへの取り組みについて」 説明者 (有)福島熔材工業所 代表取締役社長 澁谷 修一 氏 □環境改善賞 テーマ「省エネと再生可能エネルギーの活用による環境負荷低減システム導入の支援事業について」 説明者 コボックス(株) 代表取締役 小林 仁一 氏 (意見交換)

総括的概要

事業報告

施策体系

I 定款・  
規約等

II 組 織

III 議員選挙  
役員・議員  
の 選 任

IV 事 務 局

V 庶 務

VI 会 議

VII 事業 I  
活力ある  
福島の創造

VII 事業 II  
会員事業所  
の 発 展

VII 事業 III  
魅力ある  
商工会議所

VII 事業  
経営改善  
普及事業他

VIII 登 録

IX 事務所等

X 団体加入  
および連携

XI その他の  
会議等への  
参 加

(2) 優良会員事業所表彰制度

開催日	開催内容	
30年10月15日 ~12月14日		平成30年度優良会員事業所表彰制度広報PR(応募企業募集) ・募集案内パンフレット1万部を作成し、会員事業所(所報同封)、議員事業所(FAX)、金融機関、税理士会、中小企業診断協会、商店会、関係機関団体等へ持参・配布 併せて、当所ホームページに掲載
30年12月14日		応募事業所 【内 訳】 経営革新 3社、環境改善 0社、地域貢献 1社 (サービス業 1社、製造業 2社、建設業 1社) 計 4社
30年12月26日 ~31年1月9日 4社	応募事業所 ヒアリング調査	・調査概要書を作成するために、応募事業所4社に対する現地ヒアリング調査を実施

開催日	開催内容	
31年2月13日 16名	優良会員事業所 表彰制度 選考委員会	<p>【応募企業4社】</p> <p>《報告》 優良会員事業所表彰制度の概要と本年度の応募状況について</p> <p>《審査》</p> <p>① 審査の進め方について ② 応募企業の概要について ③ 各賞の選考について ④ その他</p>
31年3月27日 16名	表 彰 式	<p>〈表彰式〉 当所議員総会で表彰 表彰状、記念品の贈呈</p> <p>〈懇談会〉 受賞企業と正副会頭等との懇談</p> 

#### 4. 観光・交流委員会

開催年月日	開催内容	
30年5月8日 9名	視 察 受 入	<p>1. 福島空港 稚内・中標津チャーター便 PR 訪問 ・稚内商工会議所 中田 伸也 会頭（稚内空港高度利用協議会 会長） 他19名が訪れた。</p>
30年7月11日 16名	委 員 会	<p>1. 協議事項 (1) 「全国商工会議所観光振興大会2018in 会津若松」について</p> <p>2. 報告事項 (1) 福島市名誉市民「古関裕而」氏 関連事業の推進状況について (2) 「2018春のランチで食うポン」実施結果概要について</p> <p>3. 説 明 内 容 「オリンピックの取組みについて」 説明者 福島市東京オリンピック・パラリンピック競技大会 福島市推進室 室長 西坂 邦仁 氏</p> <p>4. 講 演 テーマ 「インテグレーションマネジメントがもたらす関係人口拡大効果 について」 講 師 一般社団法人 福島市観光コンベンション協会 事務局長 吉田 秀政 氏</p>

開催年月日	開催内容	
30年11月5日 ～6日 19名	視察会	1. 「全国商工会議所観光振興大会2018 in 会津若松」視察 2. 内容 (1) 全体会議 ・基調講演 テーマ 「地方観光地を持続させるために」 講師 日本政府観光局 (JNTO) 理事長 清野 智氏 ・パネルディスカッション 「都市部と地方観光地の共存が輝く日本の未来」 コーディネーター 東洋大学大学院国際観光学部 客員教授 丁野 朗氏 パネリスト 東洋大学国際観光学部 教授 矢ヶ崎紀子氏 パネリスト JTIC.SWISS 代表 山田桂一郎氏 (2) 全体交流会 (3) 分科会 テーマ 「広域連携が生む新しい観光の価値」他
31年1月29日 4名	正副委員長会議	1. 議題 (1) 平成30年度事業報告について (2) 平成31年度事業計画 (案) について (3) その他
31年2月14日 15名	委員会	1. 議題 (1) 平成30年度事業報告について (2) 平成31年度事業計画 (案) について (3) その他 2. 講演 テーマ 「自転車を活用した健康経営とまちづくり」 講師 特定非営利活動法人 自転車活用推進研究会 理事長 小林 成基氏
31年3月12日 80名	講演会	○インバウンド対策セミナー (第一部) 講演 テーマ 「インバウンドの現状」 講師 (株)JTB 総合研究所 コンサルティング事業部 主任研究員 加藤 強氏 (第二部) 交流ワーク ・今後のインバウンド拡大に向けて、福島大学留学生とのグループワーク

## 5. まちなかにぎわい委員会

開催日	開催内容	
30年8月31日 20名	委員会	1. 報告 (1) 平成30年度8月までの事業報告について (2) その他 2. 協議事項 (1) 今後の事業スケジュールについて (2) その他 3. 説明 (1) テーマ 「福島県立医科大学保健科学部 (仮称) の概要について」 説明者 福島県立医科大学新医療系学部設置準備室 副室長 小島 哲氏 (2) テーマ 「福島駅東口の再開発について」 説明者 福島駅東口市街地再開発準備組合 副理事長 岡部 政美氏

総括的概要

事業報告

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙  
役員・議員  
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I  
活力ある  
福島の創造

VII 事業 II  
会員事業所  
の発展

VII 事業 III  
魅力ある  
商工会議所

VII 事業  
経営改善  
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入  
および連携

XI その他の  
会議等への  
参加

開催日	開催内容	
31年1月25日 4名	正副委員長会議	1. 議 題 (1) 平成30年度事業報告について (2) 平成31年度事業計画（案）について (3) その他
31年2月14日 12名	委 員 会	1. 議 題 (1) 平成30年度事業報告について (2) 平成31年度事業計画（案）について (3) その他 2. 講演会 テーマ 「自転車を活用した健康増進とまちづくり」 講 師 特定非営利活動法人 自転車活用推進研究会 理事長 小林 成基氏
31年2月25日 20名	若者による まちづくり ワークショップ	※復興・創生委員会との合同で実施 (まちを歩いてのフィールドワーク) 1. 意見交換会 テーマ 「駅東口周辺地区の持続的な発展のために必要な施設を考える」 参加者 福島学院大学 情報ビジネス学科長 准教授 木村 信綱氏 福島学院大学6名、桜の聖母短大2名、福島明成高校2名、 福島東稜高3名の学生

## 6. 雇用・育成委員会

開催日	開催内容	
30年7月4日 8名	委 員 会	1. 今年度の委員会事業の進め方について 2. 講 演 「平成30年度東日本大震災被災地域中小企業・小規模事業者人材確保・ 定着等支援事業について」 講 師 (一社)キャリア支援機構 理事長 金内 正氏
30年10月5日 9名	講 演 会	※中小企業振興委員会との合同 ・講 演 「働き方改革関連法の概要と最近の労働政策について」 講 師 日本商工会議所 産業政策第二部 副部長 杉崎 友則氏 「福島県働き方改革推進支援センターの事業内容について」 講 師 福島県働き方改革推進支援センター常駐型専門家 丹治 正夫氏
30年11月29日 34名	高等学校就職 担当教諭向け 企業見学会お よび会員企業 人事担当者と 高等学校就職 担当教諭との 意見交換会	1. 見学会 (株)ダイユーエイト、日東紡績(株)福島第二工場 2. 説 明 「最近の雇用情勢について」 講 師 福島公共職業安定所 職業相談第二部門 統括職業指導官 松本 和夫氏 3. 意見交換会 (1) 高等学校就職担当教諭からの現状ならびに要望発表 (2) 会員企業人事担当者からの現状ならびに要望発表

開催日	開催内容	
		<p>(3) 意見交換</p> 
31年1月21日 4名	正副委員長会議	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 平成30年度事業報告について</li> <li>2. 平成31年度事業計画（案）について</li> </ol>
31年2月14日 8名	委員会	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 平成30年度事業報告について</li> <li>2. 平成31年度事業計画（案）について</li> <li>3. 講演  「若年者・女性活躍推進に関する福島市の取り組みについて」  講師 福島市商工観光部商業労政課 課長 石井 幸嗣 氏  「平成31年度税制改正・消費税軽減税率制度の概要について」  講師 日本商工会議所 産業政策第一部 主任 干川 貴将 氏</li> </ol>

総括的概要

事業報告

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙  
役員・議員の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I  
活力ある  
福島の創造

VII 事業 II  
会員事業所の  
発展

VII 事業 III  
魅力ある  
商工会議所

VII 事業  
経営改善  
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入  
および連携

XI その他の  
会議等への  
参加

# Ⅱ 会員事業所の発展 (企業の安定・成長)

## Ⅱ A 小規模事業者の伴走型支援の推進

### 1. 小規模支援法に基づく経営発達支援計画による伴走型個社支援の強化

## Ⅱ B 相談支援体制の充実・強化

### 1. 金融に関すること

- (1) 小規模事業者経営改善資金融資制度（マルケイ融資）の利用促進
- (2) 小規模事業者経営発達支援融資事業の利用促進
- (3) 会員向け特別融資制度（メンバーズローン）の利用促進
- (4) 各種制度資金（国・県・市等）の利用促進
- (5) 金融相談会の開催

### 2. 税務・経理に関すること

- (1) 記帳、決算指導および確定申告に関する支援
- (2) 記帳の電子化に関する支援（ブルーリターンA等）
- (3) 消費税申告に関する支援
- (4) 改正民法に関するセミナーの開催

### 3. 消費税に関すること

- (1) 消費税転嫁対策窓口相談事業の実施
- (2) 消費税軽減税率導入に関する相談事業の実施

### 4. 労務に関すること

### 5. 原子力損害賠償に関すること

### 6. 専門家による指導体制の充実

- (1) 中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業
- (2) 嘱託専門職員（専門指導センター）の活用
- (3) 専門家（中小企業診断士等）の個別企業への派遣指導
- (4) 弁護士、社会保険労務士等による個別相談の実施
- (5) 国際ビジネスアドバイザーによる貿易相談の実施

### 7. 事業継続に関する支援

## Ⅱ C 経営革新の推進

### 1. 経営革新等支援機関としての経営革新支援の充実・強化

- (1) 経営革新計画策定および認定に関する支援
- (2) 経営革新に関する個別相談会の開催

## Ⅱ D 事業再生・事業承継の支援

### 1. 事業再生に関すること

- (1) 経営安定特別相談事業による倒産防止相談の実施
- (2) 事業転換に関する支援

### 2. 後継者対策、事業承継に関する支援の充実

- (1) 事業承継のマッチングに関する支援
- (2) 事業承継に関する個別相談の実施
- (3) 福島県事業引継ぎ支援センターとの連携

## Ⅱ E 創業の推進

### 1. 創業スクールの実施

### 2. 創業に関する個別相談の充実

※Ⅱ A～Ⅱ Dについては、「[8] 経営改善普及事業」P118～128で報告

# Ⅱ F ふるさと元気支援 事業

## （新規創業・新分野進出・新たな販売促進等への補助支援）の推進

### 1 ふるさと元気支援事業（新規創業・新分野進出・新たな販売促進等への補助支援）

#### 1. 目的

地域の活力を取り戻すために、商工会議所のふるさと元気支援基金を活用して、新分野に進出する事業所や新たな雇用を創出する創業者など、地域の需要や雇用を支える事業を興す方々を支援することにより、本市の賑わい創出と地域経済を活性化させることを目的に、平成28年度から令和2年度の5年間にわたり事業を実施する。

#### 2. 募集対象者

- (1) 福島商工会議所の会員事業所（創業後に会員となる者を含む）で、次に該当する者。

但し、申請時点で会費の未納が無い者。

該当者（個人・法人問わず）	分類
①福島市内で創業してから概ね5年以内の者（今後、創業する者を含む。）	「創業」
②福島市内で既に事業を営んでおり、今後、業種転換や新たな事業に進出する者および進出して概ね2年以内の者	「新分野進出」
③福島市内で既に事業を営んでおり、創業、新分野進出以外で、今後、販売促進や販路拡大に効果があると認められる新たな事業を展開する者	「新たな販売促進等」

- (2) 応募者又は法人の役員が、暴力団等の反社会的勢力でないこと、また、反社会的勢力との関係を有しないこと。なお、反社会的勢力から出資等の資金提供を受ける場合も対象外とする。

#### 3. 募集対象事業

- (1) 販売促進や販路を拡大し、売上を増加させるための事業であること。
- (2) 国（独立行政法人を含む）・県・市、その他の補助金、助成金を活用していない事業であること。

## 4. 事業年度

平成28年度～令和2年度（5年間）

## 5. 平成30年度の募集期間

平成30年6月1日(金)～7月27日(金)

## 6. 事業予算

240万円／年

## 7. 補助率

「創業」「新分野進出」「新たな販売促進等」とともに、補助対象経費の2／3以内（上限は30万円）

## 8. 審査会

開催日：平成30年8月21日(火)

結果：応募総数17件、採択件数12件 支援総額 3,094,026円

## 9. 支援企業

下記事業計画に対して支援を行った。

No.	区分	事業所名	業種	応募事業内容（支援事業）
1	創業	ピッツェリア ラッポルティ	飲食業	<b>「デザート力向上とランチ集客の安定化事業」</b> 地元フルーツを活用した市内初のイタリアングラニータを提供し、デザート力の向上をしつつ、多店舗との差別化を図る。また当店のメイン商品ナポリピッツァと共に地域住民への周知・普及を狙い集客の安定化を目指す。
2	創業	ユナイトワン(株)	広告業	<b>「勤続25年の経験・ネットワークを活かした広告業の展開」</b> ふるさと福島をもっと元気に、みんなが誇れる街へより発展するために広告コミュニケーションビジネスを柱に企業、団体、行政、そして生活者をつないでいく事業を目指し、アイデア、プランニング、デザイン力、イベントプロデュース力を駆使し、地域の活性化、そして真の復興につなげる事業を立ち上げる。
3	創業	信夫和紙工房	和紙製造 小売業	<b>「福島市における信夫文智摺染和紙の復活製造」</b> 福島市内では、明治初期まで主に養蚕の蚕卵紙として盛んに手すき和紙が製造されたが、養蚕の衰退で皆無となった。この手すき和紙の信夫文智擦染和（草木染和紙）は当時の福島名産品で、その復活製造・商品化を行う。
4	創業	GARDEN & FOREST一期	飲食業	<b>「宴会場（ベッドルーム）の団体様向け演出を目的とした改装」</b> 現在あるベッドルームに主賓のご挨拶される明確な舞台、マイクスタンド、演説台を設置し、新郎新婦様のお写真が思い出の一枚となるよう、壁面にブーケを催し、撮影スペースをつくり利用頻度を高めていく。

No.	区分	事業所名	業種	応募事業内容（支援事業）
5	創業	はり灸たかはし	鍼灸業	<p><b>「低侵襲鍼とストレッチで高齢者の健康維持」</b></p> <p>東日本大震災後、高齢者の体が弱っていくのを目の当たりにし、いつまでも健康でいて欲しいという思いが強くなったのを機に、新たな施術メニュー「ツボストレッチ」を考案。飯野町から福島市内に施術所を出し、健康長寿社会に貢献する。</p>
6	新分野進出	(株)文化堂	文具・画材小売業	<p><b>「文房具がある暮らしを楽しむ空間の創設」</b></p> <p>文具店とカルチャースクール、そしてカフェを併設し、提案型、参加型の文具店を営業することで文具に興味を持つきっかけを作り、また新たなコミュニティの創設とワクワクするような空間を提供する。</p>
7	新分野進出	(株)菊田工務店	一般住宅建築業	<p><b>「建築とアパレルの共存を実現」</b></p> <p>建築業界は人手不足が深刻であり、若い人材は現場職を嫌がるなか、どうすれば「建築」という産業に魅力を感じるのか。固いイメージの建築にエンターテインメント要素を取り入れ、「アパレル」と「建築」を融合させる新たな事業分野の展開を目指す。</p>
8	新分野進出	(一社)手づくりマルシェ	製造小売業	<p><b>「福島のモノ・コト」体験情報発信スペースの設置</b></p> <p>福島県の魅力溢れるモノ（食べ物・飲み物・工芸品・雑貨）の展示販売やまちにある自然や人の資源を活用したコト体験等、市民や県外・国外の方にも福島の今が感じられる情報拠点「コミュニティ」機能を含む）を築く。</p>
9	新たな販売促進	(株)花の店サトウ	花卉小売業	<p><b>「フラワー定期宅配「花くる便」</b></p> <p>花の購買額日本一になるなど、花を生活に取り入れる文化が根付く福島市。その殆どがお供え花の購買によるものだが、高齢化により花が欲しくても買えない買物弱者対策の定期宅配サービスを実施する。</p>
10	新たな販売促進	(株)笑夢	飲食業（カレー専門店）	<p><b>「笑夢スパイス全国制覇に向けたHP・パンフ作成」</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>スパイス等の通信販売のためオーダー機能を設けたHPを新規作成し、現在活用しているインスタ等SNSと連携して、集客および売上増加を図る。</li> <li>パンフレットを作成し、笑夢スパイスの販促に向け活用し併せて店舗への集客を行う。</li> </ul>
11	新たな販売促進	(有)ますふじ	飲食業	<p><b>「割烹を通して日本の食卓の価値を伝える」</b></p> <p>新規顧客のため、また既存客のリピートを増やすために低価格の献立とドリンクを提案し、売上の増加を図るとともに、割烹ならではの食と四季の風情を一人でも多くの方に体験していただき、普段からの食卓の価値を伝える。</p>
12	新たな販売促進	(有)大谷花卉	花卉卸売	<p><b>「花束制作の生産性向上によるチャンスを生かした販路拡大」</b></p> <p>繁忙期のスーパーマーケットに卸す花束制作数が年々増加している中で、新規のコンビニエンスストアからの商談並びに冬場のJAの直売所における品薄に対する提案による加工花束の生産増加予測に伴い、花束制作時に必要な花束の根本部分の結束ができるゴム紐花束結束機を導入し、販路拡大・販売先確保につなげる。</p>

総括的概要

事業報告

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙  
役員・議員の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I  
活力ある  
福島の創造

VII 事業 II  
会員事業所  
の発展

VII 事業 III  
魅力ある  
商工会議所

VII 事業  
経営改善  
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入  
および連携

XI その他の  
会議等への  
参加

# II G

## ビジネス拡大の 推進

### 1 医産連携推進事業の充実

1. ふくしま医療関連ビジネス研究会の推進並びに福島県立医科大学および医療機器メーカーと中小企業のマッチング支援

### 2 ビジネスチャンスの提供

1. 会員交流会・新入会員交流会の開催
2. 企業情報サイト「ザ・ビジネスモール」の利用促進による会員事業所の情報発信と取引拡大支援
3. 商取引の紹介・斡旋
4. 運転免許証自主返納に対する取り組み

### 3. 優良会員事業所表彰制度による 会員企業の顕彰

### 4. 経営リスク回避策の支援

1. 事業継続計画（BCP）に関すること

## 1 医産連携推進事業の充実

### 1. ふくしま医療関連ビジネス研究会の 推進並びに福島県立医科大学および医 療機器メーカーと中小企業のマッチン グ支援

市内の製造業者等が医療福祉分野との連携により技術開発を図り、新たな産業創出を推進していくことを目的とした福島市医産連携推進事業（名称：福島市医産連携研究会）については、平成25年度より福島市の委託事業として取り組んできたが、平成29年度をもって委託事業が終了となった。今後も継続した取り組みが必要であることから、平成30年度以降は会の名称を「ふくしま医療関連ビジネス研究会」に変更し、福島商工会議所事業として事業運営を行った。また、福島県立医科大学、福島大学等の関係機関より支援をいただき、連携して各種事業を行った。

#### 1. 組 織

- 会員数 19社

※会の設立にあたり、県北地方の企業に対し参加募集を行った。

- 役 員

会 長 渋谷 修一（有）福島熔材工業所）

副会長 林 克重（タカラ印刷株）

幹 事 細井 建紀（株アイバック）

〃 渡辺 隆（東北精密工業株）

〃 菅野 寿夫（アサヒ電子株）

〃 中野泰三郎（株中野製作所）

監 事 五十畑昌之（東北自興株）

- 支援アドバイザー（団体名で記載）

国立大学法人福島大学 うつくしまふくしま  
未来支援センター

公立大学法人福島県立医科大学

福島市商工観光部産業創出推進室

福島県知財総合支援窓口

#### 2. 会議関係

会の運営・活動に関する検討や会員企業の医産

連携に向けた取り組み報告等について役員会および研究会を開催した。

- 平成30年6月15日 役員会
- 平成30年6月29日 第1回研究会
- 平成30年9月7日 第2回研究会
- 平成30年12月12日 第3回研究会

### 3. 講演会

医産連携に向けた講演・意見交換、会員企業の参入に向けた動きの報告等を実施した。

- 平成30年6月29日

テーマ モバイル空間統計の医療・都市・交通・防災分野への活用可能性について

講師 (株)NTTドコモ 先端技術研究所  
社会センシング研究グループ

主幹研究員 工学博士 池田 大造 氏

テーマ ドローンを活用した農業ICT

講師 (株)NTTドコモ R&Dイノベーション本部  
イノベーション統括部

事業創出・投資担当 担当部長

山田 和宏 氏

- 平成30年12月12日

内容 会員企業の医療関連分野への参入に向けた動き（事例発表）

企業名 (株)緑の杜 代表取締役社長

安藤 秀樹 氏

懇談 県立医大発ベンチャー企業「エースバイオアナリシス(株)」事業概要の説明および懇談

### 4. 視察会

福島県立医科大学と会員企業のマッチング支援および医療分野への見識を深めることを目的に視察会を開催した。

- 平成30年7月31日 福島県立医科大学附属病院検査部
- 平成30年10月11日 ふくしま医療機器開発支援センター（郡山市）  
（金融業部会・工業部会主

催。ふくしま医療関連ビジネス研究会として参加)



県立医大附属病院検査部視察  
熱心に説明を聞く参加者

### 5. 出展関係

研究会および会員企業の活動をPRするため各種展示会に出展した。

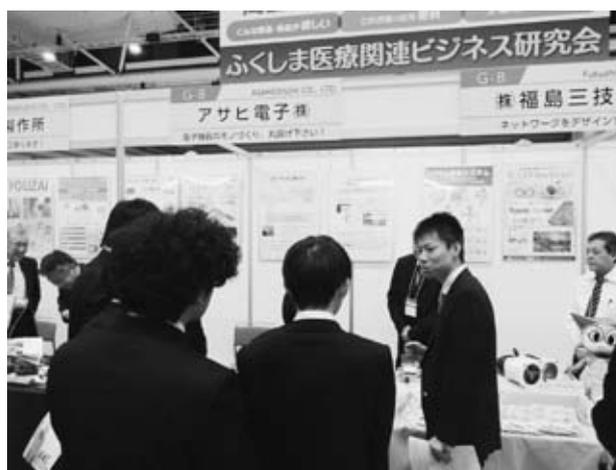
- メディカルクリエーションふくしま2018

開催日 平成30年10月18日・19日

会場 ビッグパレットふくしま（郡山市）

内容 研究会として3ブースを確保し会員企業が共同出展を行った。

出展企業 (株)アイバック、アサヒ電子(株)、(株)永沢工機、(株)中野製作所、(株)福島三技協、(有)福島熔材工業所



メディカルクリエーション出展

- BIZ SAITAMA 2018 さいたま市産業交流展

開催日 平成30年11月20日・21日

会場 大宮ソニックシティ（埼玉県さいたま市）

内容 福島市ブースに会員企業の(株)中野製作所が出展

総括的概要

事業報告

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙  
役員・議員  
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I  
活力ある  
福島の創造VII 事業 II  
会員事業所  
の発展VII 事業 III  
魅力ある  
商会議所VII 事業  
経営改善  
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入  
および連携XI その他の  
会議等への  
参加

## 6. 広報関係

研究会および会員企業をPRするため会員企業リーフレットを作成するなど広報活動を実施した。

- 会員企業リーフレットの作成

作成部数 1,000部

配布先 会員企業、関係機関、展示会会場  
(メディカルクリエーションふくしま2018、BIZ SAITAMA 2018、メッセナゴヤ2018) 等

備考 リーフレット作成に合わせ、研究会のフェイスブックも作成

内容：参加企業から約3分間の自社PR後、名刺交換などを行った。



## 7. 情報提供

会員企業に対して医産連携に向けた情報提供活動を随時実施した。

# 2 ビジネスチャンスの提供

## 1. 会員交流会・新入会員交流会の開催

### (1) 会員交流会

開催日：平成31年3月15日(金)

場所：コラッセふくしま5階研修室

参加数：24社30名

内容：第1部 講演

テーマ：「名刺交換を用いたセールストークとは」

講師：サイ・クリエーション代表  
福田 剛大氏

第2部 自社PRタイム&名刺交換会

場所：コラッセふくしま12階交流サロン

参加数：22社25名

### (2) 新入会員交流会

開催日：第1回 平成30年11月16日(金)

第2回 平成31年3月22日(金)

場所：コラッセふくしま12階 交流サロン

参加数：第1回 17社20名

第2回 7社7名

内容：(1) 事業ガイダンス

① 商工会議所の組織等について

② 各課事業内容について

(2) 福島商工会議所事務所・中小企業相談所内見学

(3) 交流会



## 2. 企業情報サイト「ザ・ビジネスモール」の利用促進による 会員事業所の情報発信と取引拡大支援

「ザ・ビジネスモール」は、商取引支援を目的に全国の商工会議所が共同運営する企業情報サイト。会員事業所にその周知と登録業務を行った。当所では、同サイトを当所の電子商工名鑑として平成22年度から活用しており、東日本大震災の発生後は販路拡大に役立つ同サイトの利用促進を呼び掛けている。

- ・公開情報：事業所名、住所、資本金、設立または創業年、従業員数、URL、業種、業務内容、連絡先
- ・周知方法：職員による会員巡回、チラシの配布等による周知
- ・登録件数：計88事業所（対前年度3事業所増）

登録件数推移

年 度	登録件数	対前年比(%)
平成30年度	88	3 (103.5%)
平成29年度	85	3 (103.7%)
平成28年度	82	5 (106.5%)

### 3. 商取引の紹介・斡旋

管内中小企業者をはじめ、全国各地の商工会議所や企業などからの商取引の紹介・斡旋を行なった。

平成30年度も販路拡大や業者照会の問い合わせが各地から寄せられた。

問合せ元	文書	電話	来所	合計
県 内	0 件	15 件	2 件	17 件
県 外	2 件	12 件	2 件	16 件
合 計	2 件	27 件	4 件	33 件

### 4. 運転免許証自主返納に対する取り組み

#### 運転免許証自主返納者に対する支援事業

平成29年12月、福島市商店街連合会、福島警察署など関係機関と運転免許自主返納の支援に関する協定を締結した。有効期限のある運転免許証を自主返納し、運転経歴証明書を取得した方が、この支援事業に協賛する店舗において証明書を提示した際に、店舗ごとの独自サービスを受けられる特典を付加することで、交通事故の抑止を図るとともに、高齢者に優しいまちづくりを目指すことを目的としたサービスが平成30年4月1日からスタートした。

サービス提供店舗数	主 な 内 容
小 売 店 35店舗	商品（5%～10%）割引・ポイントプレゼント・商品お届けサービス
飲 食 店 16店舗	ドリンク1杯サービス・飲食代（10%）割引・タクシーお呼びします
サ ー ビ ス 業 8店舗	商品お届けサービス・粗品進呈
旅館・ホテル 2施設	ドリンク1杯サービス
交 通 機 関	福島地区のタクシーは、メーター料金の1割引で乗車
金 融 機 関 5機関	定期預金の金利優遇
そ の 他 3施設	入場料（5%）割引

※ 1社で複数の店舗を展開している事業所あり

(平成30年4月1日現在)

総括的概要

事業報告

施策体系

I 定 款・規 約 等

II 組 織

III 議員選挙  
役員・議員  
の 選 任

IV 事 務 局

V 庶 務

VI 会 議

VII 事業 I  
活力ある  
福島の創造

VII 事業 II  
会員事業所  
の 発 展

VII 事業 III  
魅力ある  
商工会議所

VII 事業  
経営改善  
普及事業他

VIII 登 録

IX 事務所等

X 団体加入  
および連携

XI その他の  
会議等への  
参 加

### 3 優良会員事業所表彰制度による会員企業の顕彰

#### 1. 実施目的

経営革新や地域貢献などを積極的に推進している会員事業所を顕彰することにより、会員企業の経営意欲を高め地域経済の活性化を図ることを目的とする。

#### 2. 表彰対象者

- ・福島市内に事業所を有する福島商工会議所の会員事業所

#### 3. 表彰の種類および応募基準

- (1) 経営革新賞
  - ・製品（商品）製造において独自の技術・技能を持ち、他の模範と認められる会員事業所 等
- (2) 環境改善賞
  - ・省資源・省エネルギー化に積極的に取り組んでいる会員事業所 等
- (3) 地域貢献賞
  - ・コミュニティ活動やボランティア活動等を通じ地域活動に貢献している会員事業所 等

#### 4. 応募期間

平成30年10月15日(月)～12月14日(金)

#### 5. 選考委員会の開催

平成31年2月13日(水)

#### 6. 受賞者

賞	事業所名等	受賞理由
経営革新賞	(資)河野テーラー 代表取締役 河野 正典	<ul style="list-style-type: none"><li>・3年前から、より軽量化した勝負服を新たに発売した。これは、従来生地を重ね縫いにより表現していた色柄を新たに開発した生産技法である照射プリントにより重ね縫いなしで色柄を表現できる製品であり、グラム単位の軽量化を達成した。</li><li>・今後も照射プリントによる軽量化した勝負服を全国のジョッキーに広げていけるよう事業展開を図りながら、伸縮性のあるこすりに強い生地を使用した勝負服の開発など、研究を続けていきたい。</li><li>・勝負服の仕立て専門店は全国で2～3件。その伝統を絶やしたくないとの強い意志で、伝統と新たな素材との融合による付加価値を高めた商品の販路拡大を図るなどの経営革新の取り組みは、高く評価できる。</li></ul>

賞	事業所名等	受賞理由
経営革新	(有)三井機械店 代表取締役 森 正和	<ul style="list-style-type: none"> <li>昭和24年の創業以来永く受け継がれている技術力を活かし、製麵機・製粉機・餅搗機の製造業を経営。</li> <li>特に胴搗製粉機は、水分を含んだ米を胴搗きで製粉するため熱に弱い米粉に最適な製品である他、篩（ふるい）、昇降機とも木製で、木が水分を吸収するため、香りやうま味が逃げるのを防ぎ紛質が優秀、などの特徴を持っている。</li> <li>さらに、顧客満足度の向上への取り組みも積極的で、自社製品を問わず、特殊仕様の企画や設置場所に合わせた規格の設計、モーター改造による容量拡大、更には顧客店舗のレシピや商品発案にも取り組み、お客様から高い評価、信頼性を得られている。</li> <li>永い業歴で培われた技術や顧客満足への取り組み姿勢は他社の模範とされる。</li> </ul>
新賞	(株)キスキ 代表取締役 来次 馨	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成29年度から、通常道路・外構工事の他、現社長のサッカー教室コーチとしての経験などから、東北唯一となる人工芝のメンテナンス事業を新たに開始した。現在では、専用の人工芝管理機により秋田県を除く東北5県のサッカーグラウンド等のスポーツ施設を中心に約20か所の施工実績がある。</li> <li>人工芝メンテナンス専用の機械により、同社売上への貢献はもとより、人工芝を定期的にメンテナンスすることで長寿命化が図られ、所有者の維持管理費節約効果はもちろん廃棄物削減にもつなげているなど、高く評価できる。</li> </ul>
地域貢献賞	協和ボーリング(株) 代表取締役 佐藤 宗弘	<ul style="list-style-type: none"> <li>社会貢献活動の一環として、平成25年より県内各地の主要道路などの清掃活動を定期的実施している。</li> <li>また、授業参観日の際に特別休暇を付与している他、子供の送迎のための時差出勤も認めているなど、社員、特に女性の働きやすい環境づくりを積極的に取り入れている。</li> <li>仕組みづくりにあたっては、各社員個人の週間予定を見える化して、お互い有給休暇を取りやすい雰囲気づくりとしている。</li> <li>特に「働く女性応援」中小企業（福島県）および福島市働く女性応援企業の認定は第1号で、同社が早い段階から意識改革を進め積極的に取り組んでいることがわかり、高く評価できる。</li> </ul>

総括的概要

事業報告

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙  
役員・議員  
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I  
活力ある  
福島の創造

VII 事業 II  
会員事業所  
の発展

VII 事業 III  
魅力ある  
商工会議所

VII 事業  
経営改善  
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入  
および連携

XI その他の  
会議等への  
参加

## 4 経営リスク回避策の支援

### 1. 事業継続計画（BCP）に関すること

災害発生時における事業者の損害を最小限におさえ、中核事業の継続および早期復旧に資することを目的として、県内事業所の事業継続計画（BCP）策定支援セミナーを開催した。

#### 1. セミナー開催内容

- (1) 開催日 平成30年9月11日(火)
- (2) 開催場所 福島県ハイテクプラザ（郡山市）
- (3) 開催内容

講演 「“残念”なBCP」

講師 東京海上日動リスクコンサルティング(株)  
ソリューション創造本部 主幹研究員  
指田 朝久 氏

講演 「BCP策定支援先企業の事例紹介」

講師 (株)いちい 常務取締役

伊藤 大地 氏

タカラ印刷(株) 生産担当常務

品質管理チームリーダー

林 善克 氏

(4) 参加者数 53名

### 2. 構成団体

福島県

福島県商工会議所連合会

福島県商工会連合会

福島県中小企業団体中央会

公益財団法人福島県産業振興センター

東京海上日動火災保険(株)

# Ⅱ H 人材育成事業の 推進

## 1 人材育成・経営課題に関するセミナーの実施

1. 商売力向上対策事業「商売繁盛塾」の開催
2. 組織階層別セミナーの実施
  - (1) 新入社員研修
3. 製造企業の技術力向上に関するセミナーの実施
  - (1) 2018人材育成塾「県北技塾」
4. 生産性向上支援訓練セミナーの実施
  - (1) 「業務効率向上のための時間管理」
5. 小学生職場体験事業の実施

## 2 各種検定試験による商工技術の向上

1. 簿記検定試験
2. リテールマーケティング（販売士）検定試験
3. 珠算能力検定試験
4. PC検定試験
5. 福祉住環境コーディネーター検定試験
6. ビジネス実務法務検定試験
7. カラーコーディネーター検定試験
8. 環境社会検定試験（eco検定）
9. ビジネスマネジャー検定試験

## 1 人材育成・経営課題に関するセミナーの実施

### 1. 商売力向上対策事業「商売繁盛塾」の開催

福島市の商業力の底上げを図るため、啓発編として「商売繁盛のための意識啓発講座」（オープニングセミナー）を開催。また実践編として「商売力・商人力向上のための個別実践講座」（訪問コンサルティング事業）を実施した。



### ■啓発編「商売繁盛のための意識啓発講座」 ※オープニングセミナー

- 開催日 平成30年7月24日(火)  
受講者数66名
- テーマ 安売りするな! 「価値」を売れ!
- 講師 フリーパレット集客施設研究所  
主宰 藤村 正宏 氏
- 内容 藤村氏が提唱する『エクスマ』=「モノ」ではなく「体験」を売るというマーケティング手法に基づき、全国の販促事例や商売に使えるSNS活用方法などについて解説した。

総括的概要

事業報告

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙  
役員・議員の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I  
活力ある  
福島の創造

VII 事業 II  
会員事業所の  
発展

VII 事業 III  
魅力ある  
商工会議所

VII 事業  
経営改善  
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入  
および連携

XI その他の  
会議等への  
参加

平成30年度 商売力向上対策事業

商売の醍醐味を満喫して、繁盛店を目指そう！

福島商工会議所

「実践」商売繁盛塾

事前説明会のご案内

「商売の想いを計えたい！」「アイデアを実現したい！」  
どんなやる気のある商人はいませんか？

商売魂が実在する中、自分のお店の魅力を見つけて、お客様にきちんと伝えられたお店は、大型店・ネット販売・競合店・急激な変化などに影響されず元気の商売を続けています。実践商売繁盛塾では、「こんな販賣をやりたい」、「こんなサービスをやりたい」、そんな考えを持つあなたの行動をプロフェッショナルがアドバイスし、売上アップ・集客アップのお手伝いをします。今回、実践商売繁盛塾の内容や進め方についてご説明いただくため、事前説明会を開催することになりました。当日は、訪問コンサルタンを製造する、高橋幸司 氏より事例を交えたい話をしていただきますので、ご興味のある方は是非ご参加ください！

「商売の醍醐味は誰でも必ず味わえる！」  
「商売魂が実在する中、自分のお店の魅力を見つけて、お客様にきちんと伝えられたお店は、大型店・ネット販売・競合店・急激な変化などに影響されず元気の商売を続けています。実践商売繁盛塾では、「こんな販賣をやりたい」、「こんなサービスをやりたい」、そんな考えを持つあなたの行動をプロフェッショナルがアドバイスし、売上アップ・集客アップのお手伝いをします。今回、実践商売繁盛塾の内容や進め方についてご説明いただくため、事前説明会を開催することになりました。当日は、訪問コンサルタンを製造する、高橋幸司 氏より事例を交えたい話をしていただきますので、ご興味のある方は是非ご参加ください！」

＜事前説明会＞

■日時 平成30年8月8日(水) 午後2時～3時

■会場 福島商工会議所 会議室 (コラッセつくしな8階)

■対象 小売業、サービス業、飲食業など (非営利活動の会)

■参加費 無料 (注！事前商売繁盛塾の参加には、参加料がかかります)

■講師 高橋幸司氏 (高橋幸司の事務所 取締役社長)

「実践商売繁盛塾の醍醐味」  
是非とも体験ください！

「実践商売繁盛塾 事前説明会」申込書 FAX 526-3566

事業所名	業種
住所	TEL
氏名	FAX
	氏名

TEL 536-3900 (直通)  
月～土(土日祭日) 9:00～17:00

お問合せ 福島商工会議所 経営支援課

## ■実践編 [商売力・商人力向上のための個別実践講座]

平成30年8月8日(水)

個別実践講座・事前説明会 参加者8名

参加決定事業所 4社 参加料 1社50,000円

(参加事業所業種)

- ・飲食店
- ・ギフト・学生服販売、便利屋業
- ・生花小売業(2社)

個別支援講師 (有)高橋幸司の事務所

取締役社長 高橋 幸司 氏

個別支援期間

H30.8月～H30.12月 5回/1社

- ・講師は福島県出身、中小企業診断士、商店専門のコンサルタントとして、支援事例は北海道から九州まで全国に及ぶ。今回は上記4社に対して、計5回各店舗を訪問し、店主との会話を通して、売上アップ・集客アップに繋がる方法や考え方などについて支援した。また、経営指導員の資質向上を目的に当所職員も講師の事業所訪問に同行した。

平成31年1月25日(金)

個別実践講座・報告会

(参加店からの感想)

- ・指導内容は毎回スタッフとも共有した。対話(コミュニケーション)をすることで、社内の雰囲気は良くなった。
- ・「ていねいに」「スタッフとの関係性」「お客様の楽しめるお店づくり」を大事に取り組んでいきたい。
- ・自分一人では出来ない新しい視点を得られた。コンサル＝上から目線のイメージ。高橋先生は違った。対話の重要性を認識した。
- ・高橋先生に言われて嬉しかったことは、「(古い店に不満を持つのではなく)40年以上やってきたことに感謝しましょう」。この言葉に安心した。励みになった。
- ・高橋先生に最初に言われたこと＝強みは何か？当初は積極的に強みをPRしていたが、最近ではしていなかった。自店の強みを認識。高橋先生の指導を受け改めてお客様へ周知を行うことが出来た。
- ・「ていねいに進めましょう」という言葉に気づきをいただいた。(高橋先生からの総評)
- ・商いは人生そのもの。これからも「ていねいに」商売を続けていってほしい。
- ・成功の答えは違う。各個店にうまくいく答えがきっとある。
- ・ノウハウはコモディティ化される。やってみたいことこそが大事。やってみたいことの整理、優先順位付けを。
- ・自分を律して、小さいことを続けていくことが大事。
- ・店主の工夫はお客様になかなか伝わらないが、工夫することで店主に自信がつく。元気・自信があると商品は売れるようになる。

## 2. 組織階層別セミナーの実施

### (1) 新入社員研修

- 開催日 平成31年3月19日(火)～3月20日(水)  
※より一層の基礎力向上を図るため、本年度より2日間コースに。
- 会場 福島商工会議所会議室 他
- 講師 篤志館(株) 代表取締役  
駿河台大学特別講師 雨間けい子 氏
- 受講者数 10名
- 内容 1. 学生と社会人の違い  
2. 仕事の目的と進め方



3. マナーの重要性を理解する
4. 電話対応の基本
5. 職場のコミュニケーション
6. 報連相が会社を伸ばす

## 3. 製造企業の技術力向上に関するセミナーの実施

### (1) 2018人材育成塾「県北技塾」

- 開催日 平成30年10月2日(火)～10月25日(木)
- 開催場所 コラッセふくしま
- 開催日数 8回(8日間)
- 受講者数 218名(平成29年実績:316名/8回)
- 講座内容 下記の通り

「鉄鋼科学」	日本大学工学部 教授 藤原 雅美 氏
「切削加工の基礎」	福島県ハイテクプラザ生産・加工科 主任研究員 小野 裕道 氏
「表面処理技術」	福島大学共生システム理工学類 教授 小沢 喜紀 氏
「破壊の力学」	福島県ハイテクプラザ工業材料科 主任研究員 工藤 弘行 氏
「ロボットののためのセンサ技術の基礎」	福島大学共生システム理工学類 教授 高橋 隆行 氏
「3次元計測と3Dプリンタ造形技術」	福島県ハイテクプラザ生産・加工科 専門研究員 緑川 祐二 氏
「生産管理の基礎と応用」	福島大学共生システム理工学類 教授 樋口 良之 氏
「品質管理の応用」	ものづくり支援アドバイザー 亀井 浩之 氏



## 2 各種検定試験による商工技能の向上

### 1. 簿記検定試験（主催：日本商工会議所）

回次	施行年月日	受験者数（合格者数）			今年度 合計
		1級	2級	3級	
第149回	平成30年6月10日（日）	16 （1）	127 （11）	130 （66）	273 （78）
第150回	平成30年11月18日（日）	19 （2）	250 （18）	358 （210）	627 （230）
第151回	平成31年2月24日（日）	－ （－）	249 （20）	233 （142）	482 （162）
合 計		35 （3）	626 （49）	721 （418）	1,382 （470）

#### 受験者数の推移

年 度	1級	2級	3級	4級	合 計	対前年比
平成30年度	35	626	721	－	1,382	32
平成29年度	39	521	710	－	1,270	▲ 51
平成28年度	40	592	683	6	1,321	▲108

#### 【各級の程度・能力】

<b>1級</b>	公認会計士、税理士などの国家資格への登竜門で、1級に合格すると税理士試験の受験資格が得られる。大学で専門に学ぶ程度の商業簿記、会計学、工業簿記、原価計算を習得し、財務諸表規則や企業会計に関する法規を踏まえて、経営管理や経営分析ができる。
<b>2級</b>	株式会社の経営管理に役立つ。企業の財務担当者として必要な高校（商業高校）程度の商業簿記、工業簿記を習得している。財務諸表を読む力が身につく、自社や取引先の経営内容を数字から把握できる。
<b>3級</b>	企業に働く者の必須の基礎知識が身につく、商店や中小企業の経理事務に役立つ。経理関連書類を読むことができ、青色申告などの書類作成もある程度できる。経理・財務担当以外でも必要な知識として評価する企業が多い。

総括的概要

事業報告

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙  
役員・議員  
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I  
活力ある  
福島の創造

VII 事業 II  
会員事業所  
の発展

VII 事業 III  
魅力ある  
商工会議所

VII 事業  
経営改善  
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入  
および連携

XI その他の  
会議等への  
参加

## 2. リテールマーケティング（販売士）検定試験（主催：日本商工会議所）

回次	級	施行年月日	受験者数（合格者数）
第82回	2級	平成30年7月14日（土）	33（13）
	3級	平成30年7月14日（土）	40（22）
第83回	1級	平成31年2月20日（水）	3（0）
	2級	平成31年2月20日（水）	82（36）
	3級	平成31年2月20日（水）	148（99）
合 計			306（170）

受験者数の推移

年 度	1級	2級	3級	合 計	対前年比
平成30年度	3	115	188	306	14
平成29年度	2	108	182	292	▲61
平成28年度	0	116	237	353	1

## 3. 珠算能力検定試験（主催：日本商工会議所）

回次	施行年月日	受験者数（合格者数）						今年度 合 計
		1級	2級	3級	4級	5級	6級	
第213回	平成30年6月24日（日）	16 （6）	37 （15）	15 （28）	8 （7）	11 （10）	6 （4）	123 （70）
第214回	平成30年10月28日（日）	14 （3）	33 （9）	43 （21）	6 （5）	5 （3）	9 （6）	110 （47）
第215回	平成31年2月10日（日）	19 （4）	49 （20）	56 （19）	6 （6）	6 （6）	5 （2）	141 （57）
合 計		49 （13）	119 （44）	144 （68）	20 （18）	22 （19）	20 （12）	374 （174）

受験者数の推移

年 度	1級	2級	3級	4級	5級	6級	合 計	対前年比
平成30年度	49	119	144	20	22	20	374	▲23
平成29年度	69	108	148	20	30	22	404	29
平成28年度	55	97	158	25	18	22	375	▲39

【各級の程度・能力】

	【みとり算(10題)】	【かけ算(20題)】	【わり算(20題)】
1級	10口 100字	実法合わせて11けた	法商合わせて10けた
2級	10口 80字	実法合わせて9けた	法商合わせて8けた
3級	10口 60字	実法合わせて7けた	法商合わせて6けた
4級	10口 50字	実法合わせて7けた	法商合わせて6けた
5級	10口 40字	実法合わせて6けた	法商合わせて5けた
6級	10口 30字	実法合わせて5けた	法商合わせて4けた

4. PC検定試験（主催：日本商工会議所） ※ネット試験認定校により随時実施

級		施行回数	受験者数 (合格者数)	今年度合計
文書作成	2 級	11	10 ( 6 )	17 (11)
	3 級	8	7 ( 5 )	
	ベーシック	0	0 ( 0 )	
データ活用	2 級	13	13 ( 8 )	23 (17)
	3 級	11	9 ( 8 )	
	ベーシック	1	1 ( 1 )	
プレゼン 資料作成	2 級	6	5 ( 3 )	6 ( 4 )
	3 級	1	1 ( 1 )	
合 計		51	46 (32)	46 (32)

受験者数の推移：過去3年

年 度	文書作成			データ活用			プレゼン資料作成		合計	対前年比
	2 級	3 級	ベーシック	2 級	3 級	ベーシック	2 級	3 級		
平成30年度	10	7	0	13	9	1	5	1	46	▲13
平成29年度	10	15	4	10	7	6	6	1	59	▲15
平成28年度	20	7	1	20	8	2	14	2	74	51

【各級の程度・能力】

文書作成	2 級	与えられた情報を整理・分析し、参考となる文書を選択・利用して、状況に応じた適切なビジネス文書、資料等を作成することができる。
	3 級	指示に従い、ビジネス文書のひな形、既存文書を用いて、正確かつ迅速にビジネス文書を作成することができる。
	ベーシック	ワープロソフトの基本的なスキルを有し、企業実務に対応することができる。
データ活用	2 級	表計算ソフトを用い、当該業務に関する最適なデータベースを作成するとともに、適切な方法で分析し、表やグラフを駆使し業務報告・レポート等ができる。
	3 級	表計算ソフトを用い、指示に従い正確かつ迅速に業務データベースを作成し、集計、分類、並べ替え、計算、グラフ作成等ができる。
	ベーシック	表計算ソフトの基本的な操作スキルを有し、企業実務に対応することができる。
プレゼン 資料作成	2 級	与えられた情報を整理・分析し、図解技術やレイアウト技術、カラー表現技術等を用いて、適切で分かりやすいプレゼン資料を作成することができる。
	3 級	指示に従い、プレゼン資料のひな型や既存の資料を用いて、正確かつ迅速にプレゼン資料を作成することができる。

総括的概要

事業報告

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙  
役員・議員  
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I  
活力ある  
福島の創造

VII 事業 II  
会員事業所  
の発展

VII 事業 III  
魅力ある  
商工会議所

VII 事業  
経営改善  
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入  
および連携

XI その他の  
会議等への  
参加

## 5. 福祉住環境コーディネーター検定試験（主催：東京商工会議所）

回次	施行年月日	受験者数（合格者数）			今年度合計
		1級	2級	3級	
第40回	平成30年7月8日(日)	－	23 (2)	17 (10)	40 (12)
第41回	平成30年11月25日(日)	0 (0)	43 (18)	21 (15)	64 (33)
合 計		0 (0)	66 (20)	38 (25)	104 (45)

### 受験者数の推移

年 度	1級	2級	3級	合 計	対前年比
平成30年度	0	66	38	104	▲ 3
平成29年度	2	86	19	107	▲ 5
平成28年度	2	88	22	112	9

### 【各級の程度・能力】

**1級** 3級・2級で得た知識をもとに、新築や住宅改修の具体的なプランニングができる。さらに、安全で快適なまちづくりへの参画など、幅広い活動ができる。

**2級** 3級レベルの知識に加え、介護、医療、福祉、住環境等の専門的な知識を身につけ、住環境の現場にて具体的な解決策を提案できる。

**3級** 福祉と住環境の関連分野の基礎的な知識を有している。

## 6. ビジネス実務法務検定試験（主催：東京商工会議所）

回次	施行年月日	受験者数（合格者数）			今年度合計
		1級	2級	3級	
第43回	平成30年7月1日(日)	－	13 (2)	17 (12)	30 (14)
第44回	平成30年12月9日(日)	0 (0)	17 (6)	17 (11)	34 (17)
合 計		0 (0)	30 (8)	34 (23)	64 (31)

### 受験者数の推移

年 度	1級	2級	3級	合 計	対前年比
平成30年度	0	30	34	64	3
平成29年度	0	31	20	51	4
平成28年度	0	25	22	47	▲ 4

### 【各級の程度・能力】

**1級** 業務上必要な法律実務知識をビジネス全般にわたって持っており、その知識に基づいて多面的な観点から高度な判断・対応ができる。

**2級** 企業活動の実務経験があり、弁護士などの外部専門家への相談といった一定の対応ができるなど、質的・量的に法律実務知識を有している。

**3級** ビジネスパーソンとしての業務上理解しておくべき基礎的法律知識を有し、問題点の発見ができる。

## 7. カラーコーディネーター検定試験（主催：東京商工会議所）

回次	施行年月日	受験者数（合格者数）			今年度合計
		1級	2級	3級	
第44回	平成30年6月17日(日)	－	2(1)	8(7)	10(8)
第45回	平成30年12月2日(日)	6(2)	7(2)	8(3)	21(7)
合計		6(2)	9(3)	16(10)	31(15)

### 受験者数の推移

年度	1級	2級	3級	合計	対前年比
平成30年度	6	9	16	31	▲10
平成29年度	3	12	26	41	▲9
平成28年度	2	6	42	50	3

### 【各級の程度・能力】

<b>1級</b>	「ファッション色彩」「商品色彩」「環境色彩」の各分野における専門的な知識を身につけ、より実践で役立つ能力を有している。
<b>2級</b>	3級レベルの知識に加え、色彩の応用力など幅広い知識を有している。
<b>3級</b>	色彩に関する基礎的な知識を有している。

## 8. 環境社会検定試験（eco検定）（主催：東京商工会議所）

回次	施行年月日	受験者数（合格者数）
第24回	平成30年7月22日(日)	49(32)
第25回	平成30年12月16日(日)	45(31)
合計		94(63)

### 受験者数の推移

年度	合計	対前年
平成30年度	94	28
平成29年度	66	12
平成28年度	54	▲21

### 「エコピープル」

商工会議所ではeco検定合格者を「エコピープル」と呼んでいる。幅広い環境問題に対する基本的な知識を有し、そこから生まれる問題意識を日常の行動に移そうとしている方々、あるいは既にそうした活動を行っているeco検定合格者に対して、商工会議所として敬意を込めた名称。

### 【取得の意義】

<b>企業にお勤めの方</b>	企業の社会的責任対応や今後の環境ビジネスの展開に向けて、知識を活用できるようになる。また、取得社員が増えることで、企業のイメージアップにもつながり、ISO取得後の継続学習の一環として、社員の意識改革や自己啓発にも役立てられる。
<b>学生の方</b>	環境保全に取り組んでいる企業・団体などへの就職活動や進学時のアピール材料になる。 知識の幅を拡げ、国際的な視野でこれからの社会の姿を考えられるようになる。
<b>一般の方</b>	日常生活の中で、環境に配慮した生活知識を身につけることができる。また、環境への知識をもとに、地域再生や地域振興のために活動していただくことを期待できる。

総括的概要

事業報告

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙  
役員・議員  
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I  
活力ある  
福島の創造

VII 事業 II  
会員事業所  
の発展

VII 事業 III  
魅力ある  
商工会議所

VII 事業  
経営改善  
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入  
および連携

XI その他の  
会議等への  
参加

## 9. ビジネスマネジャー検定試験（主催：東京商工会議所）

回次	施行年月日	受験者数（合格者数）
第7回	平成30年7月15日（日）	31（7）
第8回	平成30年11月11日（日）	17（7）
合 計		49（14）

### 受験者数の推移

年 度	合 計	対前年
平成30年度	49	17
平成29年度	32	▲18
平成28年度	50	—

---

経営者と社員の結節点であるマネジャーのミッションは、「チームとして成果を出すこと」。「人と組織のマネジメント」「業務のマネジメント」「リスクのマネジメント」を系統立てて学習する機会を提供し、マネジャーとしての活躍が期待されるビジネスパーソンの養成を目的に始まった検定試験。

---

# II I 雇用対策事業の 推進

## 1 求人・求職間のミスマッチ解消に関すること

1. 会員企業人事担当者と高等学校就職担当教諭との意見交換会の開催

## 2 雇用創出事業の推進

1. 雇用型訓練を活用する企業に対する支援等実施事業（ジョブ・カード制度推進事業）の実施
2. 福島市雇用促進サポート事業の実施（職場見学体験講習事業）の実施

## 3 健康経営に関すること

1. 健康経営セミナーの実施

## 1 求人・求職間のミスマッチ解消に関すること

### 1. 会員企業人事担当者と高等学校就職担当教諭との意見交換会の開催



高校と企業の連携強化と相互理解により、新規高卒者雇用環境の改善および学生の就職支援を図ることを目的として、会員企業の人事担当者と高等学校の就職担当者との懇談会を開催した。

また、懇談会開催前に高等学校就職担当の先生を対象とした企業見学を実施し、(株)ダイユーエイト、日東紡績(株)福島第二工場の2社を訪問し、事業内容の説明を受けたほか会社見学を行った。

#### 【企業見学会】

- ・開催日 平成30年11月29日(木)
- ・見学企業 (株)ダイユーエイト  
日東紡績(株)福島第二工場
- ・出席者数 高等学校 11校14名

#### 【懇談会】

- ・開催日 平成30年11月29日(木)
- ・開催場所 コラッセふくしま5階 特別会議室
- ・出席者数 会員企業 11社11名  
高等学校 9校12名  
雇用・育成委員会 6名  
中小企業振興委員会 2名  
福島公共職業安定所 1名  
福島県商工労働部雇用労政課 1名  
福島市商工観光部商業労政課 1名
- ・懇談内容 ①高等学校就職担当教諭からの現状ならびに要望発表  
②会員企業人事担当者からの現状ならびに要望発表  
③意見交換

総括的概要

事業報告

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙  
役員・議員の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I  
活力ある  
福島の創造VII 事業 II  
会員事業所の  
発展VII 事業 III  
魅力ある  
商工会議所VII 事業  
経営改善  
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入  
および連携XI その他の  
会議等への  
参加

## 2 雇用創出事業の推進

### 1. 雇用型訓練を活用する企業に対する支援等実施事業（ジョブ・カード制度推進事業）の実施

福島県地域ジョブ・カードセンターは、内閣府に設置されている「ジョブ・カード推進協議会」で策定される「全国推進基本計画」を踏まえて「福島県地域ジョブ・カード運営本部」（平成23年度より労働局により運営）において策定された地域の推進計画を推進しジョブ・カード制度の普及およびその円滑な実施を目的として設置された（平成20年7月1日開設～平成31年3月31日）。

当所では、中小企業の人材育成や即戦力の確保など人材確保の一環として、ジョブ・カード制度の普及促進に向けジョブ・カード普及サポーター企業の開拓や有期実習型訓練、実習併用職業訓練の雇用型訓練の計画認定、実施、申請の助成等、制度の普及促進へ向け事業を実施した。

(1)訓練コース設定等	実績数
①ジョブ・カード普及サポーター企業数	701
②公表承諾企業数	640
③訓練実施計画確認済・認定企業数	61
人材開発支援助成金（認定実習費用職業訓練コース）	0
人材開発支援助成金（特別育成訓練コース）	61
人材開発支援助成金（中高年齢者雇用型訓練コース）	0
④同（訓練生の募集人数）	70
人材開発支援助成金（認定実習費用職業訓練コース）	0
人材開発支援助成金（特別育成訓練コース）	70
人材開発支援助成金（中高年齢者雇用型訓練コース）	0

(2)訓練実施状況	実績数
①訓練開始企業数	11
人材開発支援助成金（認定実習費用職業訓練コース）	0
人材開発支援助成金（特別育成訓練コース）	11
人材開発支援助成金（中高年齢者雇用型訓練コース）	0
②訓練開始者数	11
人材開発支援助成金（認定実習費用職業訓練コース）	0
人材開発支援助成金（特別育成訓練コース）	11
人材開発支援助成金（中高年齢者雇用型訓練コース）	0
③訓練終了企業数	2
人材開発支援助成金（認定実習費用職業訓練コース）	0
人材開発支援助成金（特別育成訓練コース）	2
人材開発支援助成金（中高年齢者雇用型訓練コース）	0
④訓練修了者数	2
人材開発支援助成金（認定実習費用職業訓練コース）	0
人材開発支援助成金（特別育成訓練コース）	2
人材開発支援助成金（中高年齢者雇用型訓練コース）	0

(3)訓練修了後の就労状況	実績数
①訓練修了3カ月後に就労している者（就労者数）	2
人材開発支援助成金（認定実習費用職業訓練コース）	0
人材開発支援助成金（特別育成訓練コース）	2
人材開発支援助成金（中高年齢者雇用型訓練コース）	0
②①のうち正社員として就職した者（就職者数）	2
人材開発支援助成金（認定実習費用職業訓練コース）	0
人材開発支援助成金（特別育成訓練コース）	2
人材開発支援助成金（中高年齢者雇用型訓練コース）	0
③①のうち訓練実施企業での在職者（就労者数）	2
人材開発支援助成金（認定実習費用職業訓練コース）	0
人材開発支援助成金（特別育成訓練コース）	2
人材開発支援助成金（中高年齢者雇用型訓練コース）	0
④③のうち正社員として就職した者（就職者数）	2
人材開発支援助成金（認定実習費用職業訓練コース）	0
人材開発支援助成金（特別育成訓練コース）	2
人材開発支援助成金（中高年齢者雇用型訓練コース）	0

### 2. 福島市雇用促進サポート事業の実施（仕事見学体験講習事業）の実施

市民生活の基盤である雇用を維持していくためには、企業の経営改善を支援し、雇用の拡大を図るとともに、求職者自身が直接企業のニーズを把握しミスマッチを解消していく仕組みをつくり上げることが必要である。

当所では、求職者が実際に受入れ企業の中で“働く”ことを体験し、働くということの意義や地域における企業の役割などを学びながら、就職へのチャンス拡大に繋げることを目的とし本事業を実施した。

- 事業所訪問件数 260社
- 登録事業所数 208社

- 仕事見学体験講習受講者数 38名
- 仕事見学体験講習受入事業所数 19社

年度	事業所訪問件数	仕事体験講習受講者数
平成30年度	260	38
平成29年度	353	28
平成28年度	359	45

※平成30年度より講習会の名称変更。  
（平成29年度までは職場見学体験講習として実施）

### 3 健康経営に関すること

#### 1. 健康経営セミナーの実施

平成29年に厚生労働省が発表した人口動態統計によると、本県は心疾患・脳血管疾患などの生活習慣病の死亡率が上昇している傾向があり、全国的にも非常に指標が悪い状況にあることが分かった。

また、少子高齢化等による労働人口の減少が予想される中、従業員の健康の維持・増進と併せ、事業所の生産性向上を高めていくことが企業の継続的発展に今後重要な要素になると考え、下記の日程においてそれぞれ健康をキーワードとしたテーマを設け、健康経営セミナーを実施した。

	日 程	テーマ	講 師	内 容
1	平成30年 7月23日(月)	運動	平石 貴之氏 (RIZAPインストラクター)	●脂肪燃焼効果を追求したRIZAPメソッド ●脂肪燃焼効果の高いRIZAP式トレーニング 他
2	平成30年 9月14日(金)	呼吸	藤田友佳子氏 (日本ボディリズムマネジメント協会代表理事)	●肩こり・腰痛解消 他
3	平成30年 10月19日(金)	呼吸	藤田友佳子氏 (日本ボディリズムマネジメント協会代表理事)	●ストレス解消・リラックス 他
4	平成30年 11月14日(水)	歯	齋藤 薫氏 (郷野目かおる歯科クリニック院長) (福島歯科医師会理事)	●歯や口の健康と身体の病気・健康の関係 ●正しい口腔ケア 他
5	平成31年 1月22日(火)	睡眠	今枝 昌子氏 (日本快眠協会代表理事)	●足裏に着目した快眠セミナー 他
6	平成31年 2月21日(木)	食事	黒岩 暁子氏 (㈱グリーンハウス管理栄養士)	●楽しくすぐに実践できる食生活のポイント 他



RIZAPインストラクターの指導でカラダを動かしながら健康づくりに励む参加者

総括的概要

事業報告

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙  
役員・議員の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I  
活力ある  
福島の創造

VII 事業 II  
会員事業所の  
発展

VII 事業 III  
魅力ある  
商工会議所

VII 事業  
経営改善  
普及事業他

VII 登録

IX 事務所等

X 団体加入  
および連携

XI その他の  
会議等への  
参加

## Ⅱ J 各種調査・ 情報提供

### 1 登録・申請・検査業務の実施

1. 公害健康被害補償業務の徴収業務の実施
2. 容器包装リサイクル業務の実施
3. GS1コードの登録受付業務の実施
4. 貿易関係証明書の発行
5. 加工食品の放射性物質測定事業の実施

### 2 地域経済に関する各種調査の実施

1. LOBO（早期景況観測）調査
2. 年末年始商戦アンケート調査
3. 中小企業景況調査
4. 会員実態調査

## 1 登録・申請・検査業務の実施

### 1. 公害健康被害補償業務の徴収業務の実施

- (1) 受託先  
独立行政法人環境再生保全機構
- (2) 受託業務内容
  - ① 浜通り地区（いわき、相馬、原町）を除く県内に事業所を有する汚染負荷量賦課金納付義務者に対する、申請書、添付書類および納付書の送付
  - ② 汚染負荷量賦課金申告説明会（4月11日）の開催
  - ③ 納付義務者に対する制度の啓蒙および指導
  - ④ 申告書類の受理等の業務
- (3) 取扱数  
汚染負荷量賦課金取扱事業所数（86件）

### 2. 容器包装リサイクル業務の実施

リサイクル社会の拡大と定着を図り、循環型社会の実現に寄与することを目的とする福島リサイクル推進協議会に対して、協議会運営および事務所から排出される古紙を資源化するための効率的な分別回収に対する支援を行った。

古紙分別回収の実績（毎月1回）

[平成30年度回収実績]

• 回収事業所数	20事業所
• 回収量（kg）	
上質紙	8,870
新聞	18,840
ダンボール	17,200
雑誌	63,520
合 計	108,430

- 1社当たり回収量  
5,421.5kg/年（約451.8kg/月）

### 3. GS1コードの登録受付業務の実施 (旧称：JANメーカーコード)

POSシステムの導入に必要な商品メーカーコードの登録受付業務と申請者からの各種相談に対応した。

#### (1) 受託先

一般財団法人流通システム開発センター

#### (2) 件数

年度	新規登録	更新登録	合計
平成30年度	4	19	23
平成29年度	4	24	27
平成28年度	3	27	30

### 4. 貿易関係証明書の発行

商工会議所が発給する貿易関係証明書は、真正・公正な証明として海外でも認知されており、会員事業所の円滑な海外取引のために発給業務および相談に対応した。

- 証明内容 原産地証明、サイン証明 他
- 発給件数 928件

発給件数

年度	合計	対前年比
平成30年度	928	▲ 48
平成29年度	976	123
平成28年度	853	232

### 5. 加工食品の放射性物質測定事業の実施

東京電力福島第一原発事故による風評被害の払拭に向け、事業者の信頼性を確保するため、加工食品を対象とした放射性物質測定装置によるスクリーニング検査事業を実施した。

- 実施期間  
平成30年4月1日～平成31年3月31日  
※平成31年度も継続実施
- 対象  
県内で製造し出荷・販売する加工食品

- 検査機器  
TBベクレルモニター  
(ゲルマニウム半導体検出器)
- 検査実績  
3社6検体

## 2 地域経済に関する各種調査の実施

### 1. LOBO（早期景気観測）調査

(QUICK SURVEY OF LOCAL BUSINESS OUTLOOK)

LOBO調査は、商工会議所のネットワークを活用して、各地域の「肌で感じる足元の景気感」を全国ベースで毎月調査・集計するもの。その結果を景気対策等に関する意見活動等に資することを目的に実施した。

- 調査内容  
売上・採算・仕入単価・従業員の状況および業界として当面する問題など
- 調査対象  
管内5事業所 ※組合含む
- 調査回数  
毎月1回（計12回）

### 2. 年末年始商戦アンケート調査

管内の景気動向を把握する一環として実施した。今回の年末年始商戦調査では、年末に比べて年始商戦の方が好調だったと回答する方が多い結果となった。これについては、年末の12月28日から30日の大雪により年末商戦が振るわなかったことが大きな要因の一つであると考えられる。一方、年始商戦は、好天に恵まれたこともあり、売上が増加したと回答した店が多く見られた。しかしながら、大型店を中心に売上が増加した店（好調）とそうでない店（不調）の二極化が見られることから、一概に好調な年始商戦といえないものと推察された。

- 調査内容  
年末商戦並びに歳末ギフトの結果、年始商戦並びに福袋の結果について

- 調査対象  
管内でクリスマス商戦や初売りを実施した事業所  
市内大型店7店、一般小売店26店
- 調査期間  
平成30年12月15日～平成31年1月5日

### 3. 中小企業景況調査

管内中小企業の景況ならびに経済動向に関する情報の収集および分析を行い、全国・東北地域と比較し、管内業況を把握することと中小企業関係機関の施策および指導、ならびに一般企業者の経営の参考にすることを目的として実施した。

- 調査内容  
売上高、採算、設備投資、経営上の問題点等について
- 調査対象  
管内52事業所（製造業10社、建設業3社、卸売業7社、小売業19社、サービス業13社）
- 調査回数  
四半期に1回実施（計4回）

- その他  
当所議員事業所を中心とする53社に同様の調査を行い、全105社の結果をまとめ定期刊行物「所報ふくしま」およびホームページで発表。

### 4. 会員実態調査

- 平成30年7月25日  
調査開始、全会員（3,863社）に対し郵送（返信用封筒添付）
- 平成30年9月30日  
回答締切
- 平成30年10月1日  
協力依頼機関の福島大学初澤敏生教授へ回答書を送付
- |                                      |      |        |      |
|--------------------------------------|------|--------|------|
| ①製造業                                 | 170社 | ②建設業   | 253社 |
| ③卸売業                                 | 108社 | ④小売業   | 224社 |
| ⑤旅館・飲食業                              | 93社  | ⑥サービス業 | 545社 |
| 合 計 1,393社（回収率 36.1%）                |      |        |      |
| （※前回H26、3,824社 回収1,098社<br>回収率28.7%） |      |        |      |

# Ⅱ K 業種別振興事業 の推進

- 1 卸商業に関すること
- 2 小売商業に関すること
- 3 工業に関すること
- 4 建設業に関すること
- 5 金融業に関すること
- 6 運輸交通業に関すること
- 7 旅館飲食業に関すること
- 8 情報文化に関すること
- 9 不動産業に関すること
- 10 庶業に関すること

※ 1～10については、「Ⅵ 会議 6部会」  
(P36～P44) で報告

Ⅱ K

業種別  
振興事業  
の推進

総括的概要

事業報告

施策体系

I 定款・  
規約等

II 組織

III 議員選挙  
役員・議員  
の選任

IV 事務局

V 庶務

Ⅵ 会議

Ⅶ事業 I  
活力ある  
福島の創造

Ⅶ事業 II  
会員事業所  
の発展

Ⅶ事業 III  
魅力ある  
商工会議所

Ⅶ事業  
経営改善  
普及事業他

Ⅷ 登録

Ⅸ 事務所等

X 団体加入  
および連携

XI その他の  
会議等への  
参加

# Ⅱ L 福利厚生の実

## 1 会員事業所の福利厚生と事業リスク対策の充実

### 1. 生命共済制度等の普及・拡大

- (1) 生命共済制度
  - (2) 特定退職金共済制度
  - (3) 個人保険（商工会議所福祉制度）
2. 共済加入者還元バスツアーの開催
  3. 共済制度加入者懇談会の開催
  4. 会員交流ビアパーティーの実施

## 2 会員事業所従業員の健康増進と疾病リスク対策の推進

1. 生活習慣病健診の実施

## 3 会員事業所従業員の永年勤続表彰事業の実施

## 4 会員事業所従業員の婚活事業の推進

1. 「コミュニケーション力アップセミナー & 交流会」の開催

# 1 会員事業所の福利厚生と事業リスク対策の充実

## 1. 生命共済制度等の普及・拡大

### (1) 生命共済制度（平成31年3月31日現在）

- 事業所数 1,311事業所
- 加入者数 5,900人
- 加入口数 8,013口

#### ◆給付金・保険金の支払状況

給付の種類	件数・金額	年間累計	
		件数	金額（円）
独自給付金	結婚祝金	52	600,000
	出産祝金	93	1,100,000
	事故通院給付金	49	1,045,000
	病気入院給付金	120	3,785,000
	家族災害死亡	0	0
	小計	314	6,530,000
アクサ給付金	事故入院給付金	19	2,810,000
	死亡給付金	9	27,510,000
	高度障害給付金	0	0
	ガン入院一時金	27	740,000
	6大生活習慣病入院一時金	25	380,000
	ガン先進医療一時金	1	100,000
小計	81	31,540,000	
給付合計		395	38,070,000

### (2) 特定退職金共済制度（平成31年3月31日現在）

- 事業所数 154事業所
- 加入者数 966人
- 加入口数 5,838口

#### ◆退職給付金の支払状況

件数・金額 給付の種類	年間累計	
	件数	金額（円）
退職給付金	97	102,128,357
解約手当金	2	117,540
遺族給付金	2	1,010,756
給付合計	101	103,256,653

### (3) 個人保険（商工会議所福祉制度）

（平成31年 3月31日現在）

- 事業所数 2,995事業所
- 加入者数 4,308人

#### ◆保険制度別の加入状況

制度No.	制度名	事業所数	加入者数
702	大型損保セット	121	135
711	医療保障プラン	50	59
721	個人年金プランS	56	57
731	ガン保険	12	13
735	ガン治療	490	623
751	終身保障プラン	94	104
801	総合	1,666	2,690
841	逡増定期	10	13
845	定期保険群集団	206	236
851	低払型定期保険	290	378
	合計	2,995	4,308

## 2. 共済加入者還元バスツアーの開催

共済加入事業所への謝恩事業として、日帰り旅行を実施した。

- 実施日 平成30年10月2日(火)・11日(木)  
15日(月)・26日(金)
- 参加人数 71事業所 159名
- 行先 栃木県「那須の恵みMekke！」



## 3. 共済制度加入者懇談会の開催

共済制度の加入促進および当所と当所共済制度の受託保険会社であるアクサ生命保険(株)への理解醸成を目的として、少人数による加入者懇談会を開催した。

実施日	参加事業所数
平成30年 4月3日(火)	4社
平成30年 6月18日(月)	4社
平成30年 7月20日(金)	5社
平成30年 8月7日(火)	5社
平成31年 2月19日(火)	5社

## 2 会員事業所従業員の健康増進と疾病リスク対策の推進

### 1. 生活習慣病健診の実施

会員事業所の福利厚生充実・健康管理に寄与することを目的に生活習慣病健診を実施した。労働安全衛生法の診断項目やメタボリックシンドローム症候群の健診項目にも対応した内容とした。

- 実施期間 平成30年 7月9日(月)～17日(火)  
(7日間)
- 受診者数 130事業所 509名

## 3 会員事業所従業員の永年勤続表彰事業の実施

会員事業所において永年勤続された優良な従業員に対し、日本商工会議所会頭、福島商工会議所会頭名で表彰するとともに記念品を贈呈した。

- 表彰日 平成30年11月7日(水)
- 会場 ウエディングエルティ
- 受章者数 57事業所 199名



総括的概要

事業報告

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙  
役員・議員  
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I  
活力ある  
福島の創造

VII 事業 II  
会員事業所  
の発展

VII 事業 III  
魅力ある  
商工会議所

VII 事業  
経営改善  
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入  
および連携

XI その他の  
会議等への  
参加



# III

## 魅力ある商工会議所 (商工会議所の活性化)

### III A

## 商工会議所の運営強化

### 1 運営強化のための会議等の充実

1. 常議員会・議員懇話会の充実
2. 他地区商工会議所の視察会の開催
3. 議員親睦事業の開催
  - (1) 議員親善ゴルフ大会
  - (2) 議員忘年会
4. 福島市新年市民交歓会の開催

### 2 部会・委員会の運営強化

1. 部会・委員会活動活性化に向けた意見交換

### 3 会員サービスの充実

1. 会員満足度調査の実施
2. 会員交流ビアパーティーの開催
3. スイーツバイキングの開催
4. 商工会議所活用ガイドブックの作成
5. オリジナルカレンダーの作成

### 4 女性会・青年部の運営支援と連携強化

1. 女性会の活動状況
2. 青年部の活動状況

### 5 福島県商工会議所連合会の運営

### 6 外郭団体との連携

1. 福島市商店街連合会
2. 福島市商店街連合会青年部
3. 福島青色申告会連合会
4. 福島市青色申告会
5. 福島県珠算連盟
6. 福島珠算連盟
7. 福島エネルギー懇談会
8. 東北経済連合会福島地域懇談会
9. 福島県警察官友の会連合会
10. 福島地区警察官友の会
11. 福島県クリーンふくしま運動推進協議会  
県北地域協議会
12. 福島県自衛隊協力会連合会
13. 福島市自衛隊協力会
14. 福島わらじまつり実行委員会・福島夏まつり委員会
15. 福島リサイクル推進協議会
16. ふくしま台湾友好協会

## 1 運営強化のための会議等の充実

### 1. 常議員会・議員懇話会の充実

地域経済再生のために議員が意見を交わし、それぞれの知見や情報の共有を図るため、常議員会と議員懇話会を積極的に開催した。

- 常議員会 計5回開催
- 議員懇話会 計2回開催

### 2. 他地区商工会議所の視察会の開催

総務委員会が先進商工会議所視察会を開催した。

- 開催日 平成31年3月28日(木)
- 出席者数 10名
- 視察先 東京商工会議所 ほか
- 内容

「東京商工会議所が実施している会員満足度向上事業について」

「東京オリンピック・パラリンピックへの東京商工会議所の取り組みについて」

### 3. 議員親睦事業の開催

#### (1) 議員親善ゴルフ大会

第1回 (第221回)	開催日：平成30年6月8日(金) 場 所：福島ゴルフ倶楽部民報コース 参加数：15名 表 彰：優勝 大内 弘之 氏 準優勝 日下部之彦 氏
第2回 (第222回)	開催日：平成30年8月23日(木) 場 所：ボナリ高原ゴルフクラブ 参加数：19名 表 彰：優勝 佐藤 允昭 氏 準優勝 日下部之彦 氏
第3回 (第223回)	開催日：平成30年9月29日(土) 場 所：パーシモンカントリークラブ 参加数：12名 表 彰：優勝 桃井 三夫 氏 準優勝 半野 秀一 氏
第4回 (第224回) 議員・女性会 ・青年部交流	開催日：平成30年11月17日(土) 場 所：福島ゴルフ倶楽部民報コース 参加数：20名 表 彰：優勝 佐藤 允昭 氏 準優勝 渡辺 経佳 氏

## (2) 議員忘年会

- ・開催日 平成30年12月12日(水)
- ・場 所 ザ・セレクトン福島
- ・参加者 101名(来賓16名・議員等85名)

※忘年会に先立ち総会・議員懇話会を開催

テーマ 「日本経済と福島経済の現状および先行き～自立的で持続的な経済成長に向けて～」

講 師 日本銀行福島支店長 中山 興 氏

## 4. 福島市新年市民交歓会の開催

年頭にあたり、会員事業所をはじめとした地域商工業者と市長、福島市幹部の参加により各々の年頭所信の表明、参加者の相互交流を図るために実施した。

- ・開催日 平成31年1月4日(金)
- ・場 所 ホテル福島グリーンパレス
- ・申込数 975名(当日出席者数881名)



## 2 部会・委員会の運営強化

### 1. 部会・委員会活動活性化に向けた意見交換

各部会・委員会の活動内容について議員間で共通の認識を持つことで、より活動の活性化を図ることを目的に議員懇話会を開催し、各部部长・委員長よりそれぞれの活動内容について説明をした。

- ・開催日 平成31年3月6日(水) (議員懇話会)
- ・内 容 「各部会・委員会の平成30年度事業概要並びに平成31年度事業計画について」(各部部长・委員長から説明)

## 3 会員サービスの充実

### 1. 会員満足度調査の実施

会員事業所へのサービス向上や充実を図るため、会員満足度調査を実施した。回答で寄せられたニーズ等は平成31年度以降の施策に反映させていく。

- ・調査内容 当所が行う経営支援事業、サービス事業等について
- ・調査対象 会員事業所 3,968件
- ・調査方法 アンケート調査票を会員巡回時に配布し、返信用封筒またはFAXにて回収
- ・調査期間 平成30年11月5日～平成31年1月15日
- ・回答数、回答率 595件、15.0%

### 2. 会員交流ビアパーティーの開催

平成29年度の創立100周年事業として実施したビアパーティーが好評だったことから、平成30年度も開催した。

- ・開催日 平成30年7月27日(金)
- ・場 所 サンパレス福島
- ・参加者 281名



### 3. スイーツバイキングの開催

会員事業所の女性従業員を主なターゲット層とした会員サービス事業として初めて開催した。

本事業は伴走型支援事業の一環として開催し、スイーツを出品した事業所の販路開拓につながるようアンケート調査も実施した。(関連記事P126)

- ・開催日 平成30年11月23日(祝・金)
- ・場 所 ウエディング・エルティ
- ・参加者 100名



#### 4. 商工会議所活用ガイドブックの作成

当所のサービス内容をわかりやすく収録し、会員事業所の声とともに掲載した『活用辞典』を作成した。

冊子は平成30年11月15日から実施した会員巡回ですべての会員に配布したほか、未加入事業所への加入を促す際に渡すなどの活用が図られた。



#### 5. オリジナルカレンダーの作成

会員事業所へのサービス事業の一環として、10作目となる当所オリジナルカレンダーを作成した。

テーマ：「ドローンから見た福の空」～感動・発見・賑わいのまち～

ドローンを使った最新型の撮影を行い、普段なかなか見ることのできない上空からの福島市の風景などを収め、福島市の自然素晴らしさや、祭りの躍動感などの写真を集めた。

仕 様：A2版カラー7ページ

## 4 女性会・青年部の運営支援と連携強化

### 1. 女性会の活動状況

地域経済の担い手たる企業の女性経営者および社会におけるリーダーの集まりとして自己研鑽にはげむとともに会員間の連携を図り、また地域に根差す企業として福島市の復興と地域の発展のための事業活動に取り組んだ。

#### (1) 会議の開催

##### ① 第38回通常総会

- ・開催日 平成30年5月21日(月)
- ・会 場 ザ・セレクトン福島
- ・出席数 39名

#### (2) 研修会・全体会の開催

講演会やわらじまつりへの参加、視察会など会員親睦事業等の全体会を実施した。(年間8回開催)



▲福島・相馬・米沢商工会議所女性会交流事業(峰亀 曾根田店)



▲わらじおどりへの参加

総括的概要

事業報告

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙  
役員・議員  
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I  
活力ある  
福島市の創造VII 事業 II  
会員事業所  
の発展VII 事業 III  
魅力ある  
商工会議所VII 事業  
経営改善  
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入  
および連携XI その他の  
会議等への  
参加



▲2月定例会 食と放射能に関する説明会（茶寮 おりおり）

### (3) コラッセ夢ばざー（第36回バザー）

地域社会福祉への貢献を目的として、議員事業所からもたくさんの商品協賛をいただいてバザーを開催し、地域住民との交流や街の賑わいの創出を図りながら、女性会活動の対外的PRを行った。

- ・開催日 平成30年10月13日（土）
- ・場 所 コラッセふくしま1階アトリウム
- ・実施内容 日用品・食料品、雑貨等の販売

### (4) 花時計の花植替えおよび維持・管理



▲花時計植替え作業（福島駅東口駅前広場）

福島駅に訪れた方々をきれいな花でお出迎えし、「花のまち ふくしま」を印象づけるために、平成20年4月からJR福島駅東口駅前広場に設置している「巨大な花時計」が福島駅前のシンボルとして定着するように、福島明成高校の協力で植替えを定期的に行うなどPRおよび年間の維持管理に努めた。

## 2. 青年部の活動状況

地域を支える青年経済人として、次代への先導者としての責任を自覚し、地域の経済的発展の支えと

なり、新しい文化的創造をもって豊かで住みよい郷土づくりに貢献していくことを目的に「ブレイクスルー -Breakthrough-」～切り裂け！打ち破れ！突き抜ける！～を平成30年度テーマに掲げて下記の事業を実施した。

### (1) 総会の開催

[第34回通常総会]

- ・開催日 平成30年4月19日（木）
- ・会 場 ザ・セレクトン福島
- ・出席数 71名

[臨時総会]

- ・開催日 平成30年12月20日（木）
- ・会 場 ザ・セレクトン福島
- ・出席数 64名



### (2) 定例会の開催

5月から3月まで毎月の講演会や会員親睦事業等の定例会を実施した。

開催日時・場所	出席者数	内 容
H30. 5. 26(土) 国道13号信夫通り	45名	5月定例会 「第11回ふくしま山車祭り」
H30. 6. 9(土) じょーもびあ官畑	42名	6月定例会 「明石直前会長慰労会」
H30. 7. 24(火) 福島駅東口駅前広場	52名	7月定例会 「ふくしま古閑楽団2020結成発表会」
H30. 8. 3(金) ～4(土) 信夫通り 他	延べ62名	8月定例会 「福島わらじまつり 大わらじ担ぎ手参加」
H30. 9. 29(土) 信夫ヶ丘陸上競技場	43名	9月定例会 会員親睦事業『大運動会』
H30. 10. 20(土) 古閑裕而記念館 他	31名	10月定例会 「マーチングfromふくしま～古閑裕而のすべてをもう一度学びなおそう～」
H30. 11. 3(土) さんかく広場	41名	11月定例会 「福島おかずフェス」
H30. 12. 20(木) ザ・セレクトン福島	49名	12月定例会 「クリスマスパーティー」
H31. 1. 24(木) ホテル辰巳屋	48名	1月定例会 「新春セミナー・新年会」

開催日時・場所	出席者数	内 容
H31. 2. 21(木) 商工会議所会議室	45名	2月定例会 「委員会活動報告会」
H31. 3. 14(木) ザ・セレクトン福島	82名	3月定例会 「平成30年度卒業生送別会」(卒業生6名)

### 7月定例会「ふくしま古関楽団2020結成発表会」

青年部主催のイベント「ふくしま古関楽団2020結成発表会」を7月24日に福島駅東口駅前広場で開催した。

古関裕而氏の名曲の数々を若い世代に広めて後世に伝え、オリンピック参画をもって地元の誇りを取り戻すだけでなく、福島市の文化観光資源でもある古関メロディーを演奏することで「古関裕而イコール福島市」のイメージを県外に広く定着させることで他地域との交流人口を増やすことができ、さらに福島市では2020東京オリンピックでの野球・ソフトボール開幕戦の実施が決定していることから、ちょうど開幕2年前となる日にオリンピックの意義、開催へ向けた機運の高まりを図るために福島市が輩出した大作曲家・古関裕而氏の素晴らしい楽曲にのせて、市民に広く届けることで、オリンピック競技が地元で開催されることの実感を持ってもらえるよう企画した。

当日は古関裕而作曲の楽曲を「ふくしま古関楽団2020」として福島県立商業高等学校、波恵ダンスカルチャーパーク、紺野恭子氏に演奏していただき、延べ500名の入場者を記録するとともに、マスコミの広報を通じて広くPRした。

1. 日 時 平成30年7月24日(火) 17:00～
2. 場 所 福島駅東口駅前広場
3. 内 容 福島古関楽団2020による演奏、ダンス、声楽  
福島県立商業高等学校(吹奏楽)  
波恵ダンスカルチャーパーク(ダンス)  
紺野 恭子氏(声楽)
4. その他 東京2020参画プログラムおよび1000日前キャンペーン認定イベント



## 5 福島県商工会議所連合会の運営

※「団体への加入および連携 福島県商工会議所連合会」(P133)に掲載

総括的概要

事業報告

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙  
役員・議員  
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I  
活力ある  
福島の創造VII 事業 II  
会員事業所  
の発展VII 事業 III  
魅力ある  
商工会議所VII 事業  
経営改善  
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入  
および連携XI その他の  
会議等への  
参加

## 6 外郭団体との連携

### 1 福島市商店街連合会

商店街販売促進事業、従業員の研修、商店および商店街の連絡

[事業費総額] 6,883,847円

### 2 福島市商店街連合会青年部

青年経営者の資質の向上と市商連事業に対する協力

[事業費総額] 2,241,896円

### 3 福島青色申告会連合会

青色申告者の適正申告、記帳の指導・税制改正に関する意見活動

[事業費総額] 2,532,667円

### 4 福島市青色申告会

青色申告者の適正申告、記帳の指導・税制改正に関する意見活動

[事業費総額] 1,395,270円

### 5 福島県珠算連盟

珠算の普及および技能の向上に関する事業

[事業費総額] 3,588,046円

### 6 福島珠算連盟

珠算の普及および技能の向上に関する事業

[事業費総額] 1,568,270円

### 7 福島エネルギー懇談会

エネルギー問題の研究開発に関する事業

[事業費総額] 1,336,505円

### 8 東北経済連合会福島地域懇談会

東経連の会議への出席や県内での講演会の開催および東経連活動を円滑に行なうための情報提供

[事業費総額] 525,683円

### 9 福島県警察官友の会連合会

福島県警察官の士気の高揚を図るための支援事業

[事業費総額] 2,463,905円

### 10 福島地区警察官友の会

福島警察署警察官の士気高揚を図るための支援事業

[事業費総額] 1,250,039円

### 11 福島県クリーンふくしま運動推進協議会 県北地域協議会

地域内の清掃美化の促進

[事業費総額] 191,000円

### 12 福島県自衛隊協力会連合会

自衛隊との相互理解と親睦を図り、健全な育成発展に協力

[事業費総額] 1,466,852円

### 13 福島市自衛隊協力会

自衛隊との相互理解と親睦を図り、健全な育成発展に協力

[事業費総額] 817,510円

### 14 福島わらじまつり実行委員会

わらじまつり実行と宣伝普及、企画検討

【福島わらじまつり実行委員会】

[事業費総額] 36,362,543円

【福島夏まつり委員会】

[事業費総額] 29,327,522円

### 15 福島リサイクル推進協議会

事業所の廃棄物を資源化するための効率的な分別回収事業

[事業費総額] 1,231,156円

### 16 ふくしま台湾友好協会

双方の観光・経済・文化等の交流促進並びに情報交換および親善協力

[事業費総額] 1,136,594円

# Ⅲ B

## 運営基盤の強化

- 1 議員・職員による新規会員加入促進
- 2 会員事業所の巡回訪問

### 1 議員・職員による新規会員加入促進

運営基盤強化の取り組みの一環として、福島商工会議所の取り組みを紹介した『活用辞典』を作成した。新規会員獲得の際に活用したほか、商工会議所の取り組みについてより理解を深めていただくため、年末の会員事業所巡回の際に全会員に配布を行った。

### 2 会員事業所の巡回訪問

平成21年度から始めた全会員事業所の巡回訪問。約4,000の会員を全職員で訪問し、経営支援に関する情報提供や相談事項への対応に努めた。

総括的概要

事業報告

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙  
役員・議員の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I  
活力ある  
福島の創造

VII 事業 II  
会員事業所の  
発展

VII 事業 III  
魅力ある  
商工会議所

VII 事業  
経営改善  
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入  
および連携

XI その他の  
会議等への  
参加

# Ⅲ C

## 事務局機能の強化

- 1 職員の経営支援能力等の向上

#### 中小企業の資金調達の実際とその進め方（専門研修）

中小企業大学校仙台校 H30.05.28～30

#### 伴走型支援計画の策定（専門研修）

中小企業大学校仙台校 H30.06.13～15

#### 福島県商工会議所連合会 経営指導員研修会（1回目）

福島商工会議所 H30.06.21～22

#### 中小企業支援担当者研修（基礎研修Ⅰ）

中小企業大学校東京校 H30.07.09～08.03

#### 日本商工会議所 経営指導員全国研修会

名古屋市 H30.07.05～06

#### 小規模事業者支援研修（個社支援型研修）

J ヴィレッジ H30.08.23～24

#### 福島県商工会議所連合会 共済担当職員研修会

白河市 H30.08.27～28

#### 日本商工会議所 データ分析力向上特別研修会

日本商工会議所 H30.08.30～31

### 1 職員の経営支援能力等の向上

日本商工会議所、東北六県商工会議所連合会、福島県商工会議所連合会等が主催する各種研修会等に職員を積極的に派遣し、資質向上を図った。

#### 日本商工会議所 マル経等基礎研修会

日本商工会議所 H30.09.05～07

#### 小規模企業のIT活用支援の進め方(1)（専門研修）

中小企業大学校仙台校 H30.09.12～14

#### 中小企業の資金調達戦略

中小企業大学校東京校 H30.10.03～05

#### 事業承継・廃業支援の進め方

中小企業大学校仙台校 H30.10.03～05

#### 福島県商工会議所連合会 補助員研修会

いわき市 H30.10.18～19

#### 中小企業支援担当者研修（基礎研修Ⅰ）

中小企業大学校仙台校 H30.11.12～12.07

#### 福島県商工会議所連合会 経営指導員研修会（2回目）

郡山商工会議所 H30.11.21～22

#### 日商オンラインセミナー

福島商工会議所 H30.09.03、H31.01.23、01.31、03.18

## Ⅲ D

# 情報収集力と 発信力の強化

### 1 情報戦略の構築

1. 情報発信の研究・強化
2. 未加入事業所と市民への発信情報の研究・強化
  - (1) 街かど情報ステーション「ほっとボックス」による情報発信
  - (2) ももりんビジョンによる情報発信
3. メディアへの発信情報の研究・強化
  - (1) マスコミとの意見交換会の開催
  - (2) ラジオによる情報発信
4. コーポレートアイデンティティの展開

### 2 所報ふくしまの充実

1. 所報ふくしまによる情報発信
2. DM配送サービスによる企業情報の発信（企業情報宅配便）

### 3 物産展示室における資料提供の 拡充・強化

### 4 ICT環境の整備促進（ホーム ページによる情報発信）

## 1 情報戦略の構築

### 1. 情報発信の研究・強化

市民・企業・地域への積極的な情報発信を常に意識しながら業務を推進した。ホームページやファックス等を利用し、担当業務上における情報の迅速な発信に努めた。

### 2. 未加入事業所と市民への発信情報の 研究・強化

#### (1) 街かど情報ステーション「ほっとボックス」による情報発信

街なかの店舗の協力を得て、当所が開催するイベントやセミナー等の情報を紙媒体を利用して市民に発信。街なかへの交流人口拡大に向けた施策を平成19年度から開始し、平成30年度も実施した。

##### ① 協力店舗

8店舗

おぐら茶屋、コスメハウスポピー、第一薬局、チェンバおおまち、中合、ふくしん総合相談センター、ヘアーサロンさんかく、松北園茶舗（50音順）

##### ② 発信情報

イベント、講演会、観光情報 他

##### ③ 更新頻度

原則 月1回

#### (2) ももりんビジョンによる情報発信

会員事業所だけでなく、未加入事業所や市民へ商工会議所の事業を紹介することを目的とし、福島駅東口前の「ももりんビジョン」を通じて当所CMを放送した

・CM時間 15秒

・放映本数 1本／1時間、15本／1日、  
年間6,419本

月	放映内容	本数
4月	マル経融資 職場体験講習	390本 510本
5月	マル経融資 職場体験講習	480本 450本

月	放映内容	本数
6月	マル経融資 職場体験講習	195本 255本
7月	マル経融資 職場体験講習	195本 270本
8月	マル経融資 職場体験講習	195本 270本
9月	マル経融資 職場見学体験講習	195本 255本
10月	マル経融資 職場見学体験講習	195本 270本
11月	マル経融資 職場見学体験講習	210本 269本
12月	マル経融資 職場見学体験講習	195本 270本
1月	マル経融資 職場見学体験講習	210本 255本
2月	マル経融資 職場見学体験講習 東北絆まつり	30本 30本 360本
3月	東北絆まつり	465本

### 3. メディアへの発信情報の研究・強化

#### (1) マスコミとの意見交換会の開催

調査事項やイベント等の情報発信のために市内報道機関との懇談会を定期的に開催した。

- ① 報道機関：市内の報道機関17社  
(新聞・テレビ・ラジオ)
- ② 開催頻度：毎月1回開催(計12回)

回	開催年月日
第1回	平成30年4月25日
第2回	平成30年5月23日
第3回	平成30年6月27日
第4回	平成30年7月20日
第5回	平成30年8月29日
第6回	平成30年9月26日
第7回	平成30年10月31日
第8回	平成30年11月28日
第9回	平成30年12月21日
第10回	平成31年1月30日
第11回	平成31年2月18日
第12回	平成31年3月18日

#### (2) ラジオによる情報発信

ラジオを利用し、福島市の活性化に向けて取り組む事業や交流人口拡大のための賑わい創出事業や各種産業の振興につなげる事業など、会員事業所の皆様に役立つ情報を丁寧にわかりやすく紹介した。

- ① 番組名 福島商工会議所だより

- ② 放送内容 福島商工会議所事業の紹介
- ③ 放送局 FM-POCO (76.2MHz)  
福島コミュニティ放送(株)
- ④ 放送時間 毎週木曜日午前8時30分より放送
- ⑤ 放送エリア 福島市とその周辺エリア

放送期間	放送内容
～4/5	駅前元気プロジェクト ハルフェス
4/12～5/17	ランチで食うポン
5/24～6/21	生命共済制度
6/28	会員交流ビアパーティー
7/5～7/12	健康経営セミナー①
7/19	ナツフェスinえきまえ2018
7/26～8/2	第49回福島わらじまつり
8/9～9/6	健康経営セミナー②
9/13	アキフェスinえきまえ2018
9/20	健康経営セミナー③
9/27	私たちのまち福島の歴史セミナー
10/4～10/11	第36回コラッセ夢ばざーる
10/18～11/8	健康経営セミナー④
11/15～11/29	ランチで食うポン
12/6～1/10	健康経営セミナー⑤
1/17～2/14	健康経営セミナー⑥
2/21～2/28	コミュニケーションカアップセミナー&交流会
3/7～3/21	伊藤若冲展
3/28～	ランチで食うポン

### 4. コーポレートアイデンティティの展開

市民・企業・地域の元気をつくる商工会議所の認知を高めることを目的に、当所の広告を福島駅東西地下自由通路に掲出している。平成30年度は「東北絆まつり2019福島」の広告パネルを掲示した。

- (1) 地下歩道広告(東西自由通路)の掲示



## 2 所報ふくしまの充実

### 1. 所報ふくしまによる情報発信



当所が実施する各種事業等に関するお知らせや渡邊博美会頭による会員事業所訪問リポートなどを掲載し、地域の元気、経営者の勇気・本気を会員に向けて発信した。

- 発行日 毎月10日
- 発行部数 4,500部
- ページ数 全16ページ

[コンテンツ]

表紙のテーマ	福島市内の風景
特集	当所事業のほか東京2020五輪関連企画など時宜を得た情報などを紹介した。
こちら中小企業相談所	消費税率引上げ・軽減税率への対応など経営に役立つ情報を提供。
(新企画) ヒロミGo!	渡邊博美会頭が会員事業所を訪問し、その企業の「いいね!」を聞き出した。
東北中央自動車道がつなぐ	相馬市・米沢市の観光情報等を提供。
会議所のうごき	実施事業を報告。
会員ビジネスボード	会員の新品、新サービスなどを何でも紹介する、会員限定の無料情報発信枠として48社を紹介した。
新会員のご紹介	新たに入会した事業所を紹介した。

### 2. DM配送サービスによる企業情報の発信（企業情報宅配便）

所報「ふくしま」に会員事業所のチラシやパンフレットを同封し、販路拡大に役立ていただくことを

目的としたサービスを実施した。

- 利用数 93件
- 利用例 ①自社PR・事業内容の案内  
②商品・新サービス  
③各種イベント・セミナー開催案内など

## 3 物産展示室における資料提供の拡充・強化

地元名産品の紹介コーナーを設けるとともに創立100周年記念事業「小学生作文コンクール」で応募いただいた全作文を封入した“タイムカプセル”を継続して展示した。また、経営支援を中心とするチラシ・パンフレット、書籍等を整備し、情報提供の強化を図りながら来訪者にご利用いただきやすい空間を創った。

### ◇チラシ・パンフレット関係

- セミナー
- 経営
- 融資・税制・会計
- 共済・保険・雇用
- 新規創業・海外展開 他

### ◇書籍関係

- まちづくり
- 統計調査
- 企業経営調査
- 歴史 他

### ◇タイムカプセル（2037年開封）



上記のほか福島県内の観光・物産や福島市内のイベントに関するチラシ・パンフレットも常備。

## 4 ICT環境の整備促進（ホームページによる情報発信）

事業担当者それぞれが積極的に鮮度の高い情報の発信を行なった結果、着実にアクセス数が増えている。特に「ランチで食うポン」を春・秋の2回実施したことも影響しているとみられる。

1. アクセス総数 73,750件

2. 地域別アクセス数

- ・国内 72,624件
- ・国外 1,126件

(内訳) 国内	
福島県	31,977件
東京都	17,233件
神奈川県	7,071件
北海道	4,238件
大阪府	3,372件
宮城県	1,779件
愛知県	884件
埼玉県	699件
千葉県	458件
茨城県	486件
国外（アメリカ、ドイツ等）	1,126件

②～⑦については、「Ⅶ 事業」内にて記載しています。該当ページは下表の通りです。

事業項目	記載箇所	ページ
② 意見活動（陳情・要望活動等）	I B 政策提言・要望活動の推進 2 政策提言・要望活動の実施	P 56～57
③ 調査研究	II J 各種調査・情報提供 2 地域経済に関する各種調査の実施	P 101～102
④ 広報	III D 情報収集力と発信力の強化	P 116
⑤ 証明等（貿易関係証明）	II J 各種調査・情報提供 1 登録・申請・検査業務の実施	P 100
⑥ 技能技術の普及および検定	II H 人材育成事業の推進 1 人材育成・経営課題に関するセミナーの実施	P 87～90
	2 各種検定試験による商工技能の向上	P 91～96
⑦ 取引紹介（照会）斡旋件数	II G ビジネス拡大の推進 2 ビジネスチャンスの提供	P 82

## 8 経営改善普及事業

### 1. 小規模企業振興基本法および改正小規模支援法に対応した中小企業経営発達支援事業の充実

小規模企業の持続的な発展と事業運営の支援強化を図ることを目的として施行された「小規模企業振興基本法」および「改正小規模支援法」に則り、経営指導員、専門経営指導員による経営相談の充実・強化を図った。

特に、平成30年3月16日に認定を受けた「経営発達支援計画」に基づき、『小規模事業者の安定・成長・継続・創出を目指す』ことを目標として、事業所に寄り添った伴走型の支援を行い、売上が増加するように個社の経営力を高めるとともに、地域経済の活性化と小規模事業者の経営環境の改善を図った。

#### (1) 巡回・窓口相談事業

##### ① 経営指導員の指導

業種	巡回件数									
	企業数	金融	税務	経理	経営	労働	取引	情報	その他	計
製造業	153	4	107	0	65	4	0	0	51	231
建設業	212	10	157	0	47	11	0	0	15	240
小売業	353	8	236	4	174	12	0	2	128	564
卸売業	61	0	41	0	18	2	0	0	16	77
サービス業	602	14	461	2	152	21	2	0	90	742
その他	51	2	36	0	7	3	0	0	10	58
小規模計	1,432	38	1,038	6	463	53	2	2	310	1,912
小規模以外	110	2	83	0	25	0	0	0	1	111
回数計	1,542	40	1,121	6	488	53	2	2	311	2,023
創業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

業種	窓口件数									
	企業数	金融	税務	経理	経営	労働	取引	情報	その他	計
製造業	86	19	45	9	84	0	2	1	148	308
建設業	108	31	68	23	67	9	1	1	73	273
小売業	208	18	128	41	209	7	2	3	259	667
卸売業	33	8	23	0	29	0	0	0	47	107
サービス業	464	57	338	122	295	5	1	5	303	1,126
その他	35	8	17	7	17	0	1	0	20	70
小規模計	934	141	619	202	701	21	7	10	850	2,551
小規模以外	41	6	33	21	26	2	1	0	2	91
回数計	975	147	652	223	727	23	8	10	852	2,642
創業	3	1	1	2	0	0	0	0	0	4

## ② 専門経営指導員の指導

業種	巡回件数		
	企業数	専門指導件数計	
		回数	人数
製造業	51	55	55
建設業	74	77	77
小売業	94	113	113
卸売業	20	22	22
サービス業	155	174	174
その他	15	16	16
小規模合計 小規模人数	409	457	457
小規模以外	21	22	22
回数計 人数計	430	479	479

業種	窓口指導（通信・電話によるものを含む）		
	企業数	専門指導件数計	
		回数	人数
製造業	82	269	269
建設業	91	185	185
小売業	113	180	180
卸売業	33	76	76
サービス業	187	329	329
その他	27	61	61
小規模合計 小規模人数	533	1,100	1,100
小規模以外	41	56	56
回数計 人数計	574	1,156	1,156

## 2. 講習会等の開催による指導

### (1) 専門指導員等の指導

内容	区分	経営革新	経営一般	金融	税務	労働	取引	その他	計
		延回数	0	11	2	0	0	0	0
延人数	0	180	16	0	0	0	0	196	
個別指導	延回数	0	0	0	29	0	0	12	41
	延人数	0	0	0	775	0	0	7	782

### (2) 金融に関すること

#### ① 金融の斡旋

区分	金額	斡旋件数・金額		貸付決定件数・金額	
		件数	金額	件数	金額
日本政策金融公庫	一般・特別	15	6,880万円	12	5,510万円
	経営改善資金	39	16,190万円	38	15,490万円
	合計	54	23,070万円	50	21,000万円

小規模事業者 経営改善資金制度 (マルケイ資金)	融資実績	申込件数・金額		39件・16,190万円	
		斡旋件数・金額		39件・16,190万円	
		融資決定件数・金額		38件・15,490万円	
		資金の用途	運転資金	21件・7,445万円	※決定件数中、 運転・設備資金の 併用申込決定分あり
設備資金	17件・8,045万円				
会員向け特別融資制度 (メンバーズローン)	斡旋件数・金額		0件・0円		

総括的概要

事業報告

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙  
役員・議員の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I  
活力ある  
福島創造

VII 事業 II  
会員事業所の  
発展

VII 事業 III  
魅力ある  
商工会議所

VII 事業  
経営改善  
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入  
および連携

XI その他の  
会議等への  
参加

## ② 小規模事業者経営改善資金審査会

回数	開催年月日	審査件数	審査金額
第1回	平成30年4月26日	4件	650万円
2	5月24日	1件	250万円
3	6月18日	1件	150万円
4	7月12日	7件	3,900万円
5	8月9日	2件	460万円
6	9月6日	3件	940万円
7	10月4日	3件	950万円
8	11月1日	3件	1,410万円
9	11月29日	2件	3,000万円
10	12月14日	0件	0万円
11	平成31年1月21日	3件	3,520万円
12	2月25日	1件	140万円
13	3月28日	3件	820万円
合計	13回	33件	16,190万円

## (3) 講習会の開催状況

### ① 集団指導

開催日	指導分類	内容／講師の職・氏名	参加人数
30年4月9日	小規模事業者持続化補助金セミナー 1回目（午前・午後 2回開催）	「小規模事業者持続化補助金」申請のポイントについて 講師 (株)エイチ・エーエル 三上 康一氏	25名
30年4月18日	小規模事業者持続化補助金セミナー 2回目（午前・午後 2回開催）	「小規模事業者持続化補助金」申請のポイントについて 講師 (株)エイチ・エーエル 三上 康一氏	24名
30年6月14日	民法改正セミナー	「民法改正、今後の取引はどうなる？」 ～120年ぶりの改正に向けた対応～ 講師 高井総合法律事務所 代表 弁護士 高井 章光氏	26名
30年6月26日 30年6月28日	金融相談会（1日 公庫）	福島商工会議所（経営指導員） 日本政策金融公庫（担当者）	11名
30年10月16日	事業者向け事業承継セミナー	（福島県事業承継ネットワーク事務局との共催） 「後継者へ円満にバトンタッチするには？事業承継における7つの視点」 講師 京葉銀行 法人営業部法人営業グループ 上席参事役 魚路 剛司氏	34名
30年10月25日	中小企業経営セミナー・個別相談会	第1部 講演 (1) 「まずはここから！事業承継の準備と事業の見える化」 講師 日本政策金融福島支店国民生活事業 (2) 「中小企業の会計ルール～決算書の信頼性を高める仕組みを作ろう～」 講師 TKC東北会会員 税理士 行形 裕司氏	7名

開催日	指導分類	内容／講師の職・氏名	参加人数
30年10月25日	中小企業経営セミナー・個別相談会	第2部 施策紹介 (1)「伸びる会社の人事労務管理」のはなし 説明 福島県社会保険労務協会 (2)「中小企業支援策について」 説明 福島商工会議所 中小企業相談所 (3)「日本公庫の中小企業・小規模事業者向け融資・支援」 説明 日本政策金融公庫 福島支店 第3部 個別相談会（経営・融資・労務ごとに実施）	7名
30年11月6日	生産性向上セミナー	「おもてなし規格認証」を活用した生産性向上セミナー おもてなし力の“見える化”しませんか？ ～あなたの会社の業務プロセスの見直しと改善に役立つ～ 第1部 講演 (1)「『おもてなし規格認証』が生産性向上につながる！」 講師 一般社団法人 おもてなしマイスター協会 認証取得支援コンサルタント 鈴木 達也 氏 (2)「おもてなし規格認証（紺認証）を取得した理由」 講師 (株)アクアリーフ 代表取締役 長谷川智史 氏 第2部 業務効率のワークショップ 講師 一般社団法人 おもてなしマイスター協会 認証取得支援コンサルタント 鈴木 達也 氏 第3部 個別相談	19名
30年11月9日	消費税軽減税率セミナー	「分かる！消費税の軽減税率制度」 ～このセミナーから準備を始めよう！～ 第1部 「税務調査の現状と申告決算のポイント」 講師 福島税務署 統括国税調査官 白鳥 和美 氏 第2部 「改正消費税の軽減税率制度について」 講師 福島税務署 審理専門官 五十嵐順一 氏 第3部 「複数税率対応レジに補助金を活用しよう」 説明 福島商工会議所	16名
30年11月12日 30年11月14日	金融相談会（1日公庫）	福島商工会議所（経営指導員） 日本政策金融公庫（担当者）	5名
30年11月28日	創業支援セミナー	共催：日本政策公庫福島支店 第1部 先輩起業家講演 (株)ももがある 代表取締役 齋藤由美子 氏 第2部 グループワーク「『10年後の私』について」 第3部 交流会・名刺交換会	18名
31年3月19日 ～20日	新入社員研修	[会員事業所の新入社員教育と早期戦力化への支援] 講師 篤志館(株) 代表取締役 駿河台大学 特別講師 雨間けい子 氏	10名

総括的概要

事業報告

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙  
役員・議員の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I  
活力ある  
福島の創造

VII 事業 II  
会員事業所の  
発展

VII 事業 III  
魅力ある  
商工会議所

VII 事業  
経営改善  
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入  
および連携

XI その他の  
会議等への  
参加

## ② 個別指導

開催日	講習会内容	講師の職・氏名	参加人数
30年4月 ～31年3月	無料法律相談 (随時)	弁護士 片岡 正彦 氏	8名
30年4月～ 毎月第3水曜日	貿易何でも相談会	ジェトロ認定貿易アドバイザー 岩永 秀典 氏	1名
31年2月6日 ～3月14日	所得税税務指導 (13回)	税理士(敬称略) 安部修太郎/阿部 寿子/阿部 崇/今井 智恵 江本 潔/大和田利明/小野 宏一/大竹 隆 加藤 浩/齋藤 敏春/玉根 一憲	660名
31年3月18日 ～3月28日	消費税個別指導 (11回)	税理士(敬称略) 安部修太郎/大和田利明/小野 宏一/神野 聡 佐藤 正志/白岩 裕嗣/高橋 英樹/田部 光洋 行形 裕司/二階堂良子/野尻 伸吾/渡邊 高志	111名

## (4) 経営安定特別相談事業

経営の不安定な中小企業に対し、健全経営を図るための相談や指導事業を実施した。

### ① 講習会の開催

開催日等	開催内容	参加人数
30年12月5日 福島商工会議所	人手不足に打ち勝つヒント！できる人材を採用する秘策 講師 メンタルチャージISC研究所(株) 代表取締役社長 岡本 文宏 氏	42人
31年1月17日 福島商工会議所	起死回生の脱却術！ ～基本的な決算書の見方と経営改善の活かし方など事例を交えて～ 講師 中央税務会計事務所 所長 中島 由雅 氏	35人

### ② 倒産防止関連事業の開催

個別相談件数 3件

## (5) 専門家活用経営支援事業

### ① 専門家派遣

中小企業者の経営・技術力強化を図るため、経営上の課題解決への助言・診断を行う専門家を派遣した。(一般枠)

派遣回数 3件

### ② 集合研修

震災により経営環境が激変した中小企業者等の経営課題に対応するための研修事業を実施した。

開催日等	開催内容	参加人数
30年10月10日 会津若松商工会議所	「ABC / ABMを利用した業務の可視化」 講師 フクジンコンサルタンツ(株) 代表取締役 山口 康雄 氏	12人
31年3月15日 福島商工会議所	「名刺交換を用いたセールストークとは」 講師 サイ・クリエーション 代表 福田 剛大 氏	24人
31年3月20日 福島商工会議所	「POP広告の知識と技を習得し販売促進に繋げよう!!」 講師 POPセンター福島 代表 川村 洋一 氏	9人

### 3. 経営支援特別事業

#### (1) 中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業

経済産業省が実施した「中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業」を活用し、事業者の経営課題に応じて専門家派遣を行った。また、専門家派遣には経営指導員の同行を原則とし、支援ノウハウの習得や指導後のフォローアップを行った。

専門家派遣 延べ件数	支援課題別内訳						
	経営革新	創業	IT活用	販売促進	知的財産	雇用・労務	その他
6件	1件	0件	2件	1件	0件	2件	0件

#### (2) 嘱託専門指導員（専門指導センター）の活用

区分	巡回指導	窓口指導	合計
内容	延回数	延回数	
経営一般	128	59	187
創業	0	0	0
合計	128	59	187

#### (3) 相談事業

支援内容	開催日・開催場所	相談員	相談件数
金融相談会 （1日公庫）	平成30年6月26日（火）、28日（木） 福島商工会議所	日本政策金融公庫国民生活事業職員、当所経営指導員	11事業所
金融相談会 （1日公庫）	平成30年11月12日（月）、14日（水） 福島商工会議所	日本政策金融公庫国民生活事業職員、当所経営指導員	5事業所

#### (4) 消費税軽減税率対策窓口相談等事業

令和元年10月に予定されている消費税10%への引き上げと、それに伴う軽減税率の導入に備え、当所において相談窓口を設置し、中小・小規模事業者からの相談にワンストップで対応しているが、さらに、中小・小規模事業者が軽減税率の導入にスムーズに対応することおよび、消費税引上げ分を円滑・適正に価格に転嫁できるよう支援することを目的に事業を実施した。

##### ① 講習会の開催

開催日等	開催内容	参加人数
30年8月24日 福島商工会議所	「バカ売れキャッチコピー作成実践講座」 講師 G-word（グッドワード）代表 杉山 貴思氏	43人
30年9月27日 福島商工会議所	「集客につながる！店舗演出・空間の作り方」 講師 江戸小紋空間デザイン 代表 小林 暢世氏	34人
30年10月26日 福島商工会議所	「Googleマップを活用した最新実店舗集客セミナー」 講師 イーンスパイア(株) 代表取締役 横田 秀珠氏	40人
30年11月19日 福島商工会議所	「“価値”と“値段”と“お客様の心理”講座」 講師 河合中小企業診断士事務所 代表 河合 正尚氏	30人

総括的概要

事業報告

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙  
役員・議員  
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I  
活力ある  
福島の創造

VII 事業 II  
会員事業所  
の発展

VII 事業 III  
魅力ある  
商工会議所

VII 事業  
経営改善  
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入  
および連携

XI その他の  
会議等への  
参加

## (5) 経営計画策定および実施等の支援

### 小規模事業者持続化補助金の申請支援

小規模事業者が、商工会議所等の助言等を受けて経営計画を作成し、その計画に沿って販路開拓に取り組む費用の2/3を補助。補助上限額：50万円（複数の事業者が連携して取り組む共同事業の場合は、連携事業者数に応じて上限100～500万円）

平成29年度補正予算に対する申請対応

#### A. 会員事業所への周知PR

- 会議所ホームページへ掲載
- 会議所報にチラシを封入
- 会員事業所の対象事業所へFAXをダイレクト送付

#### B. 申請（経営計画策定支援）事業所数

- 平成29年度補正 13事業所（内、11事業所が補助金採択）

## 4. 事業再生・事業承継の支援

### (1) 事業承継セミナーの開催

事業承継は、地域経済の根幹を担う中小企業にとって極めて重要な課題であるものの、景気の低迷や従業員不足など目の様々な経営課題を抱える中、差し迫った問題としての認識が十分に進んでいないのが現状である。事業承継の重要性を理解いただくため、福島県事業承継ネットワーク事務局と連携して事業承継セミナーを開催した。

開催年月日	開催内容
H30. 10. 16 34名	名称 事業者向け事業承継研修会（福島県事業承継ネットワーク事務局との共催） 目的 事業承継の重要性を理解いただくことを目的に開催 演題 後継者へ円満にバトンタッチするには？事業承継における7つの視点 講師 京葉銀行 法人営業グループ上席参事役 事業承継全国事務局プロジェクトマネージャー 魚路 剛司氏

### (2) 事業承継 個別相談会の定期開催

事業承継セミナーの開催を契機として、事業承継への取り組みをさらに促進するため、福島県事業引継ぎ支援センターと連携し個別相談会を定期的に開催した。（令和元年度も継続開催）

- ① 日 時 毎月第2週の水曜日 10時～17時 1社約45分（事前予約制）
- ② 対 象 中小企業・小規模事業者の経営者・後継者
- ③ 参加者数 14社（延べ17回）

## 5. 創業支援事業

### (1) 地域創業促進支援事業（福島創業スクール）

福島市に新たな商いの芽をつくり、元気な企業を創出するために創業スクールを開催した。講座は6日間をかけて商売の基礎知識を習得しながら自身のビジネスプランを何度も練り直して具体化した。

- 日時・内容 下記の通り
- 会 場 福島商工会議所 会議室
- 受 講 者 11名
- 新規創業者数 5名（予定者含む）

日 程	時 間	テ ー マ	講師等名
1 講 9/29(土)	9:30~10:00	開講式	福島商工会議所
	10:00~12:00	創業の前に	福島駅西口IM 結城 幸次 氏
	13:00~15:00	創業のビジョンとビジネスモデル	
	15:00~17:00	ビジネスプランの作成準備	
2 講 10/6(土)	10:00~17:00	ビジネスプランをつくってみよう!	福島駅西口IM 結城 幸次 氏
	13:00~13:30	地域創業者による体験談 (飲食店の開業)	(株)たすいち 代表取締役 浦本 剛徳 氏
3 講 10/13(土)	9:00~16:00	商売とは(営業・販売戦略、マーケティング) 企業カラー、名刺、イメージづくり	(有)高橋幸司の事務所 取締役社長 高橋幸司 氏
4 講 10/20(土)	9:00~12:00	会計の基礎知識	(株)エイチ・エーエル 取締役副代表 太田 敬治 氏
	13:00~16:30	税務・法務・労務	
	16:30~17:30	創業に必要なお金をどう集めるか?	
5 講 10/27(土)	9:00~12:00	広告の仕方・考え方 チラシ・DM・POPのつくり方	POPセンター福島 代表 川村 洋一 氏
	13:00~15:30	店舗デザインの仕方(空間・色彩)	みずのやていこ ブランディングデザイン室 代表 水野谷梯子 氏
	15:30~16:00	資金調達と公的支援制度の活用	日本政策金融公庫 福島支店 国民生活事業 融資課長 浜野 寛之 氏
6 講 最終 11/3(土)	10:00~14:00	ビジネスプラン作成	福島駅西口IM 結城 幸次 氏
	14:00~16:20	ビジネスプランのプレゼンテーション	
	16:20~16:45	講評	
	16:45~17:00	閉講式	

## (2) 創業支援セミナーの開催

創業に際しての計画作成や創業支援策について、労務・金融の点から創業支援セミナーを開催し、参加者への相談にも対応した。

- ・開催日 平成30年11月28日(水) 16:00~18:30
- ・場 所 福島商工会議所 会議室
- ・参加数 18名
- ・内 容 日本政策金融公庫セミナー+交流会  
第1部 先輩起業家講演 (株)もがある 代表取締役 齋藤由美子 氏  
第2部 グループワーク「『10年後の私』について」  
第3部 交流会・名刺交換会
- ・共催者 日本政策公庫福島支店

### (3) 産業競争力強化法に基づく創業支援事業への参画

福島市が国の認定を受けて実施する「産業競争力強化法に基づく創業支援計画」により、本計画に位置付けられる「創業支援機関」との情報交換等を行い、連携を強化することで、創業支援体制の充実を図った。

・実施主体 福島市

・連携する創業支援機関（当所以外の支援機関）

(株)福島まちづくりセンター・飯坂町商工会・松川町商工会・飯野町商工会・(株)日本政策金融公庫福島支店・(株)東邦銀行・(株)福島銀行・福島信用金庫・福島県信用保証協会・福島県ベンチャー SOHOテレワーカー共働機構

## 6. 伴走型小規模事業者支援推進事業

福島商工会議所経営発達支援計画に基づき、地域内の小規模事業者の安定・成長・継続・創出につなげることを目的として、平成30年度においては、事業計画策定支援として、『飲食店割引クーポン「ランチdeクーポン」を活用したレベルアップ事業』、新たな需要の開拓に寄与する事業として、『ふくしまのフルーツを活用したスイーツのブラッシュアップ事業』、『販路開拓塾（勉強会）の開催による商談会への出展』、また、経営指導員等の支援の支援能力向上等に係る事業として、『効果的な広報PRを支援するためのSNS研修事業』をそれぞれ実施した。

### (1) 事業計画策定支援

(ア) 飲食店割引クーポン「ランチdeクーポン」を活用したレベルアップ事業

① 事業概要：

期間限定で実施している割引クーポン事業を活用し、参加店の売上（利用）状況や利用者アンケートによる利用実態を把握して、売上をさらに増加したい店舗（Aグループ）、比較的売上が伸び悩んでいる店舗（Bグループ）を抽出し、事業計画の策定を支援し、店舗のレベルアップを図った。

今年度はAグループへ専門家による事業計画の策定支援を行い、Bグループは当所経営指導員が訪問してアンケートの結果を説明した。

② 支援日時：

[Aグループ]

第1回目 平成30年12月17日(月)、

12月18日(火)、1月22日(火)

第2回目 平成31年1月11日(金)、

1月21日(月)、1月22日(火)、

1月29日(火)

[Bグループ]

第1回目 平成31年2月14日(木)、

2月15日(金)

③ 開催会場：対象事業所店舗および当所会議室

④ 参加事業所：10社（Aグループ5社、Bグループ5社）

### (2) 新たな需要の開拓に寄与する事業

(ア) ふくしまのフルーツを活用したスイーツのブラッシュアップ事業

① 事業概要：

福島市は、出荷量が全国第2位となる「桃」をはじめ、さくらんぼ、梨、リンゴなどの果実を多く産出する「くだもの大国」と言われており、これらの果実を利用したスイーツはあるものの福島市を代表するスイーツに育っていない。

このため、平成30年度はくだものを利用したスイーツを作っている店舗の方々を集めて「試食会（スイーツバイキング）」を開催し、参加する女性の方々からアンケート調査を実施するとともに、アンケート調査の結果を踏まえてフードコーディネーターと連携し、パッケージを含めたスイーツのブラッシュアップを図り売上の向上を目指した。

② 開催日時：

【A】 試食会（スイーツバイキング）

平成30年11月23日(祝・金)

- 【B】 専門家によるブラッシュアップ等の支援  
 (第1回目) 平成30年12月6日(木)、  
 12月7日(金)  
 (第2回目) 平成31年1月10日(木)、  
 1月11日(金)

【C】 専門家による販売促進強化セミナー  
 平成31年1月29日(火)

- ③ 開催会場：  
 【A】 市内催事場 (ウェディングエルティ)  
 【B】 対象事業所店舗  
 【C】 当所会議室
- ④ 参加事業所：5社

### (イ) 販路開拓塾 (勉強会) の開催による商談会への出展

- ① 事業概要：新たな販路を開拓する有効な手段のひとつとして商談会の参加を目指した基礎学習から始め、自社の現状把握、選定すべき商談先、流通業界の現状、商談でバイヤーから求められること、その対応などについて理解を深め、商談に向けた実践力を養うことを目的として実施した。
- ② 開催日時：  
 平成30年11月26日(月)、12月3日(月)、  
 12月13日(木)
- ③ 開催会場：福島商工会議所 会議室
- ④ 参加事業所：5社

### (3) 経営指導員等の支援の支援能力向上等 効果的な広報PRを支援するためのSNS研修事業

- ① 事業概要：  
 小規模事業者にとってFacebookやTwitterなどのSNSを活用した販路開拓、ブランディング、さらにはそこから得られる消費者ニーズを商品企画に活かすといった取り組みは極めて有効な分野であるものの、その手法や体制が確立されておらず、積極的に活用しているのは限られているのが現状である。
- そこで、経営指導員・補助員はもとより一般職員等も対象に、具体的な指導・支援を行うことが出来るレベルに到達することを目的

としたITスキル向上研修を実施した。

- ② 開催日：  
 平成30年12月18日(火)～12月21日(金)
- ③ 開催会場：福島商工会議所 会議室
- ④ 参加人数：29名

## 7. 「おもてなし規格認証」の普及促進

おもてなし規格認証は、サービスを提供するすべての事業者にとって、高品質なサービスの提供・維持・向上を促し、より高い生産性を実現するための共通化された枠組みで、サービス品質を「見える化」し、地域経済の活性化をはかるため経済産業省が創設した制度。本制度の取得を通して会員事業所の生産性とサービス品質の向上を図ることを目的に今年度より取り組みを始めた。

### [目的]

- (1) 質の高いサービス提供を行っている事業者の見える化支援
- (2) 質の高いサービスを提供したいと考える事業者への手引きの提供
- (3) 消費者の高品質なサービス享受の機会増加

### [第1回普及促進セミナーの開催]

2020東京オリンピックの開催により、福島市にも国内外から多くの方々が来福されることが予想されるなか、外国人が求める本当の「おもてなし」を理解するため、「おもてなし」をテーマとして開催し、この中で制度の告知と普及促進を図った。

- ・日時 平成30年6月8日(金) 14:00～16:00
- ・場所 コラッセふくしま4階 多目的ホール
- ・内容 おもてなし力向上セミナー 外国人目線で考える日本のおもてなし

第1部 「インバウンド推進 ～外国人目線で考える日本のおもてなし～」  
 (株)@アジア・アソシエイツ・ジャパン  
 代表取締役  
 一般社団法人おもてなしマイスター協会  
 副理事長

正宗 エリザベス 氏

第2部 「おもてなし規格認証」について

総括的概要

事業報告

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙  
 役員・議員の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I  
 活力ある  
 福島の創造

VII 事業 II  
 会員事業所の  
 発展

VII 事業 III  
 魅力ある  
 商工会議所

VII 事業  
 経営改善  
 普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入  
 および連携

XI その他の  
 会議等への  
 参加

経済産業省商務・サービスグループ  
サービス政策課長補佐

棚澤 学 氏

第3部 「福島県内企業のおもてなし規格  
認証事例紹介」

(株)アサヒビールコミュニケーションズ  
福島支店長 佐藤みゆき 氏

・参加人数 54名 (36事業所)



[第2回普及促進セミナーの開催]

第2回目は「生産性向上」をテーマに開催。「おもてなし規格認証」の認証業務を行うおもてなしマイスター協会と取得企業を招聘し、業務プロセスの見直しや改善への啓発をワークショップを取り入れ実践的内容で実施した。

- ・日時 平成30年11月6日(火) 14:00~16:00
- ・場所 福島商工会議所会議室
- ・内容 おもてなし力の“見える化”しませんか？  
～あなたの会社の業務プロセスの見直しと改善に役立つ～

第1部 『「おもてなし規格認証」が生産性  
向上につながる！』

一般社団法人おもてなしマイス

ター協会 (東京都千代田区)  
認証取得支援コンサルタント

鈴木 達也 氏

第2部 「おもてなし規格認証 (紺認証)  
を取得した理由」

(株)アクアリーフ (神奈川県平塚市)  
代表取締役 長谷川智史 氏

第3部 業務効率のワークショップ

※おもてなし規格認証の審査ポ  
イントを確認しながら、業務  
プロセスの見直しを行う

一般社団法人おもてなしマイス  
ター協会 (東京都千代田区)  
認証取得支援コンサルタント

鈴木 達也 氏

・参加人数 19名 (15事業所)

[紅認証の取得]

当所もこの普及促進とあわせ平成30年に自己適合  
宣言により紅認証を取得。これにあわせ事務所内の  
表示変更等を行った。

- ・取得認証 紅認証
- ・登録日 平成30年9月19日 (有効期限 2019年  
3月末日迄)
- ・変更事項 所内表示の多言語化 (英語、中国語  
(繁体字・簡体字)、韓国語)



## 9 受託事業

No.	事業名	記載箇所	ページ
1	雇用型訓練を活用する企業に対する支援等実施事業（ジョブ・カード制度推進事業）	II I 雇用創出事業の推進	P 98
2	福島市雇用促進サポート事業	II I 雇用対策事業の推進 2 雇用創出事業の推進	P 98
3	公害健康被害補償業務の徴収業務	II J 各種調査・情報提供 1 登録・申請・検査業務の実施	P 100
4	容器包装リサイクル業務	II J 各種調査・情報提供 1 登録・申請・検査業務の実施	P 100
5	GS 1 コード（旧称：JANメーカーコード）	II J 各種調査・情報提供 1 登録・申請・検査業務の実施	P 101
6	地域創業促進支援事業（福島創業スクール）	II E 創業の推進 1 創業スクールの実施	P 124
7	加工食品の放射性物質測定事業	II J 各種調査・情報提供 1 登録・申請・検査業務の実施	P 101
8	消費税軽減税率対策窓口相談等事業	II B 相談支援体制の充実・強化 4 消費税軽減税率対策窓口相談等事業	P 123

総括的概要

事業報告

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙  
役員・議員の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I  
活力ある  
福島の創造

VII 事業 II  
会員事業所  
の発展

VII 事業 III  
魅力ある  
商工会議所

VII 事業  
経営改善  
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入  
および連携

XI その他の  
会議等への  
参加

# VIII 登 録

## 1 法定台帳

1. 作成年月日 平成30年4月1日付で調査し、4月7日までに台帳の補充登録
2. 登録業者数 1,860名
3. 負担金 2,000円

# IX 事務所等

1. 地 番 福島市三河南町1番20号 「コラッセふくしま」8階と9階の一部
2. 構 造 鉄骨造、一部鉄骨鉄筋コンクリート造
3. 面 積 等

面 積	内 容
919.57㎡	870.05㎡（8階） 事務室、会議室、物産展示室、会頭室、専務理事室、資料室、貸事務所、その他
	49.52㎡（9階） テナント

### 4. 事務所レイアウト（8階）

貸事務所	AC室	階段	エレベーター	リフレッシュルーム	W・C	W・C	エレベーター	エレベーター	階段	AC室	資料室	福島県地域 ジョブ・カード センター事務室	印刷室	更衣室
													応接室	
県商工会議所連合会 会議室		会議室		物産展示室	会議所事務室			会頭室						

# X

## 団体への加入および連携

### 1 外郭団体

外郭団体名（事務兼務）	事業内容
1 福島市商店街連合会	商店街販売促進事業、従業員の研修、商店および商店街の連絡
2 福島市商店街連合会青年部	青年経営者の資質の向上と市商連事業に対する協力
3 福島青色申告会連合会	青色申告者の適正申告、記帳の指導・税制改正に関する意見活動
4 福島市青色申告会	青色申告者の適正申告、記帳の指導・税制改正に関する意見活動
5 福島県珠算連盟	珠算の普及および技能の向上に関する事業
6 福島珠算連盟	珠算の普及および技能の向上に関する事業
7 福島エネルギー懇談会	エネルギー問題の調査・研究に関する事業
8 東北経済連合会福島地域懇談会	東経連の会議への出席や県内での講演会の開催および東経連活動を円滑に行なうための情報提供
9 福島県警察官友の会連合会	警察官の士気の高揚を図るための支援事業、各地区警察官友の会と県警察本部との連携を図るための事業
10 福島地区警察官友の会	警察官の士気の高揚を図るための支援事業
11 福島県クリーンふくしま運動推進協議会 県北地域協議会	地域内の清掃美化の促進
12 福島県自衛隊協力会連合会	自衛隊との相互理解と親睦を図り、健全な育成発展に協力
13 福島市自衛隊協力会	自衛隊との相互理解と親睦を図り、健全な育成発展に協力
14 福島わらじまつり実行委員会	わらじまつり実行と宣伝普及、企画検討
15 福島リサイクル推進協議会	事業所の廃棄物を資源化するための効率的な分別回収事業
16 ふくしま台湾友好協会	双方の観光・経済・文化等の交流促進並びに情報交換及び親善協力
17 福島県商工3団体暴力団等排除対策協議会	暴力団など反社会的勢力による介入を排除し、県内経済の健全な発展と県民の安全な生活を守るための事業
18 福島市にサッカースタジアムをつくる会	福島ユナイテッドFCのJ2、J1昇格のための、サッカースタジアムの早期整備に向けた活動
19 古関裕而・金子夫妻NHK朝の連続テレビ小説実現協議会	夫妻をテーマにした連続テレビ小説放映実現に向けた活動

総括的概要

事業報告

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙  
役員・議員の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I  
活力ある  
福島の創造

VII 事業 II  
会員事業所  
の発展

VII 事業 III  
魅力ある  
商工会議所

VII 事業  
経営改善  
普及事業他

VII 登録

IX 事務所等

X 団体加入  
および連携

XI その他の  
会議等への  
参加

## 2 日本商工会議所（地位：常議員）

会議出席状況は下記の通り

開催月	常議員会	議員総会	会員総会	総合政策委員会	各種委員会	専務理事会議
4月	4月19日				4月18日・19日	
5月				5月15日		5月17日
6月 (札幌)	6月22日	6月22日			6月21日・22日	
7月	7月19日	7月19日			7月18日・19日	
8月						
9月	9月19日	9月19日	9月20日		9月18日・19日	
10月	10月18日				10月17日・18日	
11月	11月15日				11月14日・15日	
12月	12月20日			12月5日	12月19日・20日	
1月	1月17日	1月17日			1月16日・17日	
2月	2月21日			2月8日	2月20日・21日	
3月	3月19日	3月20日	3月20日		3月19日	
計	10回	5回	2回	3回	10回	1回

※日商 まちづくり・農林水産資源活用専門委員会 6月18日・10月9日～10日  
 ※6月21日 日商と北海道ブロック商工会議所との懇談会 全国商工会議所女性役員研修会  
 ※1月16日 日商第30期役員・議員・委員長副委員長商工会議所専務理事会議  
 ※1月28日 日商三村会頭と東日本大震災沿岸部被災地区商工会議所との懇談会

## 3 東北六県商工会議所連合会（地位：副会長）

会議出席状況は下記の通り

開催月	総会・理事会	県連会長会議	東北・北海道 商工会議所連絡会議	幹事会
4月				
5月				
6月				5月7日
7月	7月4日			7月4日
8月				
9月			9月4日	
10月				10月5日
11月				
12月				12月20日
1月		1月17日		
2月				
3月				3月28日
計	1回	1回	1回	5回

※12月13日～16日 東北六県商工会議所連合会「訪台ミッション」

## 4 福島県商工会議所連合会（地位：会長）

### 1. 会 議

会議開催状況は下記の通り

開催月	総会・監査会	会 頭 会 議	政 策 委 員 会	幹 事 会	事務局長会議	中 小 企 業 相談所長会議
4月						
5月				5月24日		
6月	6月13日	6月13日	5月28日			6月21日
7月						
8月				8月20日		
9月						
10月						
11月						11月21日
12月		12月26日				
1月				1月29日		
2月			2月14日		2月27日	
3月				3月15日		3月19日
計	1回	2回	2回	4回	1回	3回

### 2. 要望活動

- ① 東北六県商工会議所連合会中央要望（平成30年7月19日）
- ② 平成31年度福島県議会予算編成に対する要望（平成30年9月3日）
- ③ 原子力損害賠償の完全実施に関する緊急要求・要望（平成30年11月6日）
- ④ 平成31年度政府予算対策要望（平成30年11月30日）
- ⑤ 福島県知事に対する要望（平成30年12月26日）
- ⑥ 東北6県商工会議所連合会復興要望（平成31年1月28日）
- ⑦ 東日本大震災沿岸部被災地区商工会議所連絡会復興要望（平成31年1月28日）

### 3. 所管省庁・関係団体等との懇談

- ① 日本商工会議所との夕食懇談会（平成30年6月2日）
- ② 東北経済連合会第51回東北地方経済懇談会（平成30年7月31日）
- ③ 東京商工会議所と福島県内商工会議所との懇談会（平成30年9月6日）
- ④ 東北経済連合会海輪会長との懇談会（平成30年10月3日）
- ⑤ 磯崎仁彦経済産業副大臣との懇談（平成30年10月6日）
- ⑥ 知事を囲む県下商工会議所正副会頭会議（平成30年12月26日）
- ⑦ 渡辺博道復興大臣との懇談（平成31年1月17日）
- ⑧ 日商三村会頭と東日本大震災沿岸部被災地区商工会議所連絡会との懇談会（平成31年1月28日）

### 4. 職員研修会

- ① 第1回経営指導員研修会（平成30年6月21日～22日）
- ② 共済業務担当者研修会（平成30年8月27日～28日）
- ③ 経営指導補助員等研修会（平成30年10月18日～19日）
- ④ 第2回経営指導員研修会（平成30年11月21日～22日）

総括的概要

事業報告

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙  
役員・議員  
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I  
活力ある  
福島の創造

VII 事業 II  
会員事業所  
の発展

VII 事業 III  
魅力ある  
商工会議所

VII 事業  
経営改善  
普及事業他

VIII 登 録

IX 事務所等

X 団体加入  
および連携

XI その他の  
会議等への  
参加

# XI その他の会議等への参加

## 1. 参加会議等

平成30（2018）年	
4月1日	切り絵で描くジャポニズム オープニングセレモニー
4月3日	福島のまつり運営委員会
4月5日	ふくしま山車まつり実行委員会
4月13日	福島県自衛隊退職者雇用協議会役員会
4月15日	OECD東北スクール主催・イノベーションスクール
4月16日	ふくしま花火大会実行委員会
4月17日	中学生ドリームアップ事業推進委員委嘱状交付式・推進委員会
4月19日	オールふくしま地域協議会
4月19日	駅前元気プロジェクト事務局会議
4月19日	福島県若年技能者人材育成支援等事業第1回連携会議
4月19日	東京オリパラ競技大会福島市推進協議会総会
4月19日	2020競技会場所在地商工会議所連絡協議会第2回専務理事・事務局長会議
4月19日	コラッセふくしま管理組合第89回理事会
4月22日	第36回波恵ダンス発表会
4月23日	コラッセふくしま管理組合施設管理運営部会
4月23日	第28回みんゆう県民大賞選定委員会
4月23日	東北復興水産加工品展示商談会 第11回実行委員会・第19回幹事会合同会議
4月23日	福島駅前通りリニューアル事業竣工祝賀会
4月25日	第1回福島県新規高卒者就職促進対策会議
4月26日	福島踊屋台伝承会第4回通常総会
4月27日	廃炉・汚染水対策福島評議会
4月27日	コラッセふくしま管理組合第90回理事会
4月27日	第1回ふくしま女性活躍応援会議幹事会
4月29日	第2回信夫山フォトコンテスト入賞作品表彰式
5月8日	第4回古関裕而・金子夫妻NHK朝の連続テレビ小説実現協議会
5月9日	福島県自衛隊協力団体会長・部隊長等会議
5月10日	東北エネルギー懇談会理事会
5月10日	チャレンジふくしま県民運動推進協議会
5月10日	第1回地域産業6次化戦略会議
5月11日	日本電信電話ユーザー協会福島支部理事会
5月11日	福島空港利用促進協議会幹事会
5月15日	第14回福島県商工会館理事会
5月15日	ふくしま被害者支援センター第1回理事会
5月17日	オールふくしま地域協議会
5月17日	ふくしま地域産業6次化推進協議会総会
5月17日	福島市就職支援懇談会
5月17日	福島民友愛の事業団第21回通常理事会
5月17日	全国商工会議所専務理事・事務局長会議
5月18日	福島市観光コンベンション協会 第1回理事会
5月21日	日本電信電話ユーザー協会福島地区理事会総会
5月21日	福島広域雇用促進支援協議会総会

5月21日	一般国道115号（福島・霊山・相馬間）整備促進期成同盟会総会	
5月22日	福島コミュニティ放送(株)定時株主総会	
5月22日	東京オリパラ福島市推進協議会専門部会	
5月22日	ふくしまロボット産業推進協議会総会	
5月23日	福島県信用保証協会理事会	
5月24日	第14回COC+事業推進委員会	
5月24日	(株)インフォメーション・ネットワーク福島取締役会	
5月25日	飯坂温泉観光協会通常総会	
5月27日	福島県隊友会福島支部 平成30年度定期総会	
5月28日	第1回ふくしま地域ポータルサイト運営委員会	
5月28日	仙台・福島・山形三市観光・物産広域連携推進協議会総会	総括的概要
5月28日	福島空港利用促進協議会総会	
5月28日	福島駅前通り商店街振興組合通常総会	
5月28日	内外情勢調査会福島支部懇談会	事業報告
5月29日	福島市公共施設の戦略的再編整備検討委員会	
5月29日	新生ふくしま雇用創造協議会第1回会議	施策体系
5月29日	第1回福島市振興公社理事会	
5月30日	福島県東北横断・常磐・東北中央自動車道建設促進期成同盟会合同幹事会	I 定款・規約等
5月30日	福島西部環状道路建設促進期成同盟会役員会総会	
5月31日	福島県自立支援協議会障がい者差別解消支援部会	II 組織
5月31日	ふくしま産業人材育成コンソーシアム第1回全体会議	
5月31日	(株)福島まちづくりセンター取締役会	III 議員選挙 役員・議員 の選任
5月31日	福島県商工会館 総会	
5月31日	第1回物産展出展業者選考委員会	IV 事務局
6月4日	ふくしま荒川ミュージアム推進会議幹事会	
6月4日	第1回福島市中心市街地将来ビジョン検討委員会	V 庶務
6月4日	中町商店会総会	
6月5日	福島地方最低賃金審議会	
6月5日	本町町会通常総会	VI 会議
6月6日	福島県火災共済協同組合第1回理事会	
6月6日	福島市観光コンベンション協会通常総会	VII 事業 I 活力ある 福島の創造
6月8日	福島県総合計画審議会	
6月8日	福島県産業振興センター理事会	VII 事業 II 会員事業所 の発展
6月10日	第69回全国植樹祭	
6月11日	福島県銀行協会第3回理事会	VII 事業 III 魅力ある 商工会議所
6月11日	東北観光推進機構第2回通常総会	
6月12日	福島県事業承継ネットワーク構築事業 第1回ワーキンググループ	VII 事業 経営改善 普及事業他
6月13日	第2回物産展出展業者選考委員会	
6月15日	福島イノベーション・コースト構想推進機構評議員会	VIII 登録
6月15日	第4回ふくしま産業賞第1回専門委員会	
6月15日	(株)インフォメーション・ネットワーク福島定時株主総会	IX 事務所等
6月18日	福島空港ビル(株)定時株主総会	
6月19日	福島県国際交流協会定時評議員会	
6月19日	東京オリパラ競技大会福島市推進協議会第2回大会機運醸成部会	X 団体加入 および連携
6月19日	ふくしま被害者支援センター定時総会	
6月21日	県北祭礼商業協議会総会	XI その他の 会議等への 参加
6月21日	福島地域産業保健センター運営協議会	
6月22日	福島県火災共済協同組合第44回通常総代会	

6月22日	アクティブシニアセンター運営委員会
6月22日	福島県産業教育振興会県北支会総会
6月22日	内外情勢調査会福島支部懇談会
6月25日	(株)福島まちづくりセンター株主総会
6月26日	福島県障がい者スポーツ協会評議員会
6月26日	福島市会館ビル連絡協議会 総会・懇親会
6月27日	東北税理士会福島支部定期総会
6月28日	福島市相馬市二本松市伊達市観光圏協議会
6月29日	福島市観光開発(株) 定時株主総会
6月29日	第1回食品加工産業創出研究会
6月29日	小企業者税務援助推進協議会
6月29日	内外情勢調査会特別全国懇談会
7月2日	あづまの郷ウォーク大会実行委員会
7月2日	第2回福島市公共施設の戦略的再編整備検討委員会
7月3日	福島県中小企業等グループ施設等復旧整備補助事業復興事業計画審査会
7月3日	第2回福島地方最低賃金審議会
7月4日	福島市立地企業懇話会総会
7月5日	第2回福島市中心市街地将来ビジョン検討委員会
7月5日	第114回福島市都市計画審議会
7月6日	福島県電子機器工業会通常総会および産学官交流の集い
7月6日	地球に“やさしい” ふくしま県民会議県北地方会議
7月6日	福島県中小企業再生支援協議会全体会議
7月9日	平成30年度磐梯吾妻観光推進協議会総会
7月9日	環境創造センター県民委員会
7月9日	福島県風力発電構想検討委員会
7月10日	福島市男女共同参画審議会
7月10日	福島市民憲章推進協議会委員会
7月10日	第1回独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構運営協議会
7月11日	福島バスまつり実行委員会実務担当者会議
7月11日	オールふくしま中小企業・小規模事業者経営支援連絡協議会全体会議
7月11日	福島県観光復興推進委員会幹事会
7月12日	福島県創業促進・企業誘致に向けた設備投資等支援補助金交付決定審査会
7月18日	福島県警察本部庁舎開庁式
7月18日	事業再開・帰還促進事業交付金交付先選定委員会
7月18日	福島県観光復興推進委員会総会
7月18日	第5回福島県原子力被災事業者事業再開等支援補助金交付決定審査会
7月19日	うつくしま奥の細道「花・街・道」観光キャンペーン推進協議会総会
7月20日	第12回福島県地域年金事業運営調整会議
7月23日	ミュージックストリートフェスティバル第3回実行委員会
7月24日	福島市入札監視等委員会
7月24日	第2回東京オリパラ復興ふくしま推進会議
7月24日	福島県銀行協会理事会・夜間例会
7月26日	経済同友会朝食懇談会
7月26日	平成30年度福島エネルギー懇談会理事会・総会
7月26日	内外情勢調査会福島支部懇談会
7月31日	東北地方経済懇談会
7月31日	福島地方最低賃金審議会
8月1日	福島地方最低賃金審査会専門部会

8月2日	第1回福島市中小企業振興会議	
8月6日	福島地方最低賃金審議会	
8月6日	第21回あづま荒川クロスカントリー大会実行委員会	
8月8日	福島市・飯野町合併10周年記念式典	
8月8日	信夫山の新たな魅力創出プロジェクト概要説明会	
8月9日	第17回原子力災害からの福島復興再生協議会	
8月22日	福島地方最低賃金審議会	
8月22日	福島駅東口市街地再開発準備組合臨時総会および再開発勉強会	
8月23日	第3回福島市公共施設の戦略的再編整備検討委員会	
8月27日	福島県産業振興センター創立60周年記念講演会	
8月28日	第2回ふくしま環境基本計画推進協議会	総括的概要
8月29日	第2回ふくしま女性活躍応援協議会幹事会	
8月30日	福島バスまつり実行委員会実務担当者会議	事業報告
8月30日	第2回食品加工産業創出研究会	
8月30日	東北中央道地域活性化社会実験協議会	施策体系
8月31日	福島県中小企業振興審議会	
9月3日	第3回原子力発電所の廃炉に関する安全確保県民会議	I 定款・規約等
9月7日	福島地方最低賃金審議会	
9月7日	福島イノベーション・コースト構想推進機構第9回理事会	II 組織
9月7日	福島イノベーション・コースト構想推進機構第1回理事会	
9月11日	福島県表彰審査委員会	III 議員選挙 役員・議員 の選任
9月13日	福島市産官学連携プラットフォーム推進会議	
9月13日	福島政経懇話会	
9月19日	東北エネルギー懇談会企画委員会	IV 事務局
9月20日	オールふくしま地域サポート委員会	
9月21日	首都圏エネルギー懇談会第27回運営委員会	V 庶務
9月21日	福島地方最低賃金審議会特定業種専門部会	
9月21日	第3回ふくしまにぎわいらボ会議	VI 会議
9月21日	第7回福島地方最低賃金審議会	
9月21日	第1回ふくしま健民会議	VII 事業 I 活力ある 福島の創造
9月21日	福島市まちなか子ども夢駅伝競走大会第3回実行委員会	
9月25日	福島市明るい祭礼等推進委員会	VII 事業 II 会員事業所 の発展
9月26日	第67回福島市発明くふう展 審査委員会	
9月27日	ずっと福島市応援プロジェクト	VII 事業 III 魅力ある 商工会議所
9月28日	内外情勢調査会福島支部懇談会	
10月2日	福島市地域情報化推進委員会	VII 事業 経営改善 普及事業他
10月2日	福島ストリートミュージックフェスティバル実行委員会	
10月7日	陸上自衛隊福島駐屯地創立65周年記念行事	VIII 登録
10月9日	福島県警察学校第107回初任科短期課程入校式	
10月9日	第3回福島市中心市街地将来ビジョン検討委員会	
10月10日	第2回福島市中小企業振興会議	IX 事務所等
10月11日	日本電信電話ユーザー協会電話対応コンクール福島県大会	
10月11日	福島市技能功労者選考委員会	X 団体加入 および連携
10月12日	福島地方最低賃金審議会 製造業最低賃金専門部会	
10月12日	第71回東北経営者大会	XI その他の 会議等への 参加
10月12日	官公需確保対策地方推進協議会	
10月12日	第4回ふくしまにぎわいらボ会議	
10月13日	2018ふくしま環境フェスタ	

10月15日	全国社交飲食業代表者福島大会
10月16日	信夫山再生計画説明会・意見交換会
10月17日	第2回ふくしま地域ポータルサイト運営委員会
10月17日	第4回福島市公共施設の戦略的再編整備検討委員会
10月19日	古関裕而氏の野球殿堂入りを実現する会
10月19日	第1回男女共同参画会議審議会
10月22日	内外情勢調査会福島支部懇談会
10月23日	ミャンマー関係者との都市間連携ワークショップ
10月24日	福島県銀行協会第6回理事会
10月24日	福島大学農学系人材養成組織設置期成同盟会総会
10月25日	福島市就職支援懇談会
10月31日	福島県事業承継ネットワーク構築事業第2回ワーキンググループ
11月1日	第3回ふくしま環境基本計画推進協議会
11月2日	福島県中小企業等グループ設置等復旧整備補助事業復興事業計画審査会
11月6日	花見山観光振興協議会監査会
11月7日	福島県銀行協会夜間例会
11月12日	ふくしま産業賞第2回専門委員会
11月12日	平成30年度御下賜金記念産業教育功労者表彰状伝達式
11月14日	第4回福島市中心市街地将来ビジョン検討委員会
11月15日	オールふくしま地域サポート委員会
11月15日	第1回福島県地域訓練協議会
11月15日	ハローワーク福島雇用対策推進協議会
11月21日	コラッセふくしま管理組合施設管理運営部会
11月21日	自衛隊福島地方協力本部創部12周年記念行事
11月26日	第2回福島県新規高卒者就職促進対策会議
11月26日	(株)福島まちづくりセンター取締役会
11月27日	平成30年度第2回福島市男女共同参画審議会
11月28日	平成30年度福島県中心市街地活性化ネットワーク会議
11月28日	第15回福島県商工会館理事会
11月28日	第1回福島市産官学連携プラットフォームプロジェクトチーム全体会議
11月29日	第6回福島県原子力被災事業者事業再開等支援補助金交付決定審査会
11月29日	古関裕而氏の野球殿堂入りを実現する会総会
11月30日	第2回福島市自殺対策ネットワーク会議
12月1日	平成30年度福島大学研究・地域連携成果報告会交流会
12月3日	第5回福島新エネ社会構想実現会議
12月6日	福島市観光コンベンション協会合同委員会
12月12日	福島県魅力ある職場づくり推進会議
12月12日	第10回トラック輸送における取引環境・労働時間改善福島県協議会
12月13日	コラッセふくしま管理組合第91回理事会
12月17日	第2回安全で安心なまちづくり推進協議会
12月18日	東京オリパラ競技大会福島市推進協議会
12月21日	新生ふくしま雇用創造協議会第2回会議
12月26日	福島県信用保証協会第245回理事会
平成31(2019)年	
1月9日	福島県建設産業団体連合会新年賀詞交換会
1月12日	ほっこりふくしまあったかフェア
1月15日	第2回信夫山再生プロジェクト推進委員会
1月17日	オールふくしま地域サポート委員会

1月17日	福島駅東口市街地再開発準備組合再開発勉強会	
1月18日	第3回福島市中小企業振興会議	
1月22日	福島県環境創造センター県民委員会	
1月23日	ふくしまFOOD発掘プロジェクト	
1月24日	第6回福島県原子力発電所の廃炉に関する安全確保県民会議	
1月24日	ふくしま産業人材育成コンソーシアム平成30年度第2回ワーキンググループ	
1月24日	富士通エグゼクティブフォーラム	
1月25日	福島県警察学校第106回初任科長期課程卒業式	
1月28日	第13回福島県地域年金事業運営調整会議	
1月28日	ストリートミュージックフェスティバル実行委員会会議	
1月28日	第19回福島踊屋台伝承会理事会	総括的概要
1月29日	第34回福島県民の警察官表彰選考委員会	
1月31日	第1回2020東北の情報発信拠点事業（仮称）協賛発起人会	事業報告
1月31日	福島駅東口市街地再開発準備組合第4回臨時総会	
2月4日	第2回高齢・障害・求職者雇用支援機構運営協議会	施策体系
2月4日	第5回ふるさと応援在京福島県経済人の集い	
2月5日	第2回「福が満開、福のしま。」福島県観光復興推進委員会幹事会	I 定款・規約等
2月5日	ミャンマーとの低炭素化推進パートナーシップ検討会	
2月5日	第5回福島県医療福祉機器産業協議会	II 組織
2月7日	ふくしま産業人材育成コンソーシアム	
2月12日	花もみもある福島路ウォーキング運営委員会	III 議員選挙 役員・議員 の選任
2月12日	第2回福島市産官学連携プラットフォーム連携推進会議	
2月13日	「福が満開、福のしま。」福島県観光復興推進委員会総会	IV 事務局
2月14日	福島県事業再開帰還促進事業交付金交付先選定委員会	
2月15日	福島県事業再開帰還促進事業交付金交付先選定委員会	
2月18日	福島市旅館ホテル協同組合 通常総会・懇親会	V 庶務
2月19日	福島政経懇話会第271回例会	
2月20日	暴力団追放福島市民緊急会議	VI 会議
2月20日	第6回まちなか活性化リーダー養成講座	
2月20日	第3回福島市自殺対策ネットワーク会議	VII 事業 I 活力ある 福島の創造
2月20日	第2回古関裕而氏の野球殿堂入りを実現する会	
2月22日	第3回福島市入札監視等委員会	VII 事業 II 会員事業所 の発展
2月23日	まちなか交流スペース運営協議会	
2月24日	天皇皇后両陛下御在位満三十年記念式典	VII 事業 III 魅力ある 商工会議所
2月24日	福島水産物商業協同組合通常総会懇親会	
2月25日	第3回福島市男女共同参画審議会	VII 事業 経営改善 普及事業他
2月25日	東北中央道地域活性化社会実験協議会	
2月25日	福島市スポーツ振興公社第4回理事会	VIII 登録
2月26日	県北地域保健・職域保健連携推進連絡会	
2月26日	桜の聖母短期大学助言評価委員会	
2月27日	東京オリパラ競技大会福島市推進協議会	IX 事務所等
2月27日	ふくしま地域ポータルサイト運営委員会	
2月27日	あづまの郷ウォーク大会平成30年度第3回実行委員会	X 団体加入 および連携
2月27日	内外情勢調査会福島支部懇談会	
2月28日	福島地域産業保健センター運営協議会	XI その他の 会議等への 参加
2月28日	とうほく街道会議第15回交流会万世大路・福島大会実行委員会設立第1回実行委員会	
3月1日	総務省行政懇談会	
3月4日	第2回福島市振興公社理事会	

3月6日	「花もみもある福島路ウォーキング運営委員会」第2回運営委員会
3月7日	福島県火災共済協同組合第4回理事会
3月7日	はいうえい人街ネット福島地域連絡会総会
3月8日	第5回ふくしまの未来を担う地域循環型人材育成会議
3月11日	アカデミア・コンソーシアムふくしま第3回事業推進会議
3月14日	福島県産業振興センター理事会
3月15日	内外情勢調査会福島支部懇談会
3月18日	福島民友愛の事業団第23回通常理事会
3月19日	ふくしま山車祭り実行委員会
3月19日	第5回東北中央自動車道の利活用促進による地域活性化協議会
3月20日	東北エネルギー懇談会企画委員会
3月20日	第18回福島県高等学校就職問題検討会議
3月22日	福島県中小企業家同友会2019年度合同入社式
3月22日	福島県スポーツ振興基金定時評議員会
3月22日	健康長寿ふくしま会議設立総会
3月25日	福島県信用保証協会第246回理事会
3月26日	第2回福島県自立支援協議会障がい者差別解消支援部会
3月27日	原子力災害対応雇用支援事業担当者会議
3月28日	福島市観光コンベンション協会臨時総会
3月28日	福島イノベーション・コースト構想推進機構第11回理事会
3月28日	福島駅東口再開発準備組合 第5回臨時総会
3月29日	福島商工会議所女性会第5回事業委員会
3月30日	第18回原子力損害からの福島復興再生協議会
3月30日	海上自衛隊横須賀地方総監部主催観桜会

## 2. 各種視察・表敬訪問受入関係

開催年月日	内 容
平成30年5月19日 於：福島市	伊勢商工会議所 来所 ※石井専務との「伊勢神宮外宮奉納」に関する懇談を実施
平成30年9月14日 於：福島市	岩手県庁ラグビーワールドカップ推進室PR 来所 ※本田常務との懇談を実施
平成30年9月20日 於：福島市	草加商工会議所商業部会視察 来所 ※渡邊会頭との懇談を実施
平成30年10月24日 於：福島市	ミャンマーエーヤワディ管区・ザガイン管区関係者 来所 ※渡邊会頭との懇談を実施
平成30年11月6日 於：福島市	輪島商工会議所役職員 来所 ※正副会頭との懇談を実施
平成30年11月16日 於：福島市	わらび座社長 来所 ※渡邊会頭との懇談を実施
平成31年3月1日 於：福島市	九州経済産業局 来所 ※駅前通り開発に関する視察・懇談を実施

総括的概要

事業報告

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙  
役員・議員  
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I  
活力ある  
福島の創造

VII 事業 II  
会員事業所  
の発展

VII 事業 III  
魅力ある  
商工会議所

VII 事業  
経営改善  
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入  
および連携

XI その他の  
会議等への  
参加